

お茶の水女子大学共創工学部

学生の確保の見通し等を記載した書類 資料

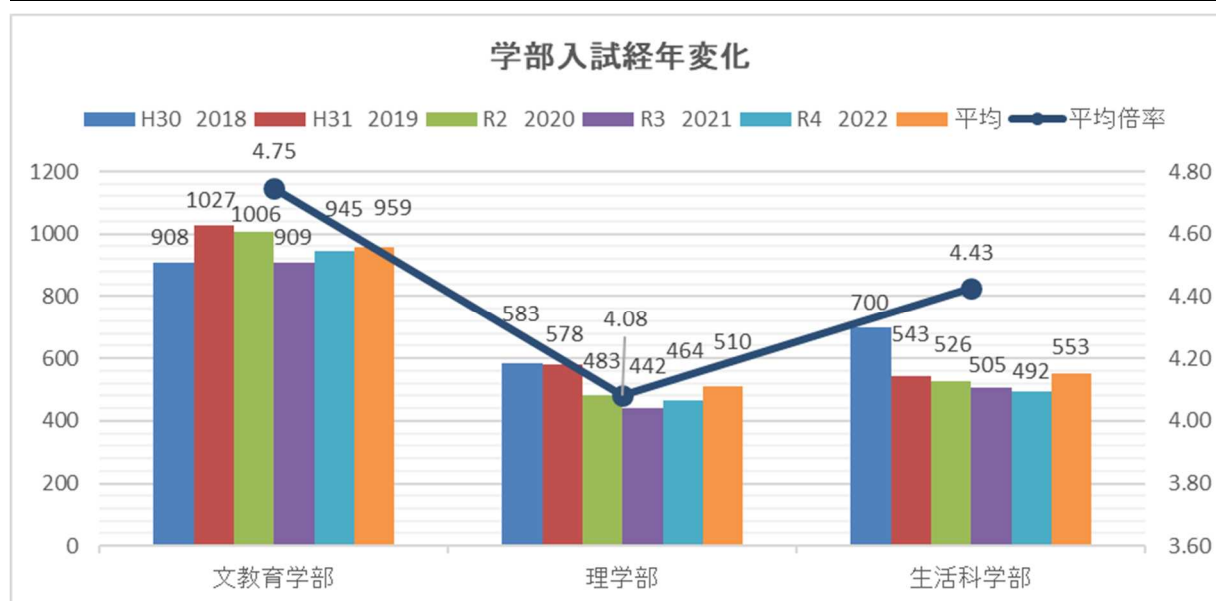
目次

資料 1	お茶の水女子大学入試動向	・・・ 2
資料 2	新入生入学時アンケート	・・・ 4
資料 3	工学部志願者入学者動向	・・・ 6
資料 4	国立大学理工系学部学科一般選抜（前期）志願倍率	・・・ 9
資料 5	産業別就職者数	・・・ 10
資料 6	在学生データサイエンス教育アンケート	・・・ 12
資料 7	高校生ニーズ調査報告書	・・・ 13
資料 8	データサイエンスを学べる大学	・・・ 14
資料 9	データサイエンス系学部入試動向	・・・ 15
資料 10	高校生、受験生へのメッセージ	・・・ 16
資料 11	企業等からの要望書	・・・ 18
資料 a	お茶の水女子大学共創工学部（仮称・令和 6 年 4 月開設予定・設置構想 中）「設置構想についての高校生アンケート調査」報告書	・・・ 26
資料 b	お茶の水女子大学共創工学部（仮称・令和 6 年 4 月開設予定・設置構想 中）「設置構想についての採用意向アンケート調査」報告書	・・・ 61

【資料1 お茶の水女子大学入試動向】 2018-2022

1-1 学部入試 全志願者数と平均志願倍率

学部	定員 (人)	志願者数 (人)						平均志願 倍率 (倍)
		H30 2018	H31 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	平均	
文教育学部	202	908	1027	1006	909	945	959	4.75
理学部	125	583	578	483	442	464	510	4.08
生活科学部	125	700	543	526	505	492	553	4.43



1-2 総合型選抜 志願倍率 (倍)

総合型	H30 2018	H31 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	平均
文理合同	9.60	8.85	11.10	—	—	9.85
文系	—	—	—	10.9	9.6	10.3
理系	—	—	—	3.5	3.0	3.3
理学部	—	—	—	2.5	2.65	2.58
食物栄養	—	—	—	13	7.5	10.25
人間環境	—	—	—	4.5	2.5	3.50

1-3 学校推薦型選抜 志願倍率 (倍)

学校推薦型	H30 2018	H31 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	平均
文教育学部	3.31	2.98	3.76	3.00	2.64	3.14
理学部	1.61	1.50	1.44	—	—	1.52
生活科学部	5.10	5.00	4.10	4.00	4.20	4.48

1-4 一般選抜 志願倍率と入学手続率

(前期日程)

志願倍率

(倍)

一般前期	H30 2018	H31 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	平均
文教育学部	2.72	3.35	2.78	2.83	2.88	2.91
理学部	3.14	3.21	2.95	3.01	3.22	3.11
生活科学部	4.35	3.18	2.91	2.82	2.85	3.22
人間環境	3.32	3.95	2.37	2.65	3.12	3.08

入学手続率

(%)

一般前期	H30 2018	H31 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	平均
文教育学部	96	88	88	88	89	90
理学部	95	94	97	92	94	94
生活科学部	97	99	96	94	96	96
人間環境	100	95	100	94	89	96

(後期課程)

志願倍率

(倍)

一般後期	H30 2018	H31 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	平均
文教育学部	13.65	16.72	17.28	15.28	17.89	16.16
理学部	10.43	10.35	6.96	6.09	6.09	7.98
生活科学部	9.90	8.90	8.90	10.25	10.50	9.69
人間環境	7.20	8.20	6.00	6.80	10.60	7.76

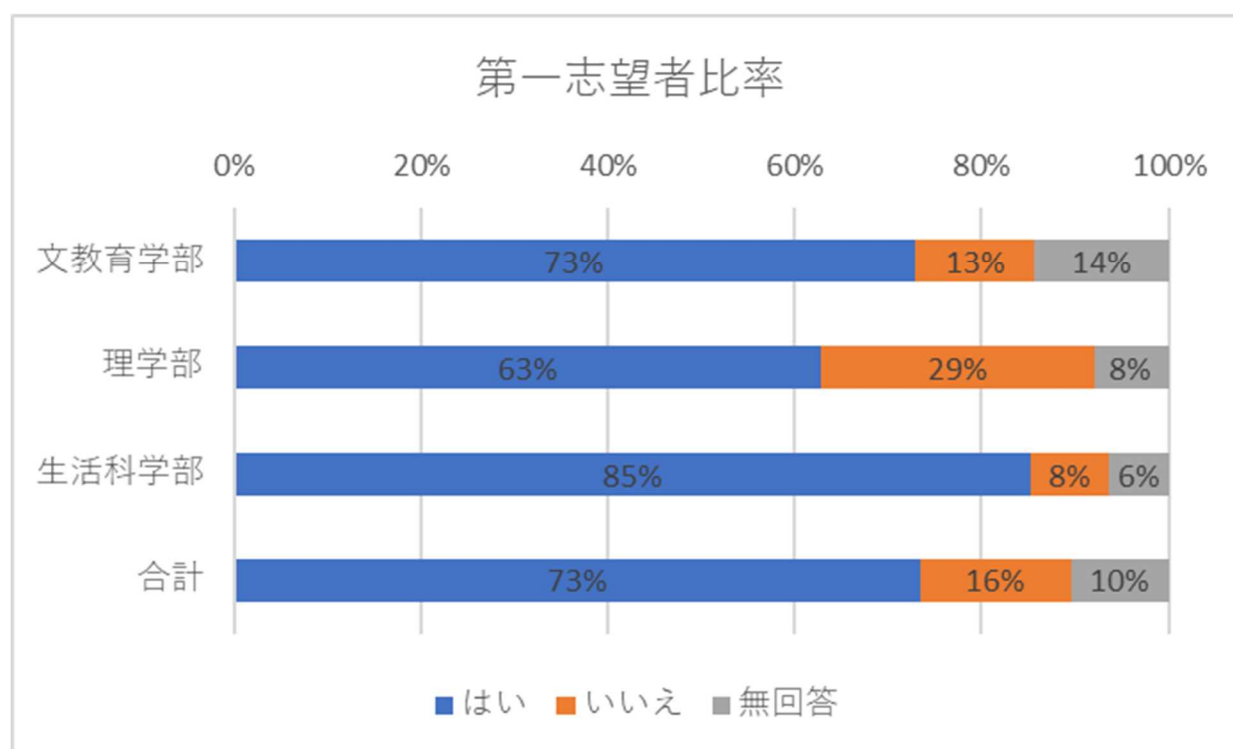
入学手続率

(%)

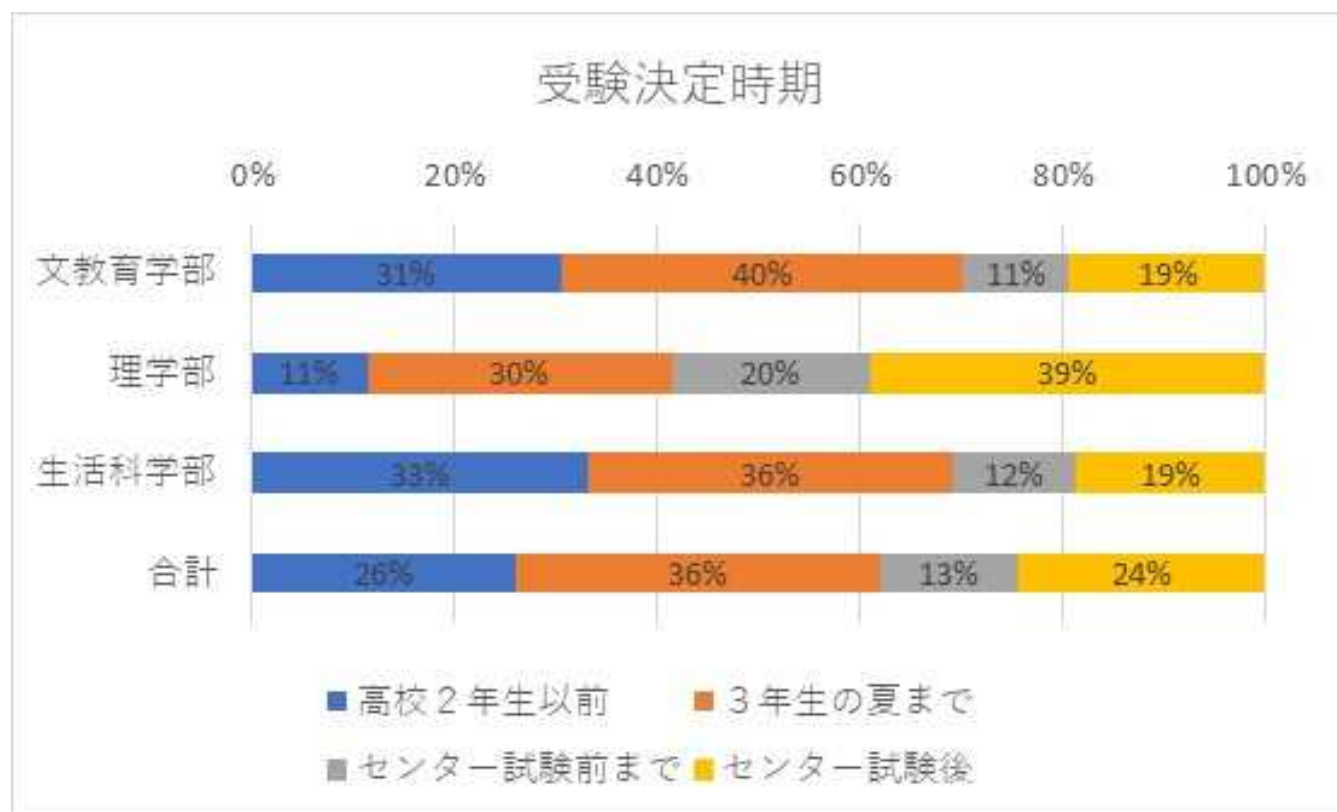
一般後期	H30 2018	H31 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	平均
文教育学部	68	87	64	78	78	75
理学部	88	78	72	69	66	74
生活科学部	64	92	75	92	92	83
人間環境	50	50	50	50	88	58

【資料2 新入生入学時アンケート】 2018-2022

2-1 第一志望者比率



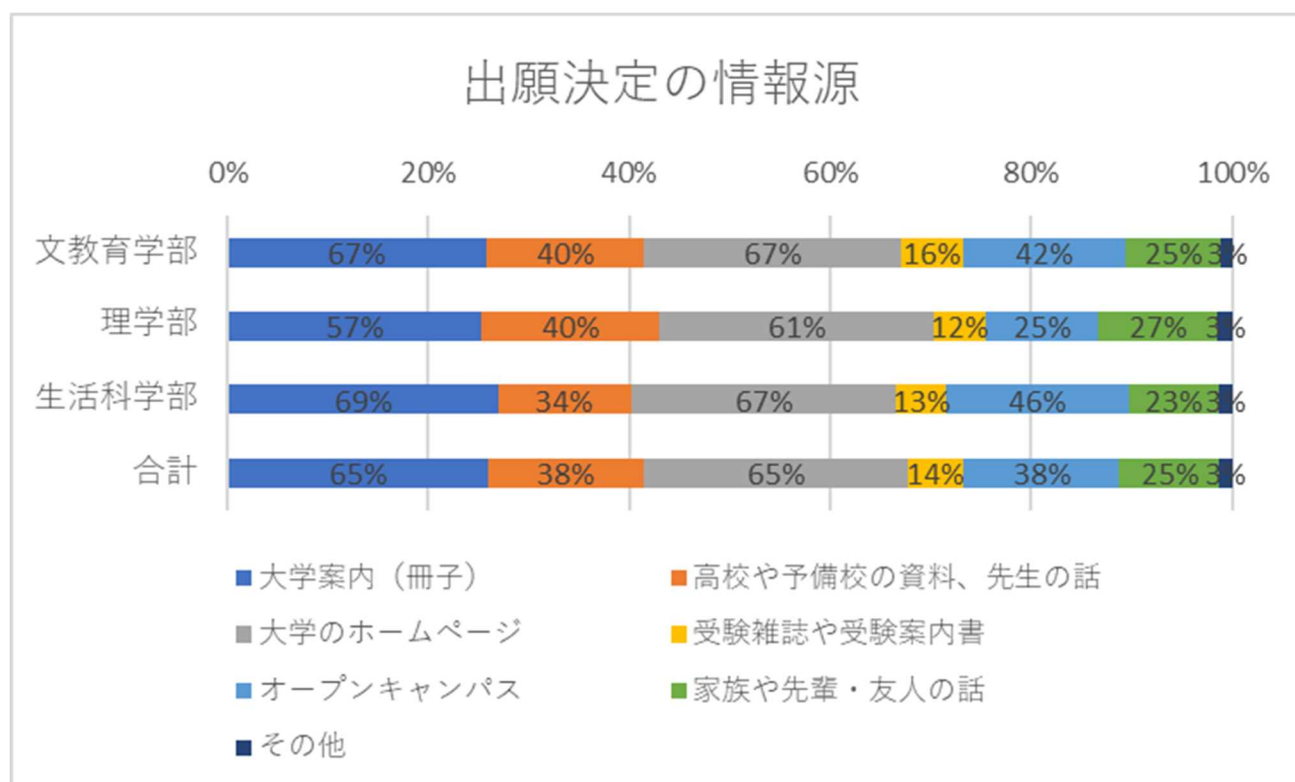
2-2 お茶大受験の決定時期



2-3 志望の理由

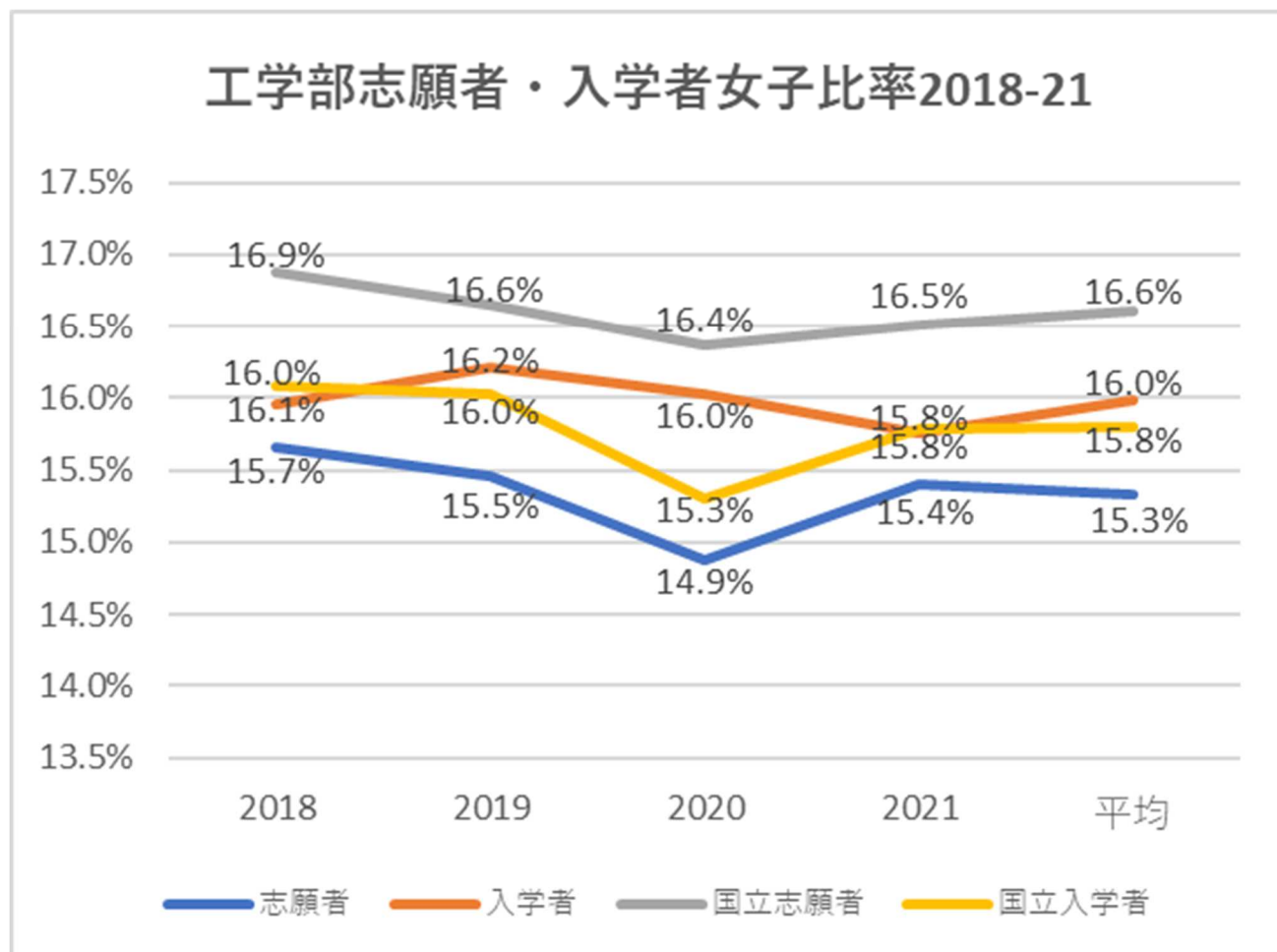
	文教育学部	理学部	生活科学部	合計
志望する分野があったから	58%	41%	62%	54%
地域的条件（東京にある etc.）	50%	56%	50%	51%
少人数制だから	42%	48%	41%	43%
大学の雰囲気・環境が良いから	58%	49%	56%	55%
女子大だから	16%	21%	15%	17%
国立大学だから	81%	81%	85%	82%
経済的な負担が軽いから	39%	42%	42%	41%
総合大学だから	11%	12%	10%	11%
有名だから	25%	26%	27%	26%
入試内容が有利だったから	29%	29%	24%	28%
資格取得・就職に有利だから	11%	13%	20%	14%
その他	16%	9%	15%	14%

2-4 出願決定の情報源

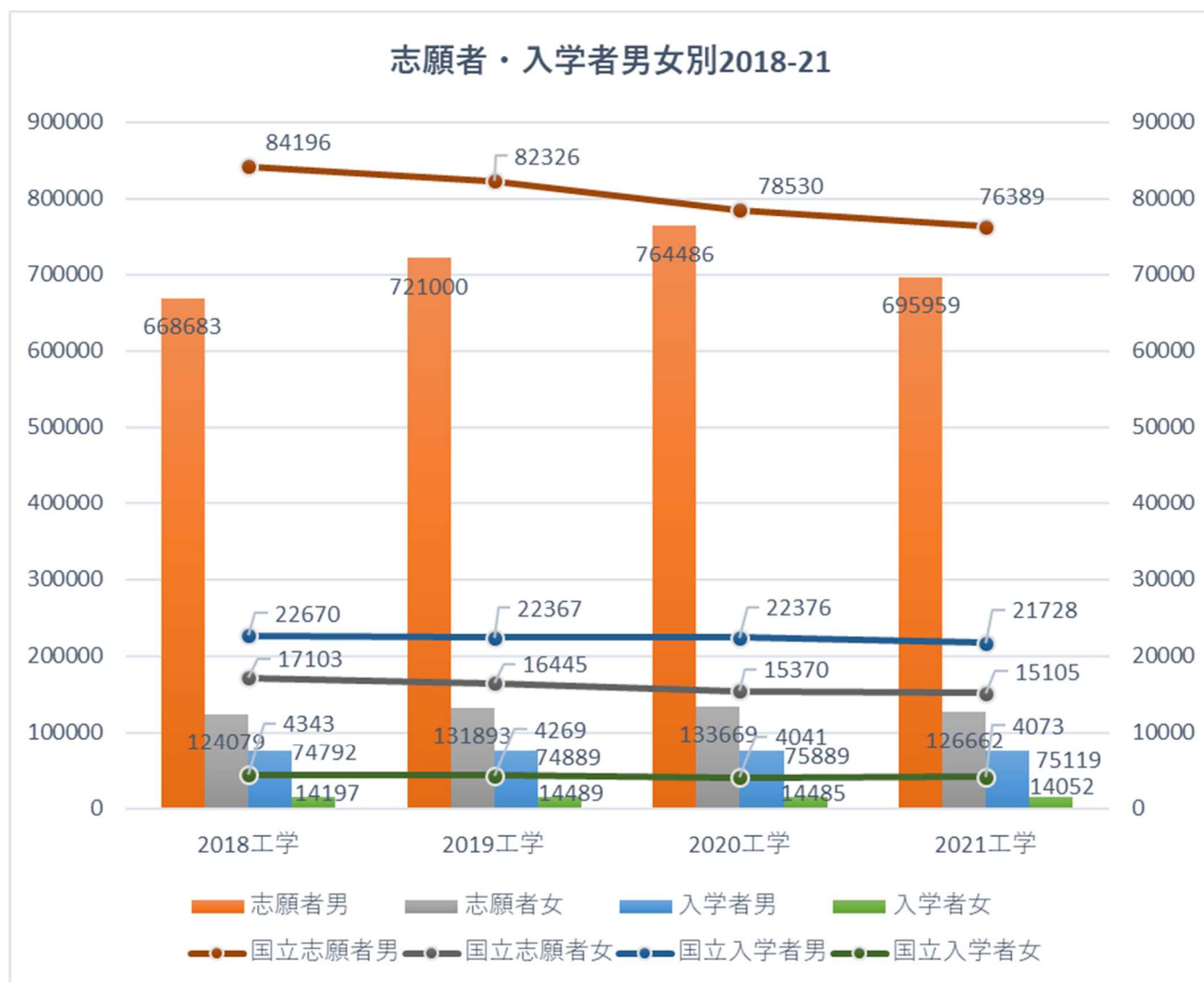


【資料3 工学部志願者入学者動向】 学校基本調査 2018-21 による

3-1 工学部志願者・入学者女子比率



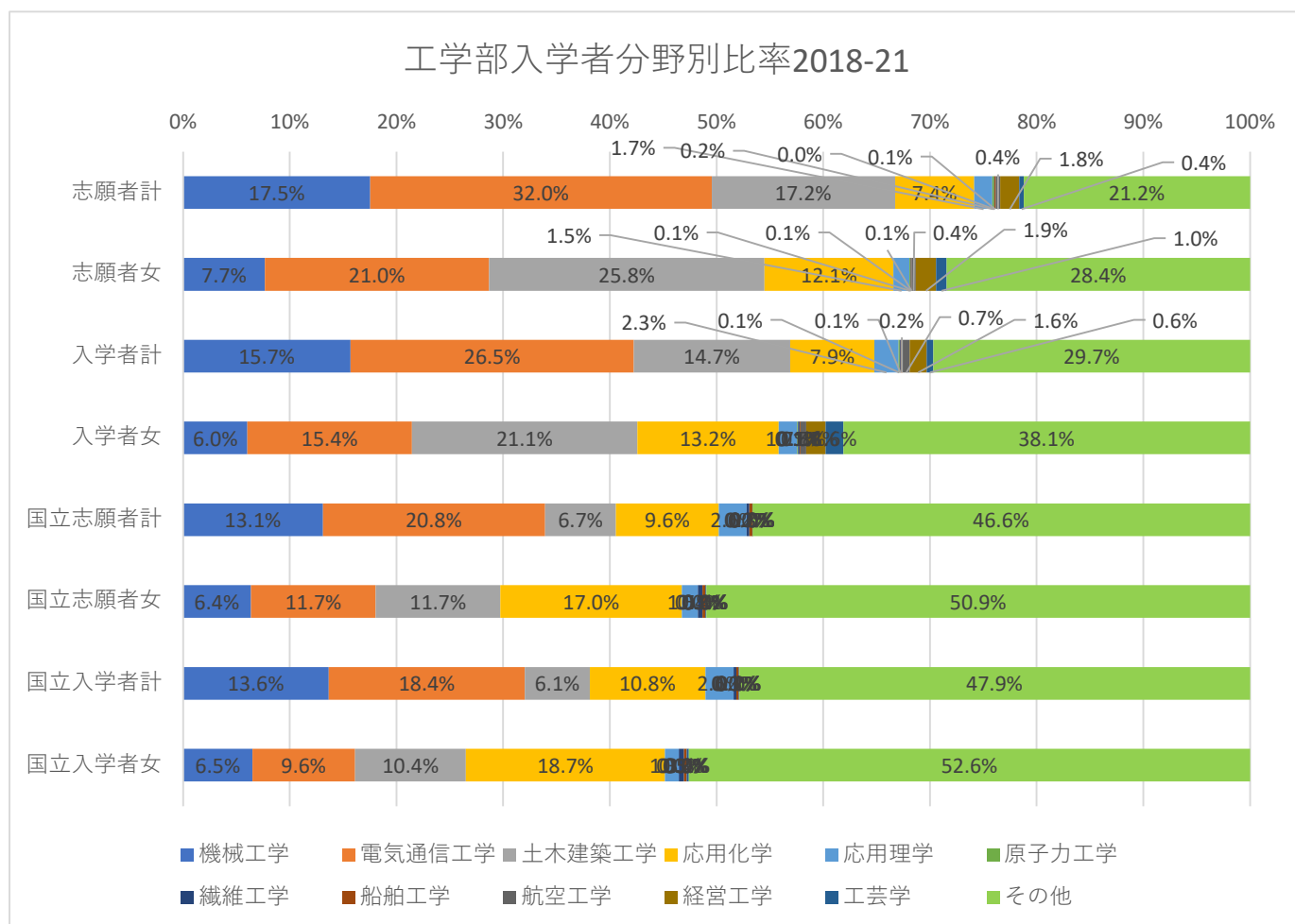
第二に、工学部志願者は、全体では増加しているにも関わらず、女子学生の比率は志願者も入学者も横ばいであり、16%前後に留まっている。



第三に、2018-2021 年工学部志願倍率は、全体で 9.4 倍(延べ数)、国立大で 3.6 倍(延べ数)である。

$$\left(\begin{array}{l}
 \text{入学者(2018-21)計 } 357912 \text{ 人} \div \text{志願者(2018-21)計 } 3366431 \text{ 人} = \text{志願倍率 } 9.4 \text{ 倍} \\
 \text{国立入学者(2018-21)計 } 105867 \text{ 人} \div \text{国立志願者(2018-21)計 } 385464 \text{ 人} = \text{志願倍率 } 3.6 \text{ 倍}
 \end{array} \right)$$

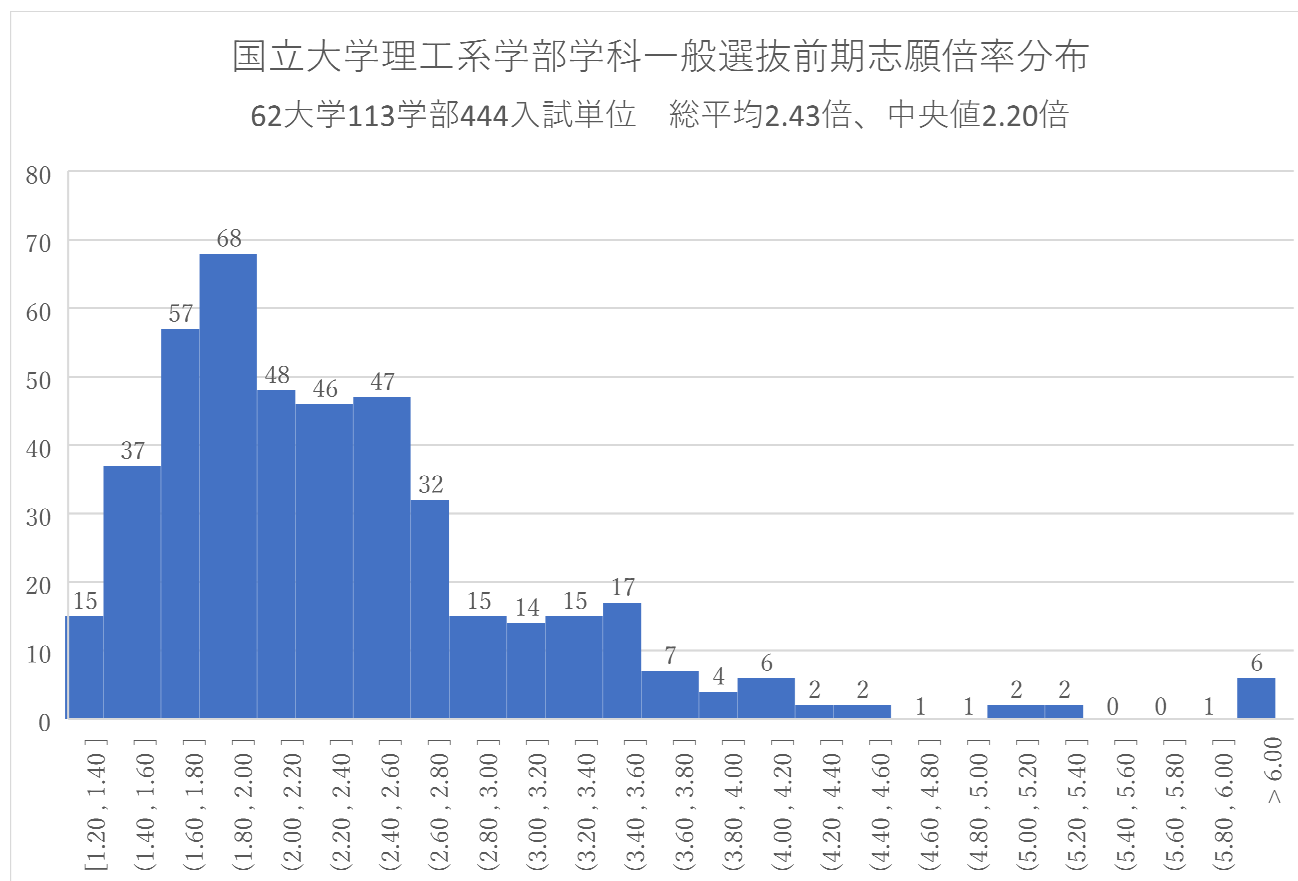
3-3 工学部志願者・入学者分野・男女別



第四に、分野別の学生数では、機械工学や土木建築学の比率が減少し、「その他」の比率が増加し、入学者全体の 29.7%、国立大の 47.9%を占め、工学分野の多様化・複合化が進んでいる。女子学生の比率が高いのは、土木建築、応用化学、電気通信工学、その他、の分野である

【資料4 国立大学理工系学部学科一般選抜(前期)志願倍率】

4-1 国立大学理工系学部学科(62 大学 113 学部 444 入試単位、2020-22)



国立大学理工系学部学科(62 大学 113 学部 444 入試単位、2020-22)の一般選抜(前期日程)の平均志願倍率(2020-22)は、平均 2.43 倍(中央値 2.20 倍)である。

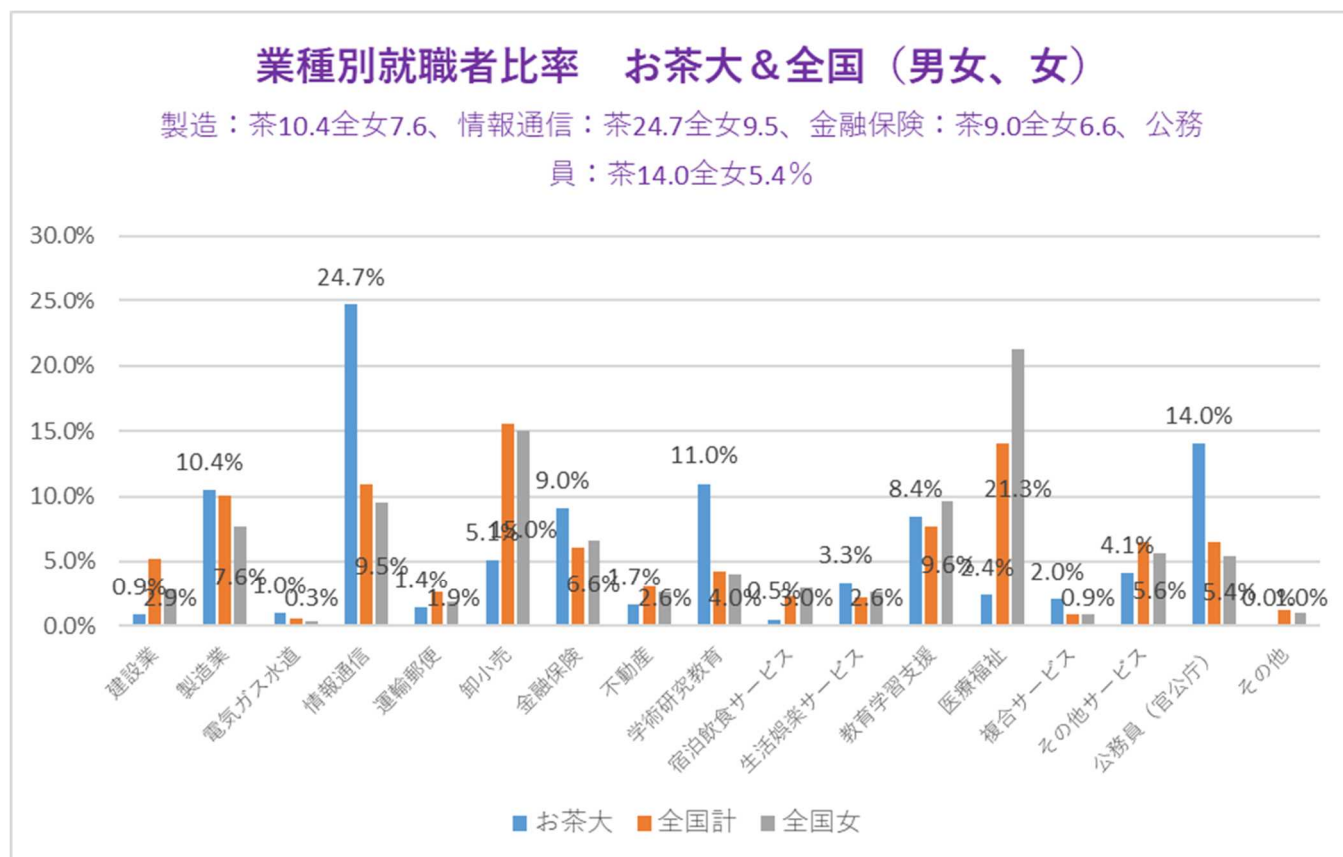
4-2 大都市圏の志望倍率

東京都、埼玉県、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県の大学の平均値

大都市圏の大学の倍率は 2.78 倍であり、全国平均(2.43 倍)より 0.35 ポイント高くなっている。

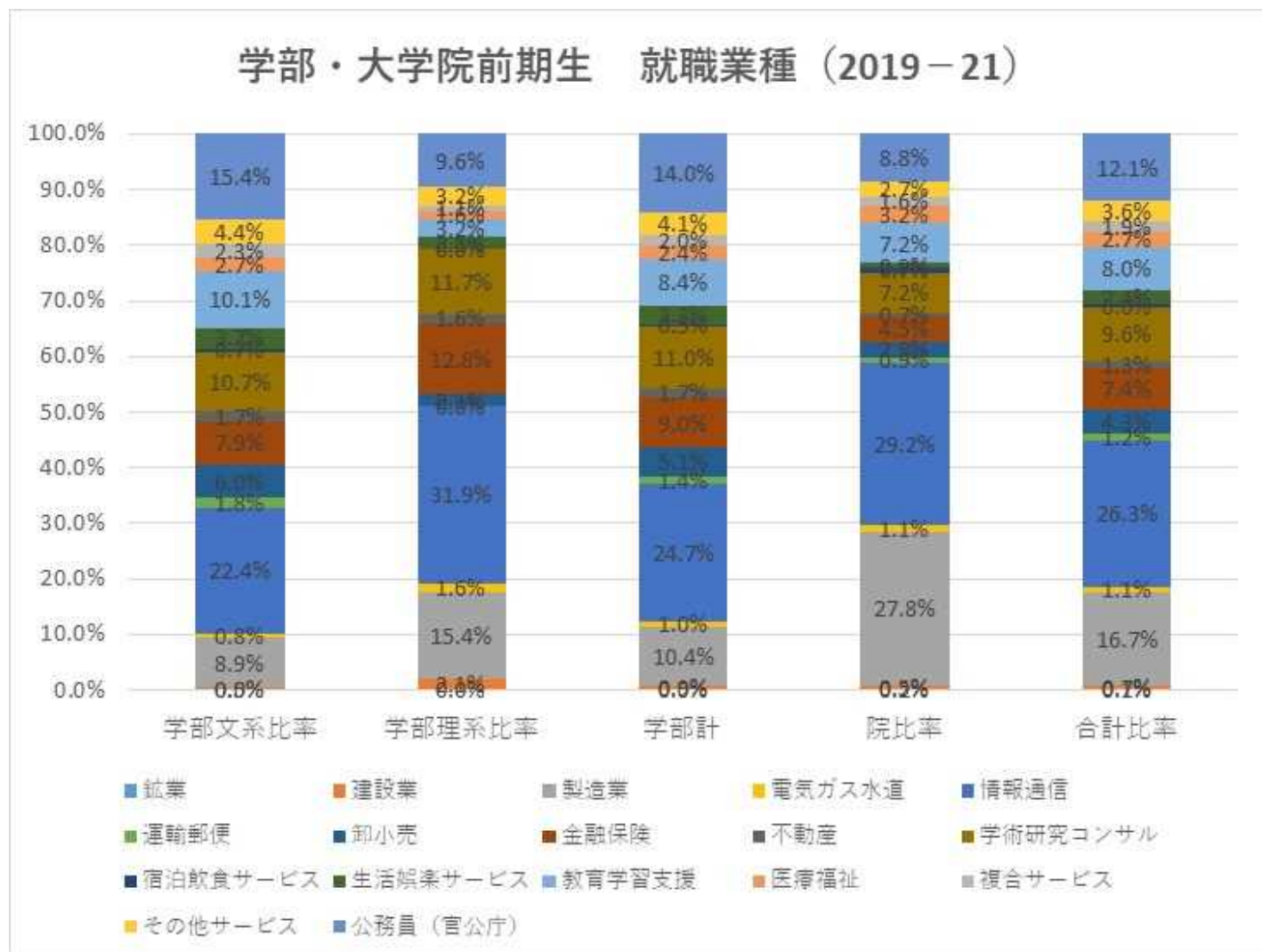
【資料5 産業別就職者数】 2019-21 学校基本調査および本学データ

5-1 産業別就職者数比率



製造業 10.4% (全国女子 7.6%)、情報通信業 24.7% (全国女子 9.5%)、金融保険業 9.0% (全国女子 6.6%)、公務員 14.0% (全国女子 5.4%) と、共創工学部が卒業後の進路として想定する業種が、全国比に比べて極めて高く、データサイエンスを活用する教育学習支援 (コンサルタント) 業も 8.4% を占めている。

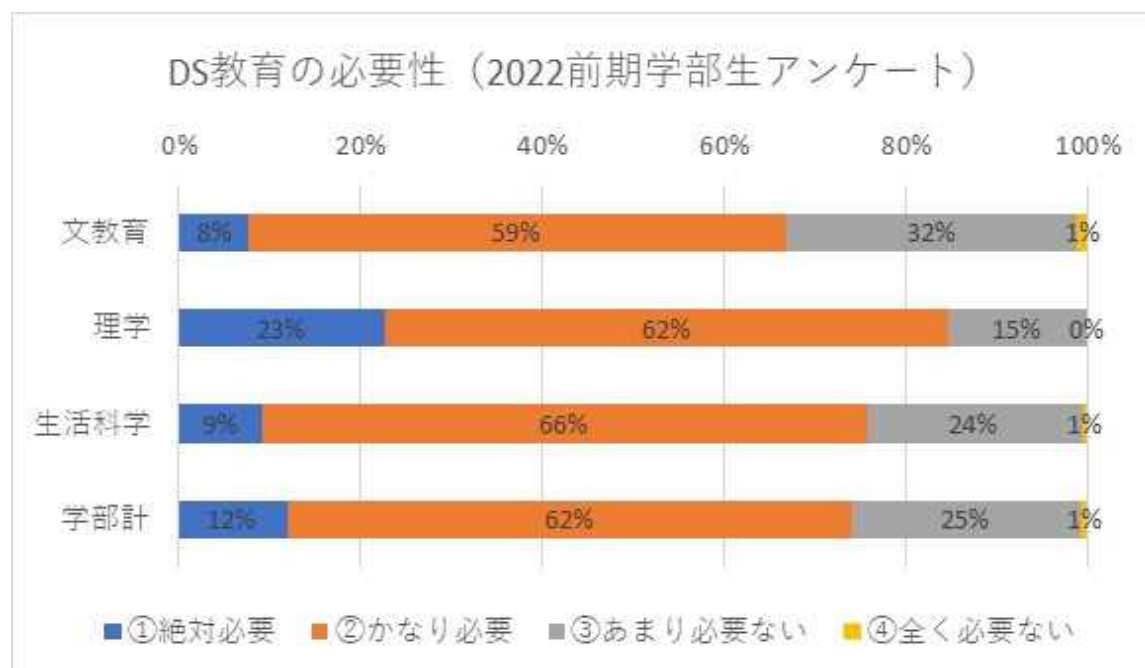
5-2 お茶の水女子大学 学部・大学院前期 業種別就職者比率



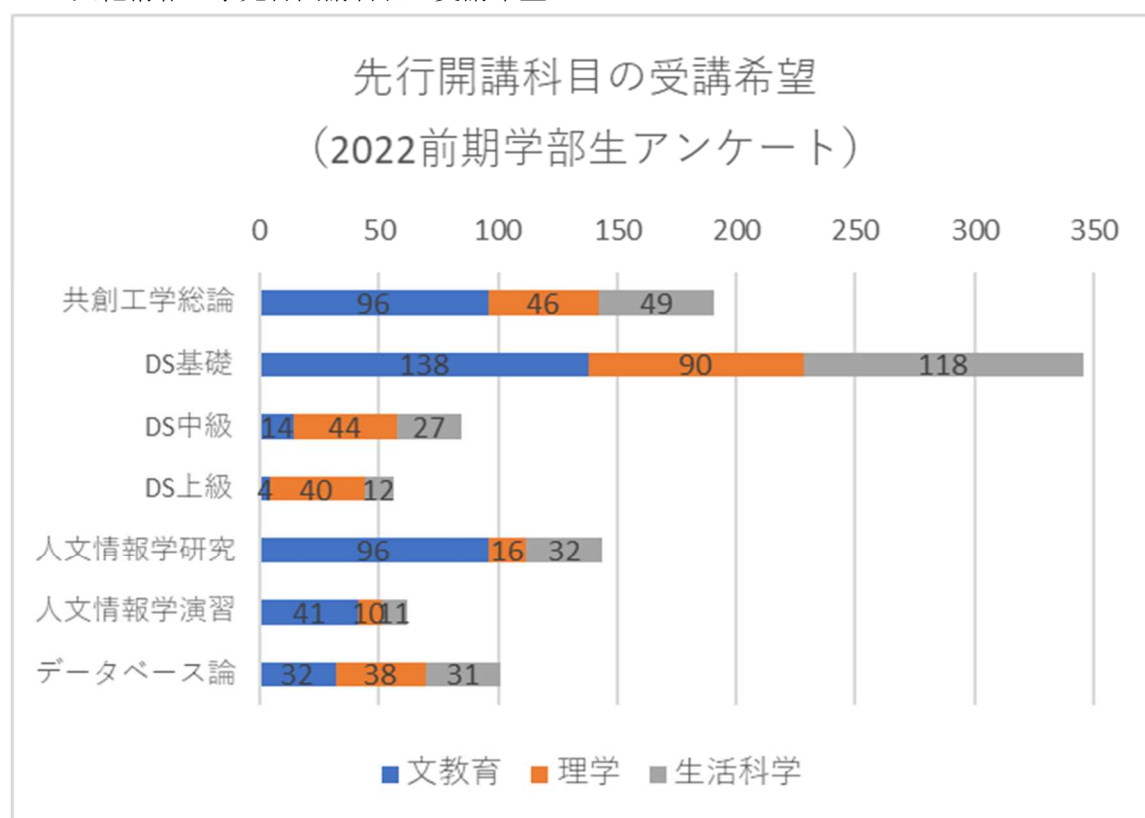
共創工学部が卒業後の進路として想定する業種のうち、情報通信業については、文系学部卒でも 22.4%を占めている。

【資料6 在学生データサイエンス教育アンケート】 2022 年前期全学アンケートより

6-1 データサイエンス教育の必要性



6-2 文化情報工学先行開講科目の受講希望



【資料7 高校生ニーズ調査報告書(抜粋)】

入学したい		問5 興味のある学問分野における回答			
	問3 卒業後の希望 進路	工学	理学	情報学・情報 科学・情報工 学	人文学・社会 学(哲学、歴 史学、地理 学、文学、言 語学、社会 学、心理学)
人間環境工学科	国公立大学	30	17	11	23
	私立大学	13	8	5	10
文化情報工学科	国公立大学	11	7	14	27
	私立大学	9	5	11	17

【資料8 データサイエンスを学べる大学】

(国立大学)

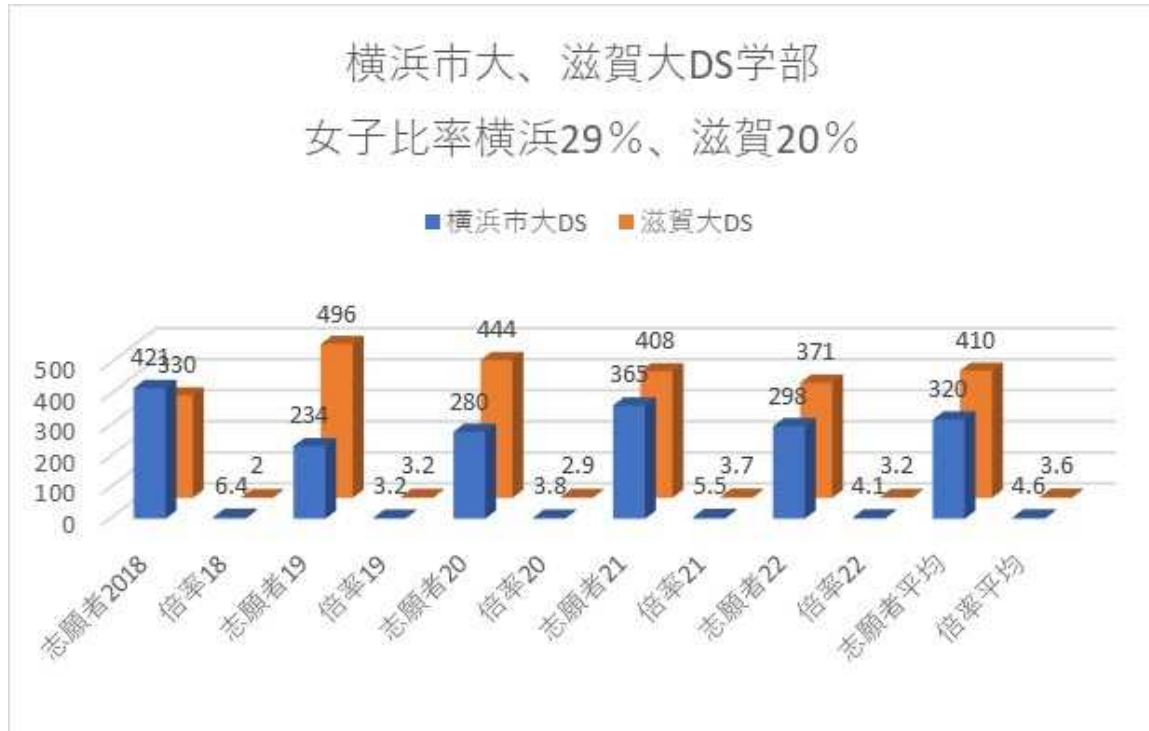
静岡大学 情報学部 行動情報学科 (2016 年度開設)
滋賀大学 データサイエンス学部 データサイエンス学科 (2017 年度開設)
名古屋大学 情報学部 自然情報学科 (2017 年度開設)
横浜市立大学 データサイエンス学部 データサイエンス学科 (2018 年度開設)
島根大学 総合理工学部 知能情報デザイン学科 (2018 年度開設)
広島大学 情報科学部 情報科学科 (2018 年度開設)
九州工業大学 情報工学部 知能情報工学科 (2018 年度開設)
長崎大学 情報データ科学部 情報データ科学科 (2020 年度開設)
群馬大学 情報学部 情報学科 (2021 年度開設)
一橋大学 ソーシャル・データサイエンス学部 (2023 年度開設)

(私立大学)

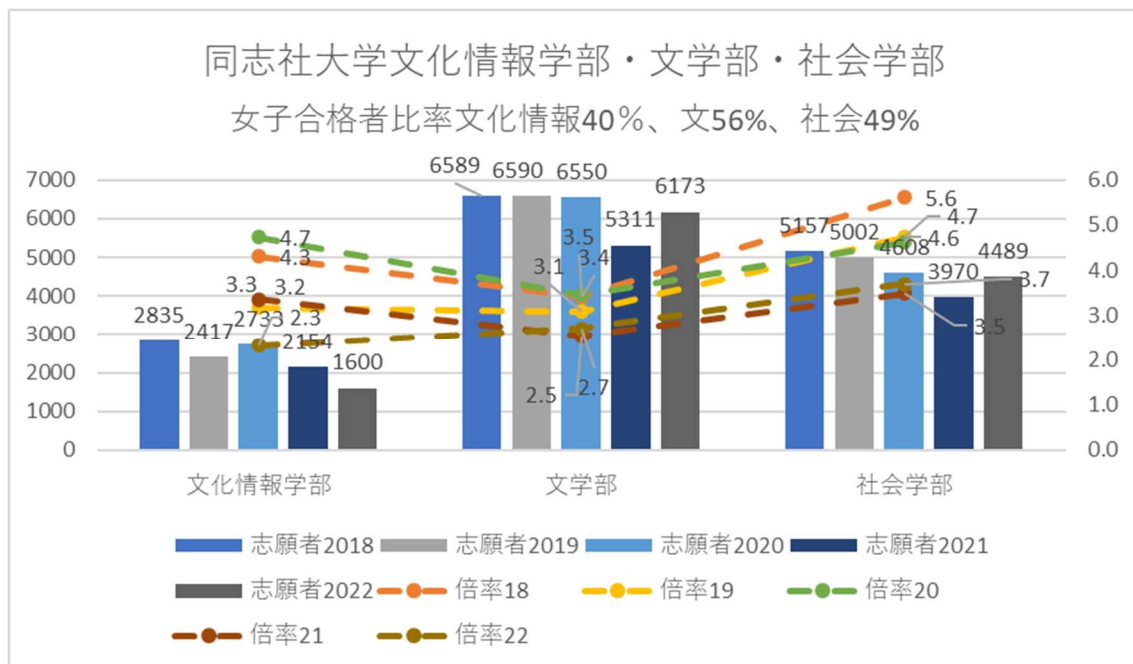
工学院大学 情報学部 システム 数理学科 (2016 年度開設)
東京理科大学 経営学部 ビジネスエコノミクス学科 (2016 年度開設)
東京電機大学 システムデザイン工学部 情報システム工学科 (2017 年度開設)
津田塾大学 総合政策学部 総合政策学科 (2017 年度開設)
京都産業大学 情報理工学部 情報理工学科 (2018 年度開設)
武蔵野大学 データサイエンス学部 データサイエンス学科 (2019 年度開設)
立正大学 データサイエンス学部 データサイエンス学科 (2021 年度開設)
南山大学 理工学部 データサイエンス学科 (2021 年度開設)
大阪工業大学 情報科学部 データサイエンス学科 (2021 年度開設)
近畿大学 情報学部 情報学科 (2022 年度開設)
京都女子大学 データサイエンス学部 データサイエンス学科 (2023 年度開設)

【資料 9 データサイエンス系学部入試動向】

9-1 国公立大学データサイエンス学部入試動向 2018-22



9-2 同志社大学文化情報学部入試動向 2018-22



高校生、受験生へのメッセージ

共創工学部への入学を希望する高校生、受験生のみなさまへ

【人間環境工学科】

お茶の水女子大学 共創工学部人間環境工学科では工学を学ぶことができます。工学はモノを作ることですが、技術・家庭ではありません。工作とも違います。プラモデル作りでもありません。では工学とは何でしょう？ 高校では数学や理科を学びますが、工学を学びませんので、イメージが湧かないのも当然かもしれません。工学は、高校で学んだ数学や理科の知識を使って、モノを設計（デザイン）するということです。世の中の困りごとに対して、設計によってモノを作り、モノを通じて社会を積極的に改善していくこと、それが工学です。

国内外の大学には既に沢山の工学部があります。では、お茶の水女子大学の共創工学部は、それらの工学部と何が違うのでしょうか。

これまでに多くの技術が生み出され、そのお陰で私たちの生活や社会が改善され発展されてきたことは歴史が証明しています。社会の隅々にまで技術は広がり、より多くの人々が技術の恩恵を受けつつありますが、技術の中には、一部の人々には使いにくいというものも存在します。社会や環境に対し良くない影響を与える技術もあります。このような困りごとをいち早く見つけ出して速やかに改善する必要があります。また、今の工学が、作るものによってあまりにも細分化され過ぎていることも再考する必要があります。車の自動運転やドローンなど、複数の技術をサービスと組み合わせた製品が世界中で続々と生まれています。また、社会の課題によっては、既存の細かく分かれた一つの技術分野の考え方だけでは解決できないものもあります。これからは、技術分野を協働させるような新しいアイデアの発想が必要で、全ての人を包み込み、環境に優しい新発想の技術が求められていますが、そのような技術の作り方は誰も知らず議論は始まったところです。共創工学部では、これらの点を乗り越えようと考えており、それが新学部の、これまでの工学部とは違う新しさとなります。

冒頭ではモノづくりと書きましたが、「モノ」だけを作れば良いという時代は終わったと私たちは考えます。これからは、体験をつくり出す技術、すなわち人々が望む「コト」を作るという考えも大切となります。さらには将来にわたって持続可能な社会の「仕組み」を考えることも、工学が扱う領域になっています。これらを進めるにはどうしたらよいでしょう。手掛かりとなるのは文系の学問（人文学と社会科学）と考えています。私たちは工学と文系の学問を協働させる仕組みを創ることから始めたいと考えています。この点も共創工学部の新しいチャレンジです。未来の社会のための新しい技術を創るにはユーザとなる社会の人々とのしっかりとした対話も欠かせません。そこで、社会と共に未来を創るという意味を込め、共創工学部という新しい名前を付けました。共創には、工学に文系の知恵を合せて、共に創るという意味も込められています。

まとめると、人間環境工学科では、環境や社会から困りごとを見出し（発見力）、解決のための新しいアイデアを興す方法（発想力）を身につけます。次に、そのアイデアを具体的なカタチとするための設計という概念とそのプロセス（デザイン力）を身につけます。最後に、創り上げた解決

方法を、社会と対話しつつ（対話力）実際に社会に当てはめ、効果を調べ、必要な修正を行います。社会を変えるこの4つの工学の力を身につけ、あらゆる分野で活躍してください。

共創工学部、人間環境工学科では、
技術（モノやコト）を考えること・作ることが好きな理系の人
文系にも関心が高い理系の人
技術を通じて人々とともに社会に貢献したい人
新しい技術を生み出す発想力を身につけたい人
を歓迎します。

【文化情報工学科】

文化情報工学は、人文知にデータサイエンスと工学を協働させることにより生み出される、人間の文化を尊重する新しいタイプの工学です。情報・工学技術を用いて、文学、言語、芸術、思想、歴史、地理などに関する多種多様な情報をデジタル化（収集・生成・可視化）し、分析を行い、新たな作品や価値を創出します。

人文知は、人間の思考・表現・行動・文化を扱うもので、全ての人間に備わり、全ての人間の日常に関わり、大量な資料（データ）が蓄積され、日々更新されています。これらの資料を、情報技術を使ってデジタル化し、コンピュータを使って解析し、データやその結果を可視化する技法を学びます。これによって、新たな文化の創造に挑みます。

文化情報工学のキーワードは、文化と情報と工学です。人間の文化や社会に関心をもち、コンピュータや情報通信技術に興味をもち、自分の手でモノを作ることが好きな人に適しています。文理の別に拘わらず、人間や社会で生起する事象に対する幅広い知的好奇心、それを「何故だろう」と自ら解明していく意欲と探究力を持っている人には、是非、本学科を志してほしいと思います。

要 望 書

国立大学法人お茶の水女子大学長

佐々木 泰 子 殿

貴学が構想している共創工学部「人間環境工学科」及び「文化情報工学科」設置について、以下のとおり要望します。

近年、社会は大きく変化し、グローバル化とデジタル化のもと、経済発展とともに幸せで持続可能な社会の到来が期待される一方で、気候変動、人口・食糧問題、パンデミックなど喫緊の諸課題にも直面しています。それらを解決し、さらに新たな技術や価値を創造するためには、工学の技術に「社会的価値」を伴わせることが必要となります。全世界的な目標でもある、多様性を包摂し持続可能で豊かな文化を有する社会の実現のためには、工学と人文学・社会科学を協働させて新たな価値を創造する人材が、今後の社会に求められています。

貴学の構想する共創工学部は、工学と人文学・社会科学の知を協働することで、新たなモノや価値を創造し、未来の環境や社会、文化を共に創る人材の育成を目的としており、社会的な要請に応える新たな教育課程が展開され则认为ます。人間環境工学科は、豊かな住環境のデザインや、人々が健康に生きるための生活支援に関する技術のイノベーションに取り組む人材、文化情報工学科は、人間の文化と社会に関わる資料をデジタル技術によって収集・加工し、データサイエンスを応用して多角的に解析し、工学的な発見・発想とを用いて、文化や価値を共創できる人材の育成を目標とし、いずれの学科も共創には社会との対話が重要と捉えております。

創立 150 年の伝統と国内外で活躍する卓越した人材を輩出してきた貴学の実績の基に、課題解決のためのイノベーションを社会や文化に巻き起こす力を身につけたリーダーの育成を目指す取組みは、当社のみならず産業界として大いに期待できるものであり、早期の実現を強く要望します。

2023 年 2 月 9 日

アクセント株式会社
管理業務本部長
高久 真理



要 望 書

国立大学法人お茶の水女子大学長
佐々木 泰子 殿

貴学が構想しておられる共創工学部「人間環境工学科」及び「文化情報工学科」設置について、下記のとおり早期の実現を強く要望します。

記

新型コロナウイルス感染症の拡大、気候変動問題の顕在化など、世界が大きく変化する中、われわれ産業界は、持続可能な社会の実現に向け、イノベーションの創出と企業変革により企業価値の向上を図って行く事が求められております。そのため、弊社では高付加価値ものづくりを目指した製品開発、さらにはその先に見えてくるヒューマンセントリックなものづくりに関しても検討を始めました。しかしその実現には工学のみならず、人文学や社会科学の知識を持った文理融合型の人材確保が急務になっております。さらに、工学分野における女性人材の不足はかねてより社会的問題として指摘されており、これまで国際競争力の高さを誇ってきた工作機械業界も例外ではありません。このようなジェンダーバランスの問題のみならず、能力の多様性に柔軟に対応する仕組みづくりも重要な課題として取り組みたいと考えております。

貴学におかれましては、創立 150 年の伝統と国内外で活躍する卓越した女性人材を数多く輩出してきた実績を基に、新たな教育課程として共創工学部「人間環境工学科」及び「文化情報工学科」設置を構想しておられます。本構想は、文理融合の新たなアプローチで社会や文化のイノベーションを創出することを目的としており、とりわけ女性の進出が少ない機械工学分野や IT 分野において女性トップリーダー育成を目指すものと考えられます。これは弊社のみならず産業界として大いに期待できるものであり、早期の実現を強く要望いたします。

2023 年 1 月 10 日

株式会社牧野フライス製作所
取締役社長
宮崎 正太郎



要 望 書

国立大学法人お茶の水女子大学長

佐々木 泰 子 殿

貴学が構想している共創工学部「人間環境工学科」及び「文化情報工学科」設置について、以下のとおり要望します。

近年、社会は大きく変化し、グローバル化とデジタル化のもと、経済発展とともに幸せで持続可能な社会の到来が期待される一方で、気候変動、人口・食糧問題、パンデミックなど喫緊の諸課題にも直面しています。それらを解決し、さらに新たな技術や価値を創造するためには、工学の技術に「社会的価値」を伴わせることが必要となります。全世界的な目標でもある、多様性を包摂し持続可能で豊かな文化を有する社会の実現のためには、工学と人文学・社会科学を協働した人間中心の価値を創造する人材が、今後の社会に求められています。

貴学の構想する共創工学部は、工学と人文学・社会科学の知を協働することで、新たなモノや価値を創造し、未来の環境や社会、文化を共に創る女性人材の育成を目的としており、社会的な要請に応える新たな教育課程が展開され则认为ます。研究・イノベーション学会は、女性エンジニア活生分科会を中心に、長年に亘り、工学系女性の育成・活躍推進のための諸研究を実施いたしています。昨年10月、当学会誌（研究 技術 計画 Vol.37, No.2, 2022）に女性エンジニア活生分科会特集第2号を発刊いたしました。新たな技術や価値を創造・推進し、共創工学の総合知を醸成するためには、工学世界でのリーダー層も含めた女性エンジニアの育成は、必須・不可欠であります。

創立150年の伝統と国内外で活躍する卓越した女性人材を輩出してきた貴学の実績の基に、課題解決のためのイノベーションを社会や文化に巻き起こす力を身につけた女性リーダーの育成を目指す取組みは、大きく期待できるものであり、早期の実現を強く要望します。



2023年2月1日付

東京都江東区深江2-6-11 富岡橋ビル 4F

研究・イノベーション学会

会長 菊池 純一



副会長 吉祥 瑞枝

女性エンジニア活生分科会主査

（日本化学会フェロー）



要 望 書

国立大学法人お茶の水女子大学長

佐々木 泰 子 殿

貴学が構想している共創工学部「人間環境工学科」及び「文化情報工学科」の設置について、以下のとおり要望します。

国立美術館は、我が国における芸術文化の創造と発展等を使命とし、展覧会による多様な鑑賞機会の提供や教育普及活動、ナショナルコレクションの形成、国内美術館活動全体の活性化及び我が国美術の国際評価を高め新たな価値を創造していく観点から美術に関する情報収集と国内外への発信など、文化芸術の振興や新文化創造のナショナルセンターとして様々な事業に取り組んでおります。

貴学の構想する共創工学部は、工学と人文学・社会科学の知を協働することで、新たなモノや価値を創造し、未来の環境や社会、文化を共に創る女性人材の育成を目的としており、社会的な要請に応える新たな教育課程が展開されると考えます。特に文化情報工学科は、情報・工学技術を用いて、文化、言葉、芸術、歴史等に関する多種多様な情報のデジタル化・分析等を行う芸術情報学や文化情報学の科目を新設するなど、新たな作品や価値を創造する人材育成を目指しています。

今後の我が国における芸術文化、新文化創造の発展に加えて、アートが社会に貢献し、アートの社会的価値の向上を図るためにも、貴学共創工学部の新設による、社会、文化を含むあらゆる観点から問題を発見できる力、既存の視点にはない新たな発想で解決を探る力等が磨かれた人材の育成が急務であると考えます。

創立 150 年の伝統と国内外で活躍する卓越した女性人材を輩出してきた貴学の実績を基に、工学と人文学・社会科学が協働する新たなアプローチで、社会と共創して、課題解決のためのイノベーションを社会や文化に巻き起こす力を身につけた女性リーダー等の育成を目指す取組みは、芸術文化の振興等に大きな貢献が期待できるものであり、早期の実現を強く要望します。

令和 5 年 1 月 2 6 日

独立行政法人国立美術館理事長

逢坂 恵理子



要 望 書

国立大学法人お茶の水女子大学長

佐々木 泰 子 殿

貴学が構想している共創工学部設置について、以下のとおり要望します。

国立文化財機構は、博物館を設置して有形文化財を収集し、保管して公衆の観覧に供するとともに、文化財に関する調査及び研究等を行うことにより、貴重な国民的財産である文化財の保存及び活用を図ることをミッションに掲げています。

貴学の構想する共創工学部は、工学と人文学・社会科学の知を協働させることで、新たなモノや価値を創造し、未来の環境や社会、文化を共に創る女性人材の育成を目的としており、社会的な要請に応える新たな教育課程が展開されと考えます。とくに文化情報工学科は、人間の文化と社会に関わる資料をデジタル技術やデータサイエンスを応用して収集・分析し、工学的な思考と技術を用いて、文化や価値を創造する人材育成を目標としています。今後の科学技術を応用した文化財の調査・研究開発の進展や文化財の保存及び活用の発展・新たな価値創造のためには、人文学の知識の上に、データサイエンスの技術と工学的思考を合わせ持つ人材が不可欠であると考えます。

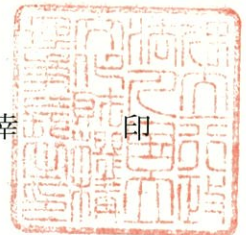
貴学における創立 150 年の伝統と国内外で活躍する卓越した女性人材を輩出してきた実績を基に、人文学・社会科学と工学が協働する新たなアプローチで、社会と共創して、課題解決のためのイノベーションを社会や文化に巻き起こす力を身につけた女性リーダーの育成を目指す取組みは、大いに期待できるものであり、早期の実現を強く要望します。

令和 5 年 1 月 2 5 日

独立行政法人国立文化財機構理事長

島 谷 弘 幸

印



要 望 書

国立大学法人お茶の水女子大学長

佐々木 泰 子 様

貴学が構想している共創工学部の設置について、以下のとおり要望します。

独立行政法人日本芸術文化振興会は、国立の各劇場運営を通じて我が国古来の伝統芸能の公開、伝承者の養成及び調査研究並びに現代舞台芸術の公演、研修等を行い、それらの保存・振興・普及を図るとともに、日本全国の文化芸術活動に対する援助を行い、芸術その他の文化の向上に資することを目的として活動しています。近年は、「日本博」という日本文化発信のプロジェクトにも携わっています。

世界は今、グローバル化とデジタル化が急速に進むとともに、気候変動、人口・食糧問題、新興・再興感染症など、人類共通の諸課題に直面しています。文化芸術は、その本質的価値の向上とともに、社会的価値・経済的価値を発揮し、それらの良き循環を通して社会全体の発展、一人ひとりの幸福に寄与することが期待されています。

貴学の構想する共創工学部では、工学と人文学・社会科学の知を協働することで、新たな価値を創造し、未来の環境や社会、文化を共に創る女性人材の育成を目的とする新たな教育課程が展開されるものと受け止めています。

当会の取り組む劇場運営や文化芸術助成、文化プロジェクトの推進においては、今後、文化芸術分野への造詣に加えて、社会に開かれた広い視野、データサイエンスを応用した分析・デザインやテクノロジーの活用により、企画を生み出す力がたいへん重要になってまいります。このような力を身につけた人材は、当会のみならず広く文化芸術関係の団体や文化施設、文化産業など、文化界全体からも求められているものと考えます。

創立 150 年の伝統と卓越した女性リーダーを輩出してきた貴学の実績を基に、正に「共創工学」の名に相応しい教育課程を構築し、人間環境工学、文化情報工学の知を深めながら、多様な人々との対話、社会での実践を経て「発見力」・「発想力」・「デザイン力」・「対話力」を持つ女性人材を育成する新学部、大きな期待を寄せるものであり、早期の実現を強く要望します。

令和 5 年 2 月 1 5 日

独立行政法人日本芸術文化振興会

理事長

河村 潤子



要 望 書

国立大学法人お茶の水女子大学長

佐々木 泰 子 殿

貴学が構想している共創工学部「人間環境工学科」及び「文化情報工学科」設置について、以下のとおり要望します。

近年、社会はグローバル化とデジタル化のもと大きく変化し、経済発展とともに誰一人取り残さない持続可能な社会の実現が期待される一方で、気候変動、世界規模での人口増加、食料需給問題、パンデミックによる人々の暮らしの変化など、諸問題に直面しています。それらを解決し全世界的な目標の実現を目指すためには、理工学と人文学・社会科学など、様々な知識から多面的な角度で社会全体を捉え、価値を創出する人材が求められます。

貴学の構想する共創工学部は、工学と人文学・社会科学の知を協働することで、新たなモノや価値を創造し、未来の環境や社会、文化を共に創る女性人材の育成を目的としており、社会的な要請に応える新たな教育課程が展開されると考えます。

人間環境工学科では、環境シミュレーションや都市デザイン、生体工学を通じ、環境との共生を目指した豊かな空間創りを目指し、技術開発に多様な視点を加え、より安全な社会を築くことに繋がると考えます。文化情報工学科では、情報工学を用いて文学、言葉などの多種多様な情報をデジタル化し、分析を行うことで、社会に対して新たな解釈を生み出すことや、科学的な分析をもとにした課題の解決方策を具体的に提示することが期待されます。

創立 150 年の伝統と国内外で活躍する卓越した女性人材を輩出してきた貴学の実績の基、課題解決のためのイノベーションを社会や文化に巻き起こす力を身につけた人材の育成を目指す取組みは、当社の Purpose（安全・安心・公平・効率な社会価値を創造し、誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を目指す）の実現を加速させることは勿論のこと、社会全体を豊かにするために大きな期待が寄せられており、産業界全体の発展のためにも、早期の実現を強く要望いたします。

2023 年 1 月 3 / 日

日本電気株式会社

コーポレートエグゼクティブ

佐藤 千佳

社印



要 望 書

国立大学法人お茶の水女子大学長
佐々木 泰 子 殿

貴学が構想されている共創工学部「人間環境工学科」及び「文化情報工学科」設置について、大いに賛同し、以下のとおり要望致します。

近年、グローバル経済、国際政治において構造的変化が起こり、社会が大きく変化してきています。又、地球環境レベルでの持続可能な社会実現を目指したSDGs への取り組みも喫緊の課題になっています。

産業界においては DX、GX への取り組みは言うまでもなく、とりわけ日本ではゼロからイチを産むイノベーションの創出、企業の変革なしでは生き残れない状況にあります。

そしてその為に知的生産性の大幅向上、働き方・働く空間の変革に本気で取り組まなければなりません。

弊社を含む働く空間提案を行う業界では、エンゲージメント、ウェルビーイング、ダイバーシティ&インクルージョン、コミュニケーション等諸課題の改善・強化を進めていくことが求められるわけですが、この空間造り・製品開発において環境・デザインを正面から捉え、データサイエンスを踏まえたアプローチができる人材が必要条件になってきております。特に多様性を考える上で女性の活躍は一層求められます。

貴学の構想する共創工学部は工学と人文学・社会科学の知を協働することで、人間中心の新たなモノや価値を創造し、未来の環境や社会、文化を共に創る女性人材の育成を目的とされております。

このような文理融合の新たな共創型工学部構想は、まさに時代にマッチした社会的要請に応えるものと考えます。

創立 150 年の伝統と国内外で活躍する卓越した女性人材を数多く輩出されてきた貴学の実績の基に、新たに構想されます共創工学部「人間環境工学科」及び「文化情報工学科」は、社会や文化にイノベーションを巻き起こすトップ女性リーダーの育成を目指す取り組みであり、当社のみならず産業界として大いに期待できるものであり、早期の実現を強く要望するものであります。

2023 年 01 月 25 日

プラス株式会社 常務取締役

ファニチャーカンパニー プレジデント

北尾 知道



お茶の水女子大学 共創工学部
(仮称・令和6年4月開設予定・設置構想中)
「設置構想についての高校生アンケート調査」報告書

令和4年8月10日

株式会社高等教育総合研究所

目次

1	調査の概要	1
2	全質問項目の集計結果	3
3	集計結果のポイント	9

添付資料

お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）設置構想についての高校生アンケート調査（概要／調査用紙／ウェブアンケート画面）	19
---	----

1 調査の概要

◆ 調査目的： 本調査は、お茶の水女子大学が令和6年4月設置に向けて構想中の「共創工学部」（仮称）の学生確保の見通しを、大学外の公正な第三者機関によりアンケートを用いて測ることを目的とする。

◆ 調査期間： 令和4年5月～令和4年7月

◆ 調査対象： 令和6年度の大学入試を受験する可能性が最も高い、令和4年度の高校2年生の女子生徒を調査対象とした。お茶の水女子大学へ入学者を輩出している全国の高校のうち、直近10年で入学実績が多かった80校を、令和6年4月に設置を構想している「共創工学部（仮称）」への進学者を多数輩出する学校であると捉え、該当高校に在学する高校2年生の女子生徒を対象とした。

◆ 調査方法： アンケートは ①アンケート用紙 と ②Web の回答専用サイト で回答することとし、実施可能と連絡のあった高校にどちらかの方法を選んでいただいた。

①アンケート用紙で実施可能と回答のあった高校には、アンケート用紙と参照資料を送付した。高校2年生の女子生徒にアンケートを回答してもらい、その場でご回収いただき、宅急便にて回答済用紙を受領した。

②Web アンケートで実施可能と回答のあった高校には、高校別にアンケート回答用の URL を送付した。高校2年生の女子生徒に URL を周知していただき、回答を募った。

◆ 調査内容： 全8問の選択式とし、主な質問内容は以下の通りである。

- ・回答者の基本情報について
- ・お茶の水女子大学共創工学部（仮称）への評価について
- ・お茶の水女子大学共創工学部（仮称）への受験意向及び入学意向について

◆ 依 頼 校 数 : 80 校

◆ 実 施 校 数 : 40 校

なお、アンケート実施校の内訳は以下の表のとおりである。

都道府県名	公立	私立	総計
東京都	6	7	13
埼玉県	1	4	5
神奈川県	1	4	5
千葉県	3	2	5
群馬県	2	0	2
富山県	2	0	2
岩手県	1	0	1
栃木県	1	0	1
茨城県	0	1	1
静岡県	1	0	1
長野県	1	0	1
岐阜県	1	0	1
福井県	1	0	1
鹿児島県	1	0	1
総計	22	18	40

◆ 有効回答件数 : 4,092 件（無効回答数 0 件）

※回答者の属性を問う設問（問 1，問 2）どちらにも回答していない件を無効回答とした。

2 全質問項目の集計結果

※「構成比」（％）はいずれも、小数第二位を四捨五入。よって、合計は必ずしも 100％と一致しない。

以下 3～8 ページは、アンケートで回答を得た 4,092 人の回答結果に基づく全質問項目の集計結果である。

問 1 あなたがお住まいの都道府県をお答えください（あてはまるもの 1 つをマーク）。

※回答の多い順に並び替えた

選択項目		回答数	構成比
1	東京都	1,405	34.3%
2	神奈川県	758	18.5%
3	千葉県	534	13.0%
4	群馬県	365	8.9%
5	埼玉県	358	8.7%
6	岐阜県	157	3.8%
7	鹿児島県	124	3.0%
8	茨城県	84	2.1%
9	栃木県	83	2.0%
10	長野県	76	1.9%
11	富山県	61	1.5%
12	福井県	33	0.8%
13	静岡県	30	0.7%
14	岩手県	22	0.5%
15	北海道	0	0.0%
16	青森県	0	0.0%
17	宮城県	0	0.0%
18	秋田県	0	0.0%
19	山形県	0	0.0%
20	福島県	0	0.0%
21	新潟県	0	0.0%
22	石川県	0	0.0%
23	山梨県	0	0.0%
24	愛知県	0	0.0%
25	三重県	0	0.0%
26	滋賀県	0	0.0%
27	京都府	0	0.0%

28	大阪府	0	0.0%
29	兵庫県	0	0.0%
30	奈良県	0	0.0%
31	和歌山県	0	0.0%
32	鳥取県	0	0.0%
33	島根県	0	0.0%
34	岡山県	0	0.0%
35	広島県	0	0.0%
36	山口県	0	0.0%
37	徳島県	0	0.0%
38	香川県	0	0.0%
39	愛媛県	0	0.0%
40	高知県	0	0.0%
41	福岡県	0	0.0%
42	佐賀県	0	0.0%
43	長崎県	0	0.0%
44	熊本県	0	0.0%
45	大分県	0	0.0%
46	宮崎県	0	0.0%
47	沖縄県	0	0.0%
48	無回答	2	0.0%
合計		4,092	100.0%

問2 現在所属しているクラス・コースをお答えください。（あてはまるもの1つをマーク）

選択項目		回答数	構成比
1	文系	1,497	36.6%
2	理系	1,913	46.7%
3	分かれていない（文理混合）	665	16.3%
4	その他	9	0.2%
5	無回答	8	0.2%
合計		4,092	100.0%

問3 高校卒業後の進路について、希望するものをお答えください。（あてはまるものすべてをマーク）

※複数回答項目のため、回答数は4,092人の延べ数

※n = 4,092（全回答件数）として回答率を算出した

選択項目		回答数	回答率
1	国公立大学	3,287	80.3%
2	私立大学	2,181	53.3%
3	短期大学	20	0.5%
4	専門学校・専修学校	51	1.2%
5	就職	23	0.6%
6	その他	44	1.1%
7	無回答	10	0.2%

問4 高校で学習する教科のなかで、あなたが興味・関心をもっているものをお答えください。（あてはまるものすべてをマーク）

※複数回答項目のため、回答数は4,092人の延べ数

※n = 4,092（全回答件数）として回答率を算出した

選択項目		回答数	回答率
1	国語	990	24.2%
2	地理歴史	1,502	36.7%
3	公民	586	14.3%
4	数学	1,491	36.4%
5	理科	1,804	44.1%
6	保健体育	452	11.0%
7	芸術	963	23.5%
8	外国語	1,453	35.5%
9	家庭	200	4.9%
10	情報	444	10.9%
11	無回答	24	0.6%

問5 あなたが興味・関心をもっている学問分野をお答えください。（あてはまるものすべてをマーク）

※複数回答項目のため、回答数は4,092人の延べ数

※n = 4,092（全回答件数）として回答率を算出した

選択項目		回答数	回答率
1	工学	648	15.8%
2	理学	717	17.5%
3	情報学・情報科学・情報工学	481	11.8%
4	医・歯・薬学	1,315	32.1%
5	看護・保健学	426	10.4%
6	農・水産・畜産・環境学	575	14.1%
7	人文学・社会学（哲学、歴史学、地理学、文学、言語学、社会学、心理学）	1,392	34.0%
8	法学・政治学	704	17.2%
9	経済・経営・商学	815	19.9%
10	国際関係学	650	15.9%
11	教育学・教員養成（児童学を含む）	511	12.5%
12	生活科学（食物栄養学、家政学含む）	311	7.6%
13	芸術・運動学	493	12.0%
14	その他	84	2.1%
15	無回答	128	3.1%

問6 お茶の水女子大学共創工学部（仮称）には、以下のような特色があります。魅力的だと感じる特色を選んでください。（あてはまるものすべてをマーク）

※複数回答項目のため、回答数は4,092人の延べ数

※n = 4,092（全回答件数）として回答率を算出した

選択項目		回答数	回答率
1	工学と人文学・社会科学の知の協働をめざしていること	1,243	30.4%
2	データサイエンスやデジタル技術を学びの柱にしていること	1,102	26.9%
3	専門知を核に、発見・発想・デザイン・対話の4つの力を育成すること	1,168	28.5%
4	社会や文化の創造・イノベーションをめざしていること	926	22.6%
5	グループワークにより実践的な課題を探究する授業（PBL など）を重視していること	947	23.1%
6	多様な進路や専門性のあるキャリア形成をめざしていること	1,863	45.5%
7	無回答	193	4.7%

問7 あなたは、お茶の水女子大学共創工学部（仮称）を、受験したいと思いますか。受験したいと思う方は、第一希望とする学科1つをマークしてください。なお、共創工学部（仮称）は、文系選択者でも理系選択者でも受験できる試験を行う予定です。（あてはまるもの1つをマーク）

選択項目		回答数	構成比
1	人間環境工学科を受験したい	391	9.6%
2	文化情報工学科を受験したい	292	7.1%
3	受験しない	3,264	79.8%
4	無回答	145	3.5%
合計		4,092	100.0%

下の問8は、問7で人間環境工学科または文化情報工学科を「受験したい」と回答した方のみお答えください。

問8 あなたは、問7で「受験したい」と回答した学科に合格した場合、入学したいと思いますか。
(あてはまるもの1つをマーク)

選択項目		回答数	構成比
1	入学したい	128	18.7%
2	併願校の結果によっては入学したい	555	81.3%
	無回答	0	0.0%
合計		683	100.0%

<参考>

問8における回答数と各学科とのクロス集計の結果は以下の通りである。

人間環境工学科

選択項目		回答数	構成比
1	入学したい	70	17.9%
2	併願校の結果によっては入学したい	321	82.1%
	無回答	0	0.0%
合計		391	100.0%

文化情報工学科

選択項目		回答数	構成比
1	入学したい	58	19.9%
2	併願校の結果によっては入学したい	234	80.1%
	無回答	0	0.0%
合計		292	100.0%

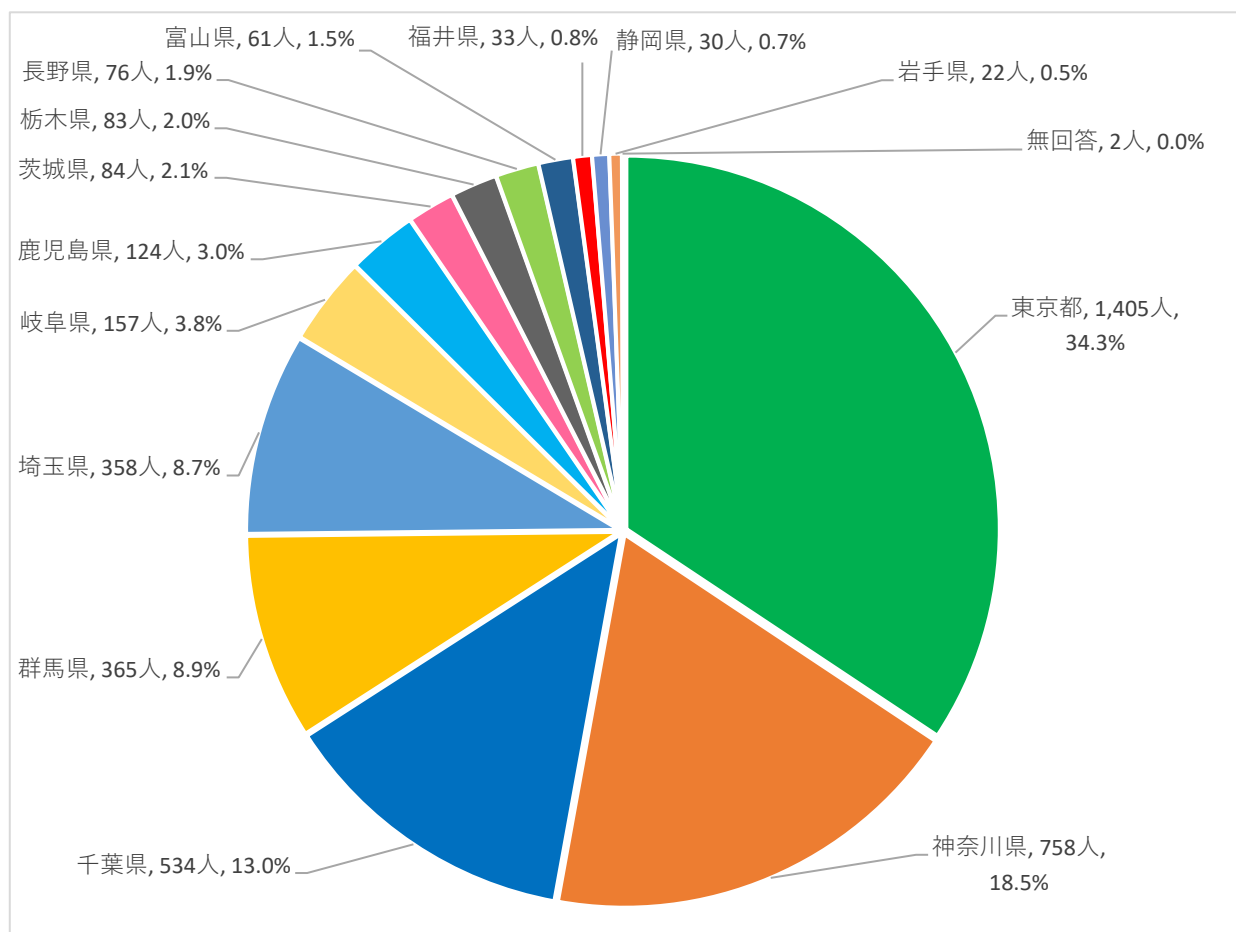
3 集計結果のポイント

※「構成比」（％）はいずれも、小数第二位を四捨五入。よって、合計はかならずしも100％と一致しない。

● 9割近い回答者が関東地方在住

問1では回答者の居住地について質問し、4,090人の回答を得た。その結果、回答数の多い順に、東京都が1,405人(34.3%)、神奈川県が758人(18.5%)、千葉県が534人(13.0%)、群馬県が365人(8.9%)、埼玉県が358人(8.7%)、岐阜県が157人(3.8%)、鹿児島県が124人(3.0%)、茨城県が84人(2.1%)、栃木県が83人(2.0%)、長野県が76人(1.9%)、富山県が61人(1.5%)、福井県が33人(0.8%)、静岡県が30人(0.7%)、岩手県が22人(0.5%)であった。本学が所在する東京都を中心に、関東地方（千葉県、神奈川県、埼玉県、群馬県、栃木県、茨城県）の回答を合計すると3587人、87.7%となった。

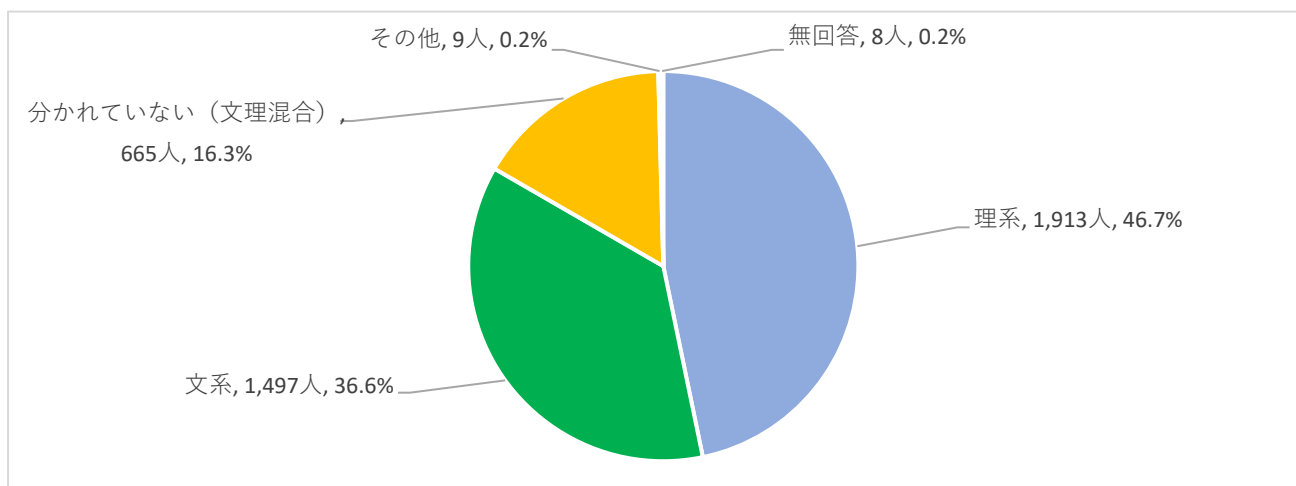
グラフ 回答者の居住地（問1）



● 回答者の約半数が理系選択者

問2では所属している文系・理系のクラス・コースについて質問し、4,084人の回答を得た。回答者の多い順に、「理系」が1,913人(46.7%)、「文系」が1,497人(36.6%)、「分かれていない(文理混合)」が665人(16.3%)、「その他」が9人(0.2%)となり、理系選択者が約半数であった。

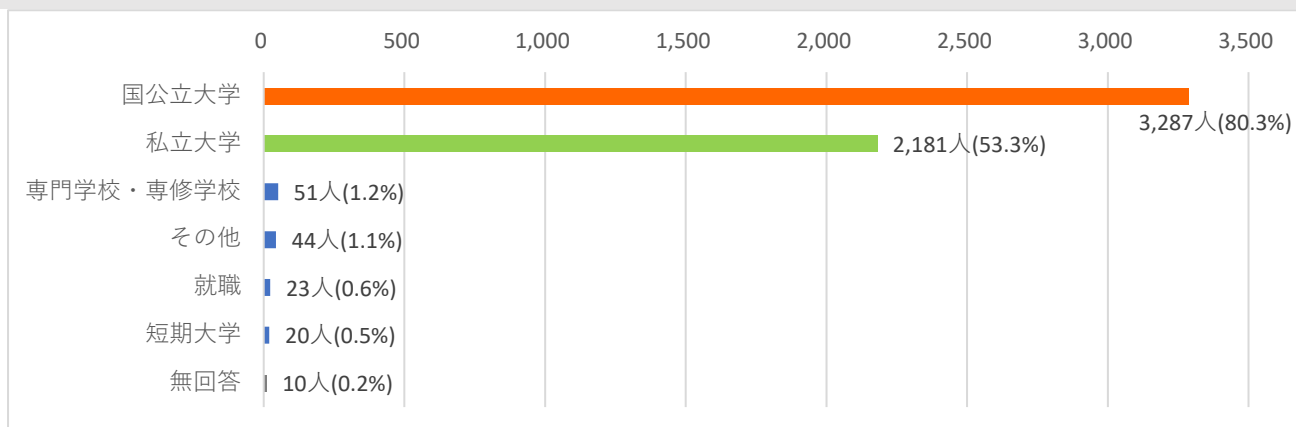
グラフ 回答者の文理選択(問2)



● 約8割の回答者が国公立大学への進学を希望している

問3では、高校卒業後の希望進路について質問した(複数回答可)。回答者の多い順に、「国公立大学」が3,287人(80.3%)、「私立大学」が2,181人(53.3%)、「専門学校・専修学校」が51人(1.2%)、「その他」が44人(1.1%)、「就職」が23人(0.6%)、「短期大学」が20人(0.5%)、「無回答」が10人(0.2%)となった。

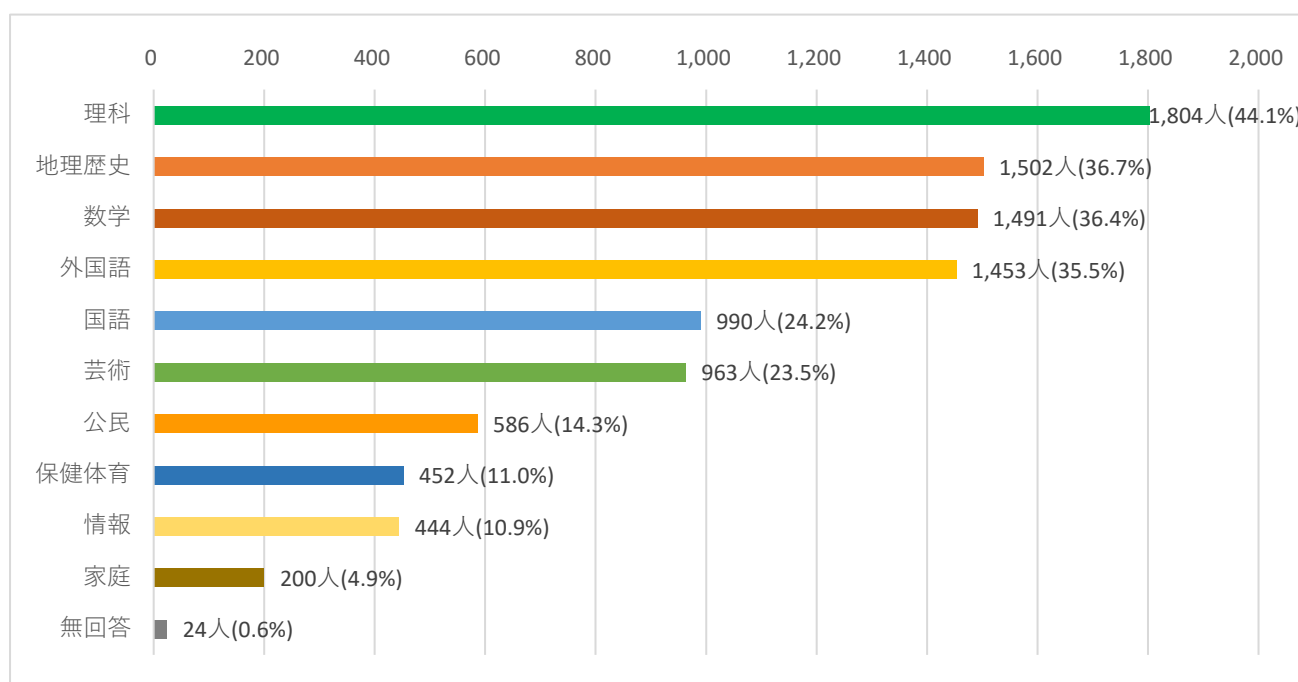
グラフ 高校卒業後の希望進路(問3)



● 高校の教科では理科に興味・関心を持つ回答者が約4割

問4では、高校で学習する教科の中で興味・関心のあるものについて質問した（複数回答可）。回答者の多い順に、「理科」1,804人(44.1%)、「地理歴史」1,502人(36.7%)、「数学」1,491人(36.4%)、「外国語」1,453人(35.5%)、「国語」990人(24.2%)、「芸術」963人(23.5%)、「公民」586人(14.3%)、「保健体育」452人(11.0%)、「情報」444人(10.9%)、「家庭」200人(4.9%)となった。

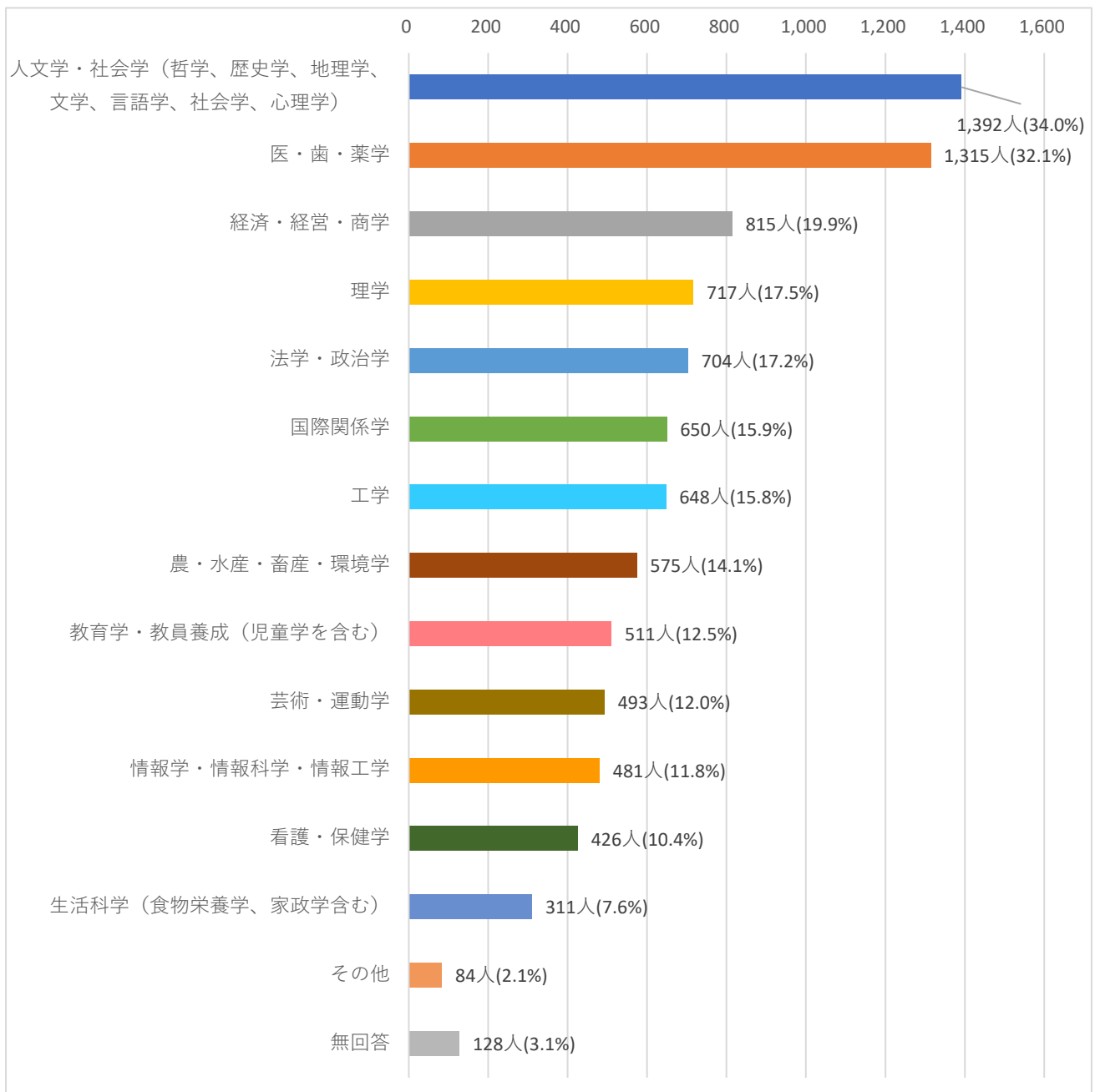
グラフ 興味ある高校の教科（問4）



● 人文学・社会学、医・歯・薬学の分野に興味・関心のある回答者が3割以上

問5では、興味・関心を持っている学問分野について質問した（複数回答可）。回答者の多い順に、「人文学・社会学（哲学、歴史学、地理学、文学、言語学、社会学、心理学）」1,392人(34.0%)、「医・歯・薬学」1,315人(32.1%)、「経済・経営・商学」815人(19.9%)、「理学」717人(17.5%)、「法学・政治学」704人(17.2%)、「国際関係学」650人(15.9%)、「工学」648人(15.8%)、「農・水産・畜産・環境学」575人(14.1%)、「教育学・教員養成（児童学を含む）」511人(12.5%)、「芸術・運動学」493人(12.0%)、「情報学・情報科学・情報工学」481人(11.8%)、「看護・保健学」426人(10.4%)、「生活科学（食物栄養学、家政学含む）」311人(7.6%)、「その他」84人(2.1%)となった。

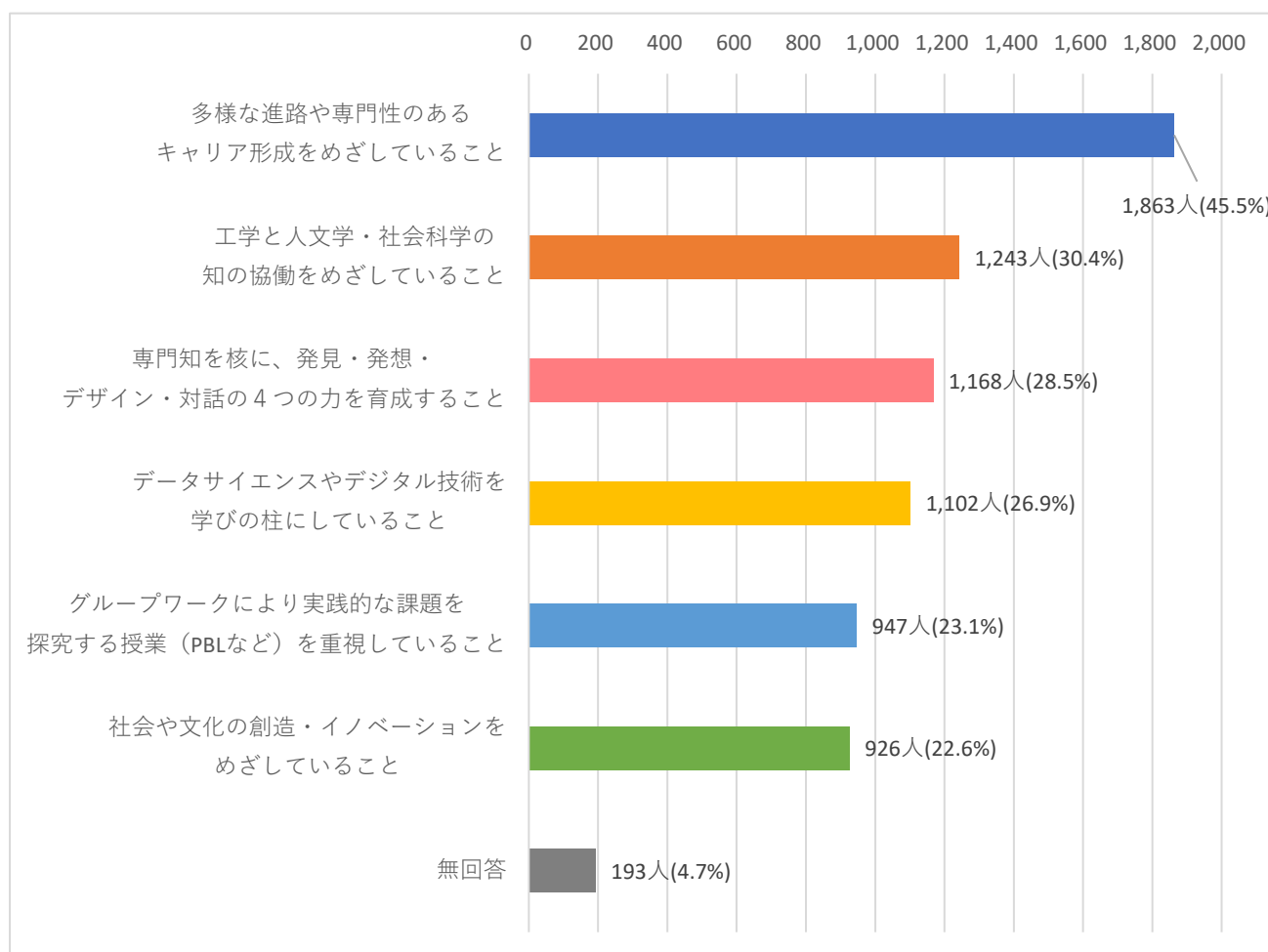
グラフ 興味ある学問分野（問5）



● 6つの特色それぞれに魅力を感じるという回答結果

問6では、お茶の水女子大学共創工学部（仮称）の特色の中で、魅力的だと思うものはどれか質問した（複数回答可）。回答者の多い順に、「多様な進路や専門性のあるキャリア形成をめざしていること」1,863人(45.5%)、「工学と人文学・社会科学の知の協働をめざしていること」1,243人(30.4%)、「専門知を核に、発見・発想・デザイン・対話の4つの力を育成すること」1,168人(28.5%)、「データサイエンスやデジタル技術を学びの柱にしていること」1,102人(26.9%)、「グループワークにより実践的な課題を探究する授業（PBLなど）を重視していること」947人(23.1%)、「社会や文化の創造・イノベーションをめざしていること」926人(22.6%)であり、回答者がそれぞれの特色に魅力を感じたことが示された。

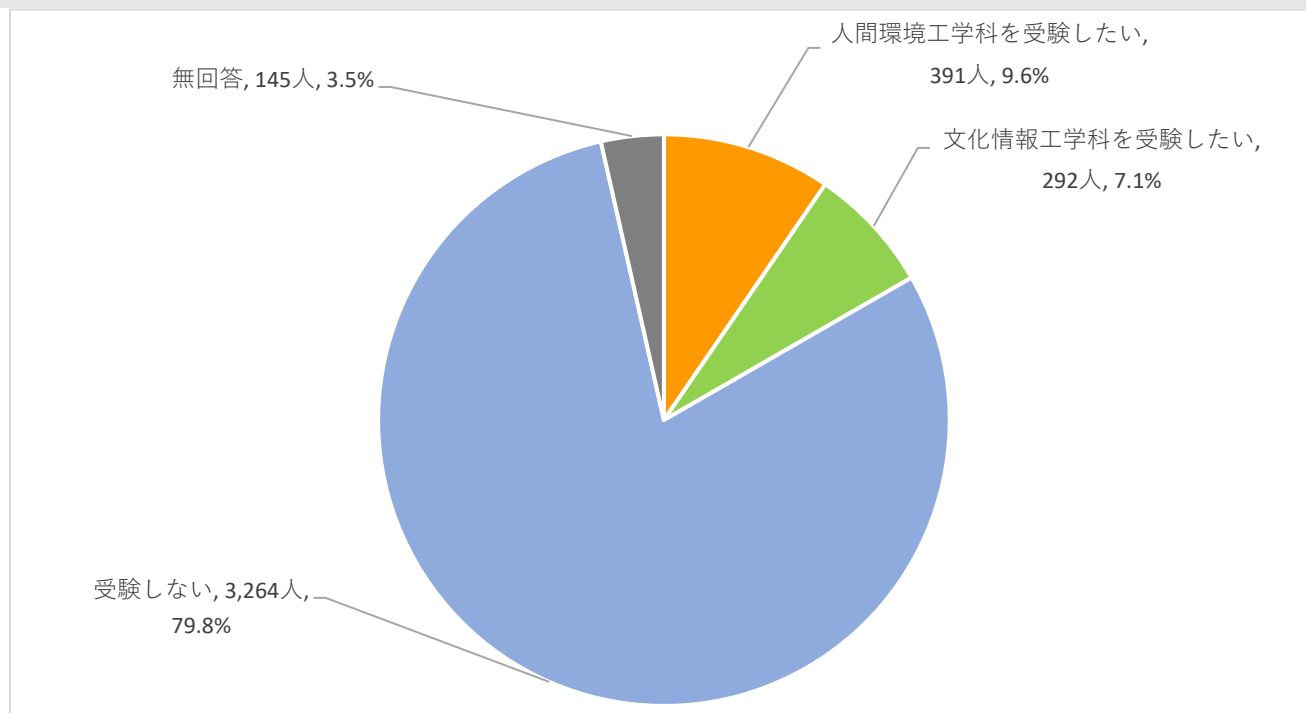
グラフ 本学科の特色について（問6）



● 両学科とも、入学意欲数が予定入学定員を大きく上回る

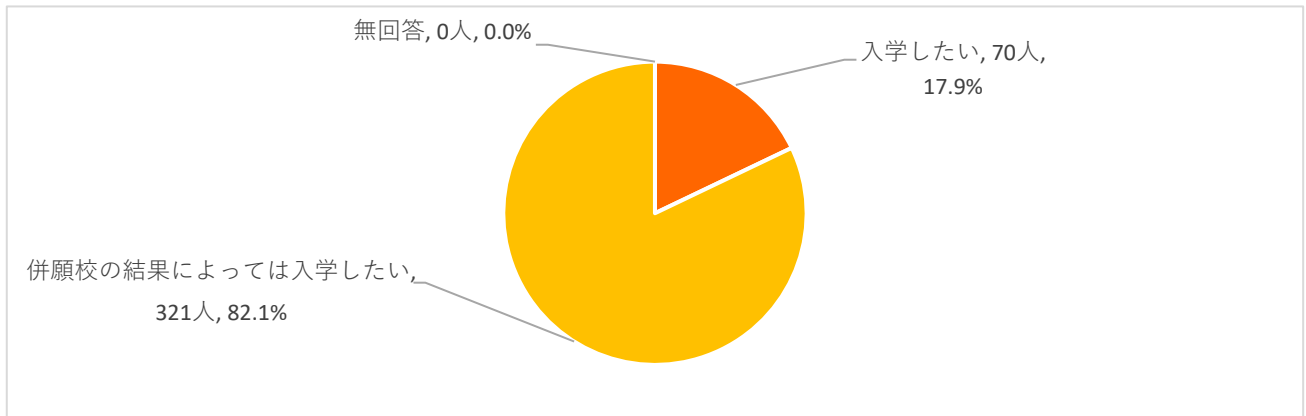
問7では、お茶の水女子大学共創工学部（仮称）に対する受験意向について質問し、3,947 人の回答を得た。そのうち、人間環境工学科（仮称）を「受験したい」と回答したのは 391 人(9.6%)、文化情報工学科（仮称）を「受験したい」と回答したのは 292 人(7.1%)だった。

グラフ 受験意向（問7）

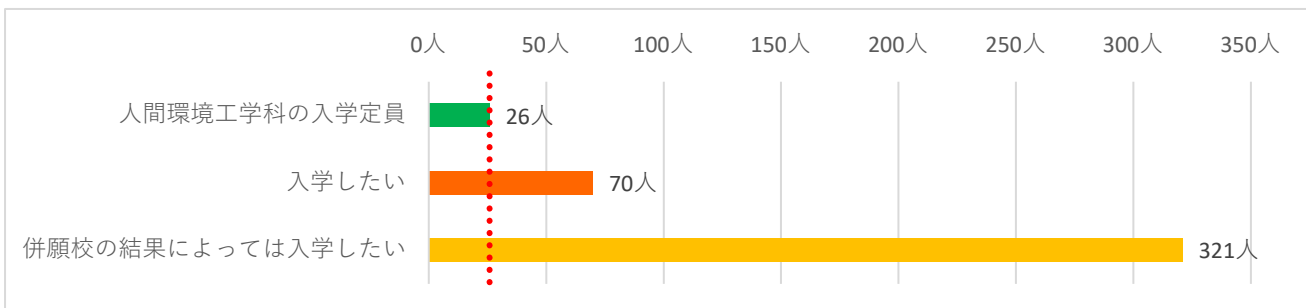


問8では、問7でお茶の水女子大学共創工学部（仮称）を「受験したい」と回答した 683 人に、合格した場合の入学意向について質問した。人間環境工学科（仮称）を「受験したい」と回答した 391 人のうち、「入学したい」と回答したのは 70 人、「併願校の結果によっては入学したい」と回答したのは 321 人であった。また、文化情報工学科（仮称）を「受験したい」と回答した 292 人のうち、「入学したい」と回答したのは 58 人、「併願校の結果によっては入学したい」と回答したのは 234 人であった。

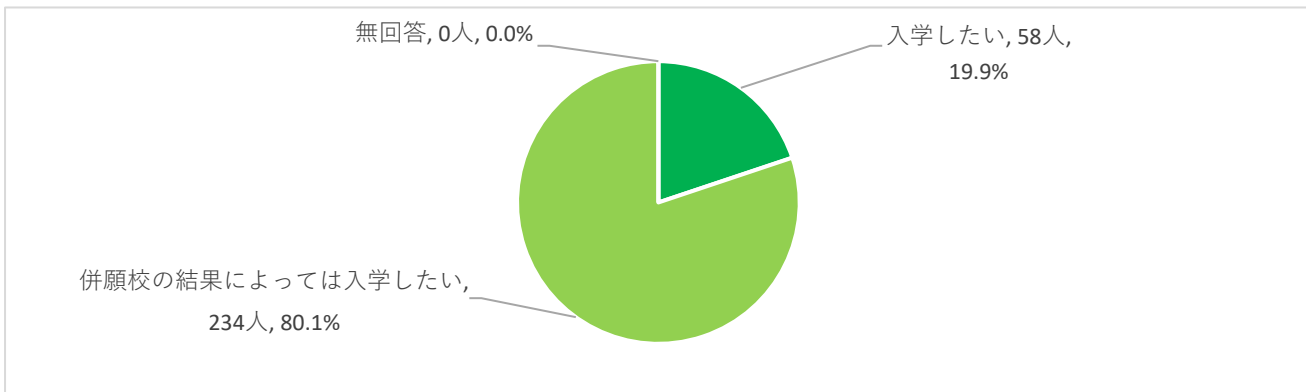
グラフ 人間環境工学科（仮称）に対する入学意欲（問8）



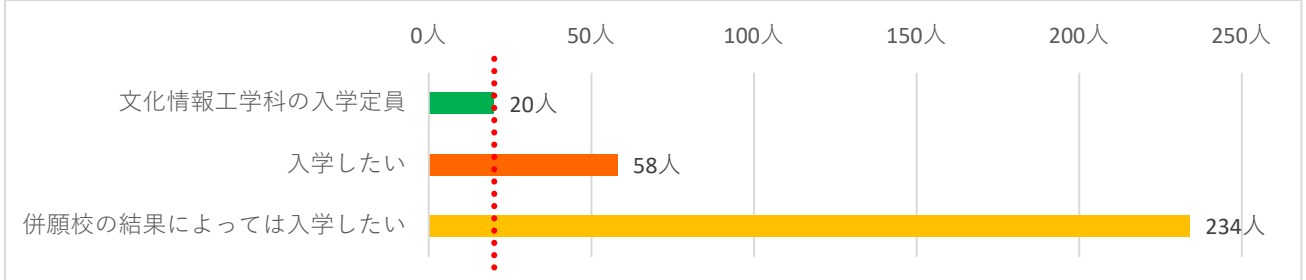
グラフ 人間環境工学科（仮称）の入学意欲数と予定入学定員（問8）



グラフ 文化情報工学科（仮称）に対する入学意欲（問8）



グラフ 文化情報工学科（仮称）の入学意欲数と予定入学定員（問8）



●入学意欲と卒業後の進路、興味のある学問分野とのクロス集計

問8で、人間環境工学科（仮称）に「入学したい」と回答した70人と、文化情報工学科（仮称）に「入学したい」と回答した58人のうち、問3（卒業後の進路希望）で「国公立大学」を選択し、かつ問5（興味のある学問分野）で、当該学科のカリキュラムに関連する学問分野を回答した人数は以下の通りとなった。

人間環境工学科（仮称）

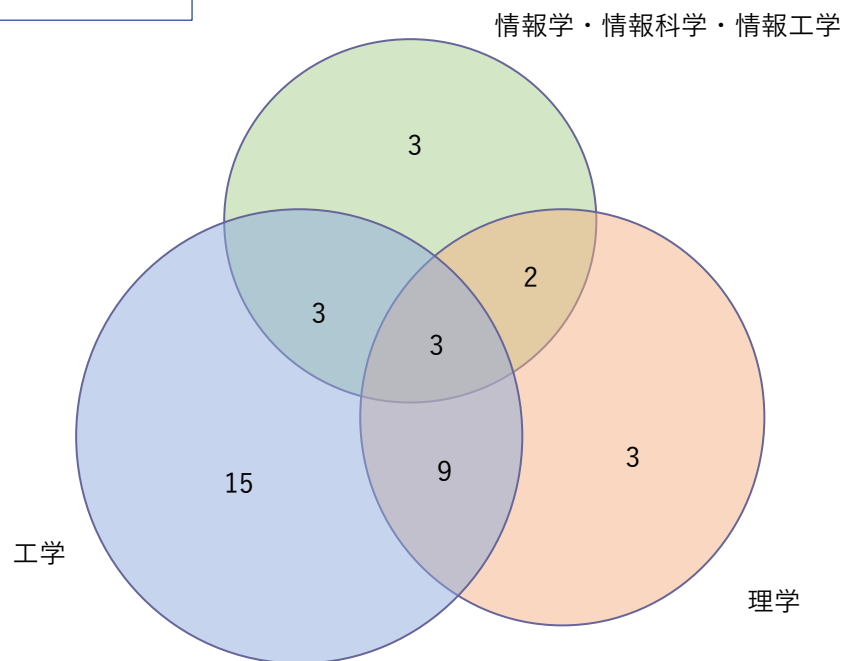
		問5 興味のある学問分野における回答		
		工学	理学	情報学・情報科学・ 情報工学
人間環境工学科	問3 卒業後の希望進路			
	国公立大学	30	17	11

文化情報工学科（仮称）

		問5 興味のある学問分野		
		工学	情報学・情報科学・ 情報工学	人文学・社会学（哲 学、歴史学、地理 学、文学、言語学、 社会学、心理学）
文化情報工学科	問3 卒業後の希望進路			
	国公立大学	11	14	27

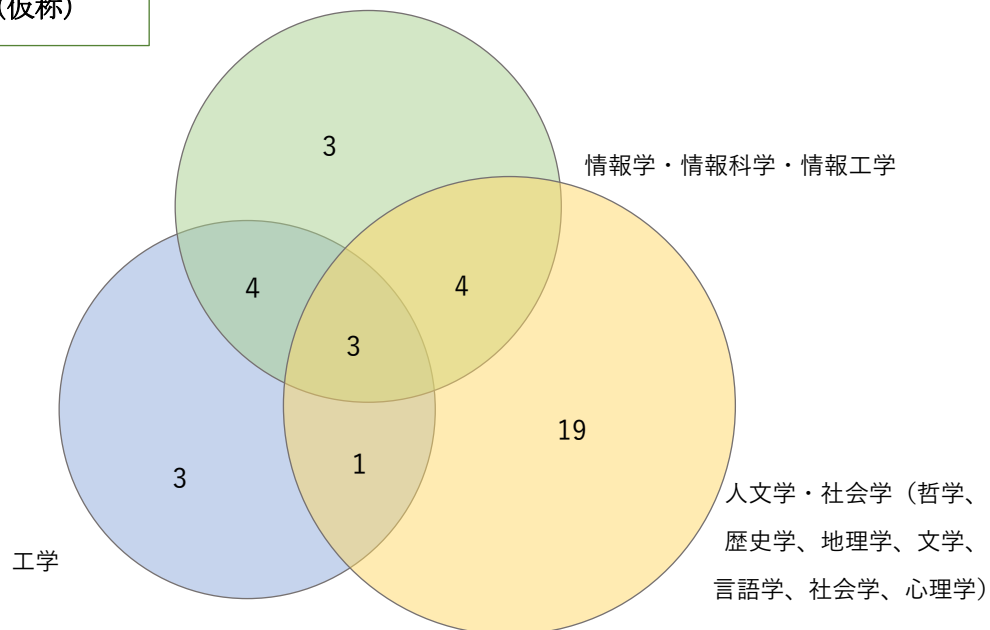
上記クロス集計の人間環境工学科（仮称）、文化情報工学科（仮称）それぞれについて、それぞれの学問分野における回答の重複状況は以下の通りである。

人間環境工学科（仮称）



上記より、学問分野の重複を除いた実数=38 人

文化情報工学科（仮称）



上記より、学問分野の重複を除いた実数=37 人

上記の図より、問8で人間環境工学科（仮称）に「入学したい」と回答した70人のうち、卒業後の進路（問3）として国公立大学を選択し、かつ興味ある学問分野（問5）として「工学」「理学」「情報学・情報科学・情報工学」のいずれかを回答した者（「工学」30人、「理学」17人、「情報学・情報科学・情報工学」11人）から重複を除いた実数は38人である。また、文化情報工学科（仮称）に「入学したい」と回答した58人のうち、卒業後の進路として国公立大学を選択し、かつ興味ある学問分野として「工学」「人文学・社会学（哲学、歴史学、地理学、文学、言語学、社会学、心理学）」「情報学・情報科学・情報工学」のいずれかを回答した者（「工学」11人、「人文学・社会学（哲学、歴史学、地理学、文学、言語学、社会学、心理学）」27人、「情報学・情報科学・情報工学」14人）から重複を除いた実数は37人である。

お茶の水女子大学が2024年4月に設置構想する「共創工学部」（仮称）では、人間環境工学科（仮称）の予定する入学定員は26人、文化情報工学科（仮称）の予定する入学定員は20人であり、両学科とも定員の2倍を大きく上回る入学意欲者を得ている。また「国公立大学志望」および「関心ある学問分野」とのクロス集計の結果からも、両学科の人材育成の目的にかなった層の入学関心を得ていることがわかる。

以上から、共創工学部（仮称）の学生確保の見通しは問題ないと判断できる。

添付資料

- ・お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）設置構想についての高校生アンケート調査
（概要／調査用紙／ウェブアンケート画面）



お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）

設置構想についての高校生アンケート調査

（対象：2022年度 高校2年生の皆様）

国立大学法人お茶の水女子大学では、令和6（2024）年度4月に、「共創工学部（人間環境工学科、文化情報工学科）」（仮称）を設置することを構想しています。共創工学部は、工学と人文・社会科学の知を協働し、共に未来の環境・社会・文化を創ります。理系と決めている人はもちろん、理系か文系か決めかねている人、理系も文系も両方好きな人は、どちらも学び活かせる学部です。

このアンケートによって、高校2年生の女子生徒のみなさんから進路等に対する意見を広くお聞きし、設置構想に反映したいと考えています。このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料ならびに文部科学省へ提出する資料としてのみ利用し、個人が特定されることはありません。

アンケート調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

※このアンケート調査は、お茶の水女子大学から委託された第三者機関・株式会社高等教育総合研究所が実施しています。

※リーフレットおよびこのアンケートに記載されている共創工学部（仮称）に関する事項は予定であり、内容が変更になる可能性があります。

【アンケート記入にあたっての注意事項】

※記入は必ず黒色のシャープペンシル、または黒鉛筆を使用し、訂正する場合は、消しゴムで消してください。



「正しい回答」のように塗りつぶしてください。「誤った回答」の場合、正確に読み込めず判断できない場合があります。

問1 あなたがお住まいの都道府県をお答えください。（あてはまるもの1つをマーク）

- | | | | | | | |
|---------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 宮城県 | <input type="radio"/> 秋田県 | <input type="radio"/> 山形県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 埼玉県 | <input type="radio"/> 千葉県 | <input type="radio"/> 東京都 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 福井県 | <input type="radio"/> 山梨県 | <input type="radio"/> 長野県 | <input type="radio"/> 岐阜県 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 京都府 | <input type="radio"/> 大阪府 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 奈良県 | <input type="radio"/> 和歌山県 | <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 山口県 |
| <input type="radio"/> 徳島県 | <input type="radio"/> 香川県 | <input type="radio"/> 愛媛県 | <input type="radio"/> 高知県 | <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 長崎県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 大分県 | <input type="radio"/> 宮崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 | <input type="radio"/> 沖縄県 | | |

問2 現在所属しているクラス・コースをお答えください。（あてはまるもの1つをマーク）

- | | | |
|---------------------------|--------------------------|-------------------------------------|
| <input type="radio"/> 文系 | <input type="radio"/> 理系 | <input type="radio"/> 分かれていない（文理混合） |
| <input type="radio"/> その他 | | |

問3 高校卒業後の進路について、希望するものをお答えください。（あてはまるものすべてをマーク）

- | | | |
|---------------------------------|----------------------------|--|
| <input type="radio"/> 国公立大学 | <input type="radio"/> 私立大学 | <input type="radio"/> 短期大学 |
| <input type="radio"/> 専門学校・専修学校 | <input type="radio"/> 就職 | <input type="radio"/> その他 <input type="text"/> |

問4 高校で学習する教科のなかで、あなたが興味・関心をもっているものをお答えください。（あてはまるものすべてをマーク）

- | | | | | | |
|--------------------------|----------------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 国語 | <input type="radio"/> 地理歴史 | <input type="radio"/> 公民 | <input type="radio"/> 数学 | <input type="radio"/> 理科 | <input type="radio"/> 保健体育 |
| <input type="radio"/> 芸術 | <input type="radio"/> 外国語 | <input type="radio"/> 家庭科 | <input type="radio"/> 情報 | | |





問5 あなたが興味・関心をもっている学問分野をお答えください。（あてはまるものすべてをマーク）

- ☐ 工学 ☐ 理学 ☐ 情報学・情報科学・情報工学 ☐ 医・歯・薬学 ☐ 看護・保健学
☐ 農・水産・畜産・環境学 ☐ 人文学・社会学（哲学、歴史学、地理学、文学、言語学、社会学、心理学）
☐ 法学・政治学 ☐ 経済・経営・商学 ☐ 国際関係学 ☐ 教育学・教員養成（児童学を含む）
☐ 生活科学（食物栄養学、家政学含む） ☐ 芸術・運動学 ☐ その他

下の問6以降は、別紙・お茶の水女子大学共創工学部（仮称）のリーフレット、概要をご覧になった上でお答えください。

問6 お茶の水女子大学が構想中の共創工学部（仮称）には、以下のような特色があります。魅力的だと感じるものを選んでください。（あてはまるものすべてをマーク）

- ☐ 工学と人文学・社会科学の知の協働をめざしていること
☐ データサイエンスやデジタル技術を学びの柱にしていること
☐ 専門知を核に、発見・発想・デザイン・対話の4つの力を育成すること
☐ 社会や文化の創造・イノベーションをめざしていること
☐ グループワークにより実践的な課題を探究する授業（PBLなど）を重視していること
☐ 多様な進路や専門性のあるキャリア形成をめざしていること

問7 あなたは、お茶の水女子大学が構想中の共創工学部（仮称）を受験したいと思いますか。受験したいと思う方は、第一希望とする学科1つをマークしてください。なお、共創工学部（仮称）は、文系選択者でも理系選択者でも受験できる試験を行う予定です。

- ☐ 人間環境工学科を受験したい ⇒問8へお進みください。
☐ 文化情報工学科を受験したい ⇒問8へお進みください。
☐ 受験しない ⇒アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

下の問8は、問7で人間環境工学科または文化情報工学科を「受験したい」と回答した方のみお答えください。

問8 あなたは、問7で「受験したい」と回答した学科に合格した場合、入学したいと思いますか。（あてはまるもの1つをマーク）

- ☐ 入学したい
☐ 併願校の結果によっては入学したい

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。



お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）
設置構想についての高校生アンケート調査

対象：2022年度 高校2年生(女子)の皆様

国立大学法人お茶の水女子大学では、令和6（2024）年度4月に、「共創工学部（人間環境工学科、文化情報工学科）」（仮称）を設置することを構想しています。

共創工学部は、工学と人文学・社会科学の知を協働し、共に未来の環境・社会・文化を創ります。理系と決めている人はもちろん、理系か文系か決めかねている人、理系も文系も両方好きな人は、どちらも学び活かせる学部です。

このアンケートによって、高校2年生の女子生徒のみなさんから進路等に対する意見を広くお聞きし、設置構想に反映したいと考えています。このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料ならびに文部科学省へ提出する資料としてののみ利用し、個人が特定されることはありません。

アンケート調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

※このアンケート調査は、お茶の水女子大学から委託された第三者機関・株式会社高等教育総合研究所が実施しています。
※リーフレットおよびこのアンケートに記載されている共創工学部（仮称）に関する事項は予定であり、内容が変更になる可能性があります。

  (共有なし) [アカウントを切り替える](#) 

*必須

※上記のメールアドレスは、Googleが入力中の回答を保存するために用いるものであり、メールアドレスは調査者には送信されません。

id（※変更しないでください） *

回答を入力

学校（※変更しないでください） *

回答を入力

次へ

 1/8 ページ

[フォームをクリア](#)

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツはGoogleが作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#)・[利用規約](#)・[プライバシーポリシー](#)

Google フォーム

お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）
設置構想についての高校生アンケート調査

対象：2022年度 高校2年生(女子)の皆様

  (共有なし) [アカウントを切り替える](#) 

*必須

問1 あなたがお住まいの都道府県をお答えください。（あてはまるもの1つを *
選択）

選択 ▼

問2 現在所属しているクラス・コースをお答えください。（あてはまるもの1 *
つを選択）

- ☐ 1. 文系
- ☐ 2. 理系
- ☐ 3. 分かれていない（文理混合）
- ☐ 4. その他

問3 高校卒業後の進路について、希望するものをお答えください。（あてはま *
るものすべてを選択）

- ☐ 1. 国公立大学
- ☐ 2. 私立大学
- ☐ 3. 短期大学
- ☐ 4. 専門学校・専修学校
- ☐ 5. 就職
- ☐ 6. その他

[戻る](#)

[次へ](#)

2/8 ページ

[フォームをクリア](#)

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#)・[利用規約](#)・[プライバシーポリシー](#)

Google フォーム

お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）
設置構想についての高校生アンケート調査

対象：2022年度 高校2年生(女子)の皆様

  (共有なし) [アカウントを切り替える](#)



*必須

問4 高校で学習する教科のなかで、あなたが興味・関心をもっているものをお *
答えてください。（あてはまるものすべてを選択）

- ☐ 1. 国語
- ☐ 2. 地理歴史
- ☐ 3. 公民
- ☐ 4. 数学
- ☐ 5. 理科
- ☐ 6. 保健体育
- ☐ 7. 芸術
- ☐ 8. 外国語
- ☐ 9. 家庭
- ☐ 10. 情報

問5 あなたが興味・関心をもっている学問分野をお答えてください。（あてはま *
るものすべてを選択）

- ☐ 1. 工学
- ☐ 2. 理学
- ☐ 3. 情報学・情報科学・情報工学
- ☐ 4. 医・歯・薬学
- ☐ 5. 看護・保健学
- ☐ 6. 農・水産・畜産・環境学
- ☐ 7. 人文学・社会学（哲学、歴史学、地理学、文学、言語学、社会学、心理学）
- ☐ 8. 法学・政治学
- ☐ 9. 経済・経営・商学
- ☐ 10. 国際関係学
- ☐ 11. 教育学・教員養成（児童学を含む）
- ☐ 12. 生活科学（食物栄養学、家政学含む）
- ☐ 13. 芸術・運動学
- ☐ 14. その他

[戻る](#)

[次へ](#)

3/8 ページ

[フォームをクリア](#)

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツはGoogleが作成または承認したものではありません。[不正行為の報告](#)・[利用規約](#)・[プライバシーポリシー](#)

Google フォーム



お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）
設置構想についての高校生アンケート調査

対象：2022年度 高校2年生(女子)の皆様

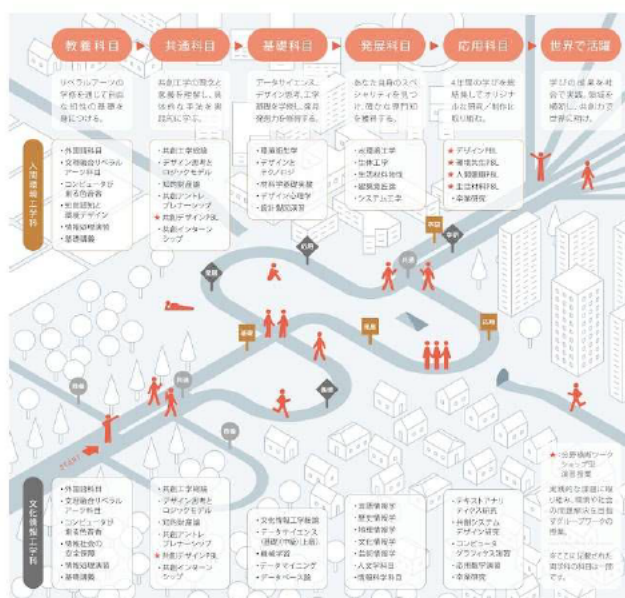
  (共有なし) [アカウントを切り替える](#) 

下掲のリーフレットと概要をご覧になってから、次のページにお進みください。

お茶の水女子大学共創工学部（仮称）のリーフレット
こちらのURLからPDFファイルをダウンロードすることもできます。
<https://drive.google.com/uc?id=1cFkYNT0WiUaZmfRaXuNz3VwSTyQnHuf5>



■ともに描く学びの地図



■あなたはどんなキャリアを目指す？

<p>人間環境工学科 (環境/建築)</p> <p>SDGsの実現に取り組む技術者・デザイナー</p> <p>デザイン思考とデータサイエンスを駆使し、環境との共生を目指した 豊かな生活空間をデザインする。</p> <p>関連科目 環境シミュレーション演習・都市のデザイン 環境工学実験実習</p>	<p>文化情報工学科 (芸術/言語)</p> <p>芸術・文化に新たな光をあてる 博物館学芸員/アートマネジメント</p> <p>芸術・文化作品の研究にデータサイエンスを活用し、テクノロジーを 活かすことで新たな解釈や表現を生み出す。</p> <p>関連科目 コンピュータビジョン・言語情報学・文化情報学</p>
<p>人間環境工学科 (人間/材料)</p> <p>ジェンダー・イノベーションに挑むエンジニア</p> <p>男性視点の技術開発に、あらゆる人々の違いへの配慮を加えることで、 より健全な社会を構築する。</p> <p>関連科目 身体工学と文化・デザインとテクノロジー・建築工学</p>	<p>文化情報工学科 (地理/歴史)</p> <p>情報・データを駆使する データサイエンス/公務員</p> <p>社会や文化に変わる多様な情報・データを科学的に分析し、課題の 解決方法を具体的に提示する。</p> <p>関連科目 データマイニング・地理情報学・歴史情報学</p>

■ アドミッション・ポリシー

本院の水女子大学共創学部は、工学専門領域が建基しながら、人文・社会科学と協働し、新しい技術やシステムや文化を創り、かつ、社会実践を通じて新たな価値を創出することのできる女性リーダーの育成を目指します。自然科学・工学と人文・社会科学の協働、データサイエンスやICT（情報通信技術）に深い興味を持ち、科学技術を用いた社会や文化のイノベーションの推進に意欲をもつ学生を求めます。

■入学試験情報

□入学定員 当定員は予定であり、今後、変更することもあり得る。

人間環境工学科		26人	
一般選抜(前期)	19人	一般選抜(後期)	5人
総合型選抜	2人	学校推薦型選抜	—
第3年度編入学	3人	※第3年度編入学は2,500名枠入学より別枠となります。	

文化情報工学科		20人	
一般選抜(前期)	14人	一般選抜(後期)	—
総合型選抜	若干名	学校推薦型選抜	6人

※総合型選抜の募集人員は一般選抜(前期)に含まれます。

■ 學費情報 (令和4年度現在)

入学料(予定額)	282,000円	授業料(予定額)	前期分 267,900円(半額 535,800円)
----------	----------	----------	---------------------------

※入学時および在学中に授業料の改訂が行われた場合には、改訂後から、新しい授業料が適用されます。

■資格

○博物館学芸員 ○地域調査士 ○GIS学術士 ○一級建築士受験資格 ○二級建築士受験資格（建築士受験資格は人間環境工学科のみ）

■ 想定される進路

企業(開発・研究職、企画職、情報通信コンサルティング、金融・保険、流通・サービス、新聞・放送・出版、教育・文化、製造など)、
官公庁、大学院、一級建築士



- 東武東上線池袋駅～有馬町駅下車 徒歩5分
- 東武東上線有馬町駅下車 徒歩5分
- 池袋バス「大塚二丁目」停留所より 徒歩1分

學生證

- ・音響館(2002年新築、キャンパス内、450名、備室)
- ・SCCホール(大学より徒歩3分、50名、ルームシェア型)

お茶の水女子大学 学部・学科構成(2014年度以降、予定)

文教育學部 人文科學科/言語文化學科/人類社會科學科/芸術・遊玩行動學科
理學部 数学科/物理學科/化学科/生物學科/情報科學科
生活科學部 食物栄養學科/人類生活學科/応用學科
芸術工學部 人間環境工學科/文化情報工學科
大学院人間文化創成科学研究科

お問い合わせ先

工学系学部設置準備室
E-mail: engineering@tc.ocha.ac.jp

国立大学法人お茶の水女子大学

<http://www.ache.ac.jp>



概要

こちらのURLからPDFファイルをダウンロードすることもできます。

<https://drive.google.com/uc?id=1Wl9nGtb9oGfmIJG-ds6pkJi2pd54rBJ2>

お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）
設置構想についての高校生アンケート調査

対象：2022年度 高校2年生(女子)の皆様



XXXXXXXXXX

(共有なし) [アカウントを切り替える](#)



*必須

前のページの、「お茶の水女子大学共創工学部（仮称）のリーフレット」と「概要」を、お読みいただけましたか？

- ☐ 読んだので次に進む
- ☐ 読んでいない（リーフレットのページに戻る）

戻る

次へ

5/8 ページ

[フォームをクリア](#)

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツはGoogle が作成または承認したものではありません。[不正行為の報告](#)・[利用規約](#)・[プライバシーポリシー](#)

Google フォーム

お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）
設置構想についての高校生アンケート調査

対象：2022年度 高校2年生(女子)の皆様

  (共有なし) [アカウントを切り替える](#) 

*必須

下の問6以降は、お茶の水女子大学共創工学部（仮称）のリーフレットと概要を
ご覧になった上でお答えください。

問6 お茶の水女子大学が構想中の共創工学部（仮称）には、以下のような特色 *
があります。魅力的だと感じるものを選んでください。（あてはまるものすべて
を選択）

- ☐ 1. 工学と人文学・社会科学の知の協働をめざしていること
- ☐ 2. データサイエンスやデジタル技術を学びの柱にしていること
- ☐ 3. 専門知を核に、発見・発想・デザイン・対話の4つの力を育成すること
- ☐ 4. 社会や文化の創造・イノベーションをめざしていること
- ☐ 5. グループワークにより実践的な課題を探究する授業（PBLなど）を重視している
こと
- ☐ 6. 多様な進路や専門性のあるキャリア形成をめざしていること

問7 あなたは、お茶の水女子大学が構想中の共創工学部（仮称）を受験したい *
と思いますか。受験したいと思う方は、第一希望とする学科1つを選んでくださ
い。なお、共創工学部（仮称）は、文系選択者でも理系選択者でも受験できる試
験を行う予定です。

- ☐ 1. 人間環境工学科を受験したい
- ☐ 2. 文化情報工学科を受験したい
- ☐ 3. 受験しない

[戻る](#)

[次へ](#)

6/8 ページ

[フォームをクリア](#)

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツはGoogleが作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#)・[利用規約](#)・[プライバシー
ポリシー](#)

Google フォーム

お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）
設置構想についての高校生アンケート調査

対象：2022年度 高校2年生(女子)の皆様



██████████

(共有なし)

[アカウントを切り替える](#)



*必須

問8 あなたは、問7で「受験したい」と回答した学科に合格した場合、入学した *
と思いますか。

- ☐ 1. 入学したい
- ☐ 2. 併願校の結果によっては入学したい

[戻る](#)

[送信](#)

8/8 ページ

[フォームをクリア](#)

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツはGoogle が作成または承認したものではありません。[不正行為の報告](#)・[利用規約](#)・[プライバシーポリシー](#)

Google フォーム

お茶の水女子大学

共創工学部 人間環境工学科／文化情報工学科
令和6（2024）年4月開設に向け、設置構想中

仮称



概要

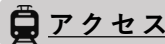
開設時期 令和6（2024）年4月

開設場所 東京都文京区大塚2-1-1

修業年限 4年

入学定員
(女子のみ) 人間環境工学科 26名 (収容定員 110名)
※3年次編入6名を含む
文化情報工学科 20名 (収容定員 80名)

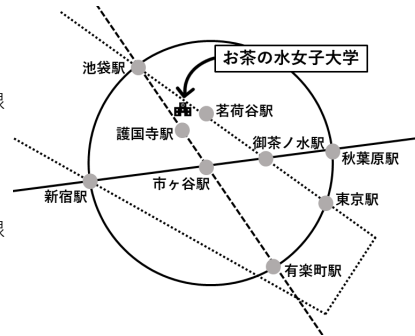
取得学位 人間環境工学科 学士（工学）
文化情報工学科 学士（文化情報工学）



アクセス

..... 東京メトロ丸の内線
「茗荷谷」駅 徒歩7分

----- 東京メトロ有楽町線
「護国寺」駅 徒歩8分



養成する人材像

共創工学部（仮称）では、以下のような能力を備えた人材を養成します。

● 人間環境工学科

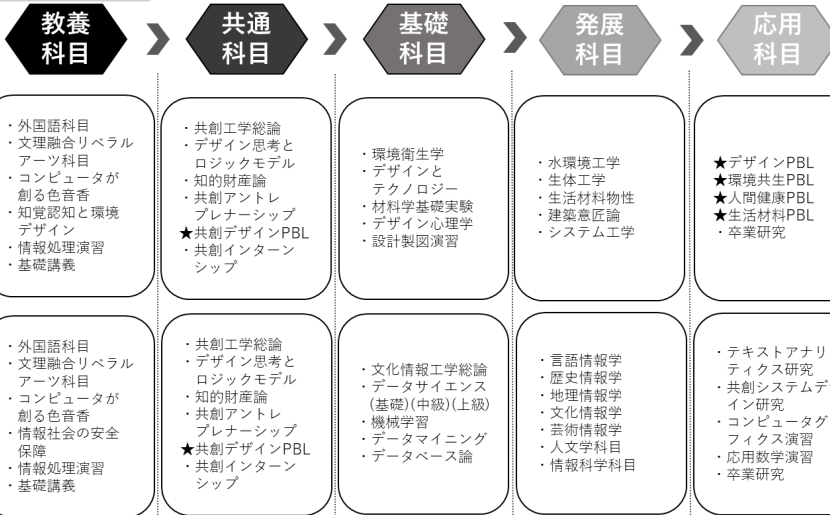
モノや仕組みを工学的に設計するために必要な工学専門知と、社会に実装・普及するために不可欠な社会科学知の協働により、持続可能な社会の構築に向けたイノベーションを行うことができる人材

● 文化情報工学科

人文学をもとに、「一つしかないもの（個）」を尊重し、デジタル情報を生成・分析し、情報・工学技術を用いて、その価値の理解と創造を行うことができる人材



カリキュラムの特色



★：分野横断ワークショップ型演習授業
実践的な課題に取り組み、環境や社会の
問題解決を目指すグループワークの授業

※ 記載されている科目は両学科の一部です。



卒業後の進路

共創工学部（仮称）を卒業した学生は、以下のような進路での活躍が期待されます。

企業（開発・研究職、企画職、情報通信コンサルティング、金融・保険、流通・サービス、新聞・放送・出版、教育・文化、製造など）、
官公庁、大学院、一級建築士 など



取得可能な資格

○博物館学芸員 ○地域調査士 ○GIS学術士 ○一級建築士受験資格 ○二級建築士受験資格

※建築士受験資格は人間環境工学科でのみ取得可能



初年次納入金

入学金 282,000円 / 授業料等 535,800円 / 初年次納付金合計 817,800円



競合する大学

※各大学のホームページより

人間環境工学科

文化情報工学科

大学名	学部名	所在地	入学金	授業料等	初年次納付金	備考
筑波大学	理工学群・情報学群	茨城県つくば市	282,000	535,800	817,800	
千葉大学	工学部	千葉県千葉市	282,000	647,620	929,620	
横浜国立大学	理工学部・都市科学部	神奈川県横浜市	282,000	535,800	817,800	
大阪公立大学	現代システム科学域	大阪府堺市	382,000	535,800	917,800	大阪府外在住者
奈良女子大学	工学部・人間環境学部	奈良県奈良市	282,000	535,800	817,800	
早稲田大学	創造理工学部	東京都新宿区	200,000	1,545,000	1,745,000	
	基幹理工学部	東京都新宿区	200,000	1,509,000	1,709,000	
	理工学部	東京都港区	200,000	1,673,350	1,873,350	
慶應義塾大学	環境情報学部	神奈川県横浜市	200,000	1,401,350	1,601,350	
横浜市立大学	データサイエンス学部	神奈川県横浜市	282,000	719,700	1,001,700	横浜市外在住者
滋賀大学	データサイエンス学部	滋賀県彦根市	282,000	540,460	822,460	
九州大学	芸術工学部	福岡県福岡市	282,000	535,800	817,800	
同志社大学	文化情報学部	京都府京田辺市	200,000	1,117,000	1,317,000	

学生確保（資料） 60

※上記は構想中の概要であり、変更となる可能性があります。

お茶の水女子大学 共創工学部
(仮称・令和6年4月開設予定・設置構想中)
「設置構想についての採用意向アンケート調査」報告書

令和4年9月20日
株式会社高等教育総合研究所

目次

1	調査の概要	1
2	全質問項目の集計結果	2
3	集計結果のポイント	14
添付資料		26
お茶の水女子大学 共創工学部（仮称） 設置構想についての採用意向アンケート調査（概要／調査用紙／ウェブアンケート画面）		

1 調査の概要

- ◆ 調査目的：本調査は、お茶の水女子大学が令和6年4月に設置を構想している「共創工学部 人間環境工学科／文化情報工学科（仮称）」の卒業生の就職におけるニーズを、大学外の公正な第三者機関により、アンケートを用いて測ることを目的とする。
- ◆ 調査期間：令和4年7月～令和4年8月
- ◆ 調査対象：お茶の水女子大学が令和6年4月に設置を構想中の「共創工学部 人間環境工学科／文化情報工学科（仮称）」の卒業生の採用が期待される企業や機関1,003件を対象とした。選定条件は以下の通りである。
 - ①過去3年間（令和元年～令和3年）に、お茶の水女子大学の既設学部卒業生、もしくはお茶の水女子大学大学院の修了生を採用した実績のある企業・機関
 - ②情報通信系企業で株式市場に上場しており、年商100億円以上の企業
 - ③メーカー系企業で株式市場に上場しており、年商500億円以上の企業
- ◆ 調査方法：調査対象とした企業・機関の1,003件の採用担当者宛てに、お茶の水女子大学「共創工学部 人間環境工学科／文化情報工学科（仮称）」の設置構想についての採用意向アンケート調査の依頼状を送付し、同封の調査用紙への記入、もしくは依頼状に記載したアンケート回答サイトへの入力による回答・返信を求めた。
- ◆ 調査内容：質問項目は全29問とし、主な質問内容は下の通りである。
 - ・回答企業・機関の基本情報
 - ・お茶の水女子大学「共創工学部 人間環境工学科／文化情報工学科（仮称）」の構想内容への評価
 - ・お茶の水女子大学「共創工学部 人間環境工学科／文化情報工学科（仮称）」の卒業生についての採用意向
- ◆ 有効回答件数：113件（配布件数1,003件／無効回答件数0件／回収率11.3％）

2 全質問項目の集計結果

2～11 ページは、アンケートで回答を得た 113 件の回答結果に基づく、全質問項目の集計結果である。

※「構成比(%)」はいずれも、少数第二位を四捨五入。よって、合計は必ずしも 100.0%と一致しない。

問 1 貴社・貴機関の主たる所在地をお答えください(あてはまるもの1つにマークをしてください)。

選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比
北海道	1	0.9%	石川県	0	0.0%	岡山県	0	0.0%
青森県	0	0.0%	福井県	2	1.8%	広島県	1	0.9%
岩手県	2	1.8%	山梨県	0	0.0%	山口県	0	0.0%
宮城県	0	0.0%	長野県	0	0.0%	徳島県	0	0.0%
秋田県	0	0.0%	岐阜県	0	0.0%	香川県	0	0.0%
山形県	0	0.0%	静岡県	2	1.8%	愛媛県	0	0.0%
福島県	0	0.0%	愛知県	1	0.9%	高知県	0	0.0%
茨城県	3	2.7%	三重県	0	0.0%	福岡県	2	1.8%
栃木県	0	0.0%	滋賀県	0	0.0%	佐賀県	0	0.0%
群馬県	2	1.8%	京都府	4	3.5%	長崎県	0	0.0%
埼玉県	5	4.4%	大阪府	2	1.8%	熊本県	1	0.9%
千葉県	2	1.8%	兵庫県	1	0.9%	大分県	0	0.0%
東京都	69	61.1%	奈良県	0	0.0%	宮崎県	0	0.0%
神奈川県	9	8.0%	和歌山県	0	0.0%	鹿児島県	1	0.9%
新潟県	3	2.7%	鳥取県	0	0.0%	沖縄県	0	0.0%
富山県	0	0.0%	島根県	0	0.0%	無回答	0	0.0%
合計							113	100.0%

問 2 貴社・貴機関の業種についてお答えください(もっともあてはまるもの1つにマークをしてください)。

選択項目		回答数	構成比
1	農業	0	0.0%
2	林業	0	0.0%
3	漁業	0	0.0%
4	鉱業	0	0.0%
5	建設業	3	2.7%
6	製造業	13	11.5%
7	情報通信（放送新聞出版含む）	28	24.8%
8	電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.9%
9	運輸業	0	0.0%
10	卸売・小売業	11	9.7%
11	金融・保険業	5	4.4%
12	不動産業	6	5.3%
13	学術研究・コンサルティング・教育学習支援	14	12.4%
14	サービス業	10	8.8%
15	行政・公務	17	15.0%
16	その他	5	4.4%
17	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 3 貴社・貴機関の従業員数(正規従業員数)についてお答えください(あてはまるもの1つにマークをしてください)。

選択項目		回答数	構成比
1	50 名未満	10	8.8%
2	50 名以上 100 名未満	8	7.1%
3	100 名以上 500 名未満	29	25.7%
4	500 名以上 1,000 名未満	15	13.3%
5	1,000 名以上 5,000 名未満	36	31.9%
6	5,000 名以上	15	13.3%
7	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 4 本アンケートにご回答頂いている方の、人事採用への関与度をお教えてください(あてはまるもの1つにマークをしてください)。

選択項目		回答数	構成比
1	採用の決裁権があり、選考にかかわっている	25	22.1%
2	採用の決裁権はないが、選考にかかわっている	80	70.8%
3	採用時には直接かわらず、情報や意見を収集、提供する立場にある	8	7.1%
4	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 5 貴社・貴機関の、過去3年間における年度当たりの平均的な正規従業員の採用数について、お教えてください(あてはまるもの1つにマークをしてください)。

選択項目		回答数	構成比
1	1～4名	22	19.5%
2	5～9名	12	10.6%
3	10～14名	10	8.8%
4	15～19名	5	4.4%
5	20～49名	19	16.8%
6	50名以上	45	39.8%
7	過去3年間に正規従業員は採用しなかった	0	0.0%
8	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 6 貴社・貴機関では、大学卒以上の学歴を持つ人材を採用する場合、どのような系統の学問を修めた人物を積極的に採用したいとお考えですか(あてはまるものすべてにマークをしてください)。

※複数回答項目のため、回答数は113件の延べ数であり、比率は113件中で回答数が占める割合

選択項目		回答数	比率
1	文・人文学	17	15.0%
2	社会・国際学(心理学含む)	19	16.8%
3	法・政治学	22	19.5%
4	経済・経営・商学	16	14.2%
5	教育学(教員養成含む)	20	17.7%
6	理学	31	27.4%
7	工学	18	15.9%
8	農・水産・環境学	7	6.2%
9	医・歯・薬・看護・保健学	6	5.3%
10	生活科学	19	16.8%
11	情報学	12	10.6%
12	芸術・スポーツ科学	54	47.8%
13	学部や学問系統にはこだわらない	24	21.2%
14	その他	1	0.9%
15	無回答	0	0.0%

お茶の水女子大学共創工学部(仮称)には、以下問 7～問 11 に示す5つの特色があります。それぞれの特色について、あてはまるもの1つにマークをしてください。

問 7 工学と人文・社会科学の知の協働に取り組むこと

選択項目		回答数	比率
1	とても魅力を感じる	47	41.6%
2	ある程度魅力を感じる	62	54.9%
3	あまり魅力を感じない	4	3.5%
4	ほとんど魅力を感じない	0	0.0%
5	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 8 専門知を核に、以下の4つの力を育成すること

- ・社会、文化を含むあらゆる視点から問題点を発見できる力
- ・アントレプレナー／イントレプレナーとしての発想力(デザイン思考)
- ・課題解決のためのデザイン力とすばやい行動力
- ・ステークホルダーとの対話力

選択項目		回答数	構成比
1	とても魅力を感じる	57	50.4%
2	ある程度魅力を感じる	56	49.6%
3	あまり魅力を感じない	0	0.0%
4	ほとんど魅力を感じない	0	0.0%
5	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 9 社会課題の解決や文化の創造を通じたイノベーションをめざしていること

選択項目		回答数	構成比
1	とても魅力を感じる	64	56.6%
2	ある程度魅力を感じる	48	42.5%
3	あまり魅力を感じない	1	0.9%
4	ほとんど魅力を感じない	0	0.0%
5	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 10 データサイエンスやデジタル技術・ファブリケーションを学びの柱にしていること

選択項目		回答数	構成比
1	とても魅力を感じる	75	66.4%
2	ある程度魅力を感じる	31	27.4%
3	あまり魅力を感じない	6	5.3%
4	ほとんど魅力を感じない	0	0.0%
5	無回答	1	0.9%
合計		113	100.0%

問 11 グループワークにより実践的な課題を探究する授業(PBL など)を重視していること

選択項目		回答数	構成比
1	とても魅力を感じる	70	61.9%
2	ある程度魅力を感じる	43	38.1%
3	あまり魅力を感じない	0	0.0%
4	ほとんど魅力を感じない	0	0.0%
5	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

貴社・貴機関では、お茶の水女子大学 共創工学部(仮称)を卒業した学生を採用する際に、どのような資質・能力を重視されますか。以下の問 12～問 24 では、それぞれの項目について、あてはまるものの1つにマークをしてください。

問 12 全般的な人格

選択項目		回答数	構成比
1	非常に重視する	70	61.9%
2	重視する	36	31.9%
3	やや重視する	7	6.2%
4	あまり重視しない	0	0.0%
5	まったく重視しない	0	0.0%
6	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 13 一般教養

選択項目		回答数	構成比
1	非常に重視する	15	13.3%
2	重視する	62	54.9%
3	やや重視する	35	31.0%
4	あまり重視しない	1	0.9%
5	まったく重視しない	0	0.0%
6	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 14 専門知識

選択項目		回答数	構成比
1	非常に重視する	12	10.6%
2	重視する	28	24.8%
3	やや重視する	47	41.6%
4	あまり重視しない	26	23.0%
5	まったく重視しない	0	0.0%
6	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 15 領域を超えた学際知識

選択項目		回答数	構成比
1	非常に重視する	10	8.8%
2	重視する	17	15.0%
3	やや重視する	53	46.9%
4	あまり重視しない	31	27.4%
5	まったく重視しない	2	1.8%
6	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 16 課題を探索し問題解決する能力

選択項目		回答数	構成比
1	非常に重視する	53	46.9%
2	重視する	51	45.1%
3	やや重視する	7	6.2%
4	あまり重視しない	2	1.8%
5	まったく重視しない	0	0.0%
6	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 17 ユニークな発想

選択項目		回答数	構成比
1	非常に重視する	24	21.2%
2	重視する	38	33.6%
3	やや重視する	40	35.4%
4	あまり重視しない	10	8.8%
5	まったく重視しない	1	0.9%
6	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 18 必要に応じて自ら学習できる能力

選択項目		回答数	構成比
1	非常に重視する	64	56.6%
2	重視する	45	39.8%
3	やや重視する	4	3.5%
4	あまり重視しない	0	0.0%
5	まったく重視しない	0	0.0%
6	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 19 リーダーシップ

選択項目		回答数	構成比
1	非常に重視する	26	23.0%
2	重視する	45	39.8%
3	やや重視する	37	32.7%
4	あまり重視しない	5	4.4%
5	まったく重視しない	0	0.0%
6	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 20 語学力や異文化・グローバル化社会に適応する能力

選択項目		回答数	構成比
1	非常に重視する	9	8.0%
2	重視する	30	26.5%
3	やや重視する	46	40.7%
4	あまり重視しない	27	23.9%
5	まったく重視しない	1	0.9%
6	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 21 組織や対人関係など自分を取り巻く環境に柔軟に対応する力

選択項目		回答数	構成比
1	非常に重視する	64	56.6%
2	重視する	47	41.6%
3	やや重視する	2	1.8%
4	あまり重視しない	0	0.0%
5	まったく重視しない	0	0.0%
6	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 22 適切な情報リテラシーを備えていること

選択項目		回答数	構成比
1	非常に重視する	35	31.0%
2	重視する	50	44.2%
3	やや重視する	27	23.9%
4	あまり重視しない	1	0.9%
5	まったく重視しない	0	0.0%
6	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 23 技術革新や新しい社会システムへの対応力

選択項目		回答数	構成比
1	非常に重視する	25	22.1%
2	重視する	50	44.2%
3	やや重視する	35	31.0%
4	あまり重視しない	3	2.7%
5	まったく重視しない	0	0.0%
6	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 24 対話や討論などのコミュニケーション力

選択項目		回答数	構成比
1	非常に重視する	69	61.1%
2	重視する	41	36.3%
3	やや重視する	2	1.8%
4	あまり重視しない	1	0.9%
5	まったく重視しない	0	0.0%
6	無回答	0	0.0%
合計		113	100.0%

問 25 お茶の水女子大学「共創工学部 人間環境工学科」「共創工学部 文化情報工学科」(いずれも仮称)を卒業した学生を採用したいと思いますか(あてはまるもの1つにマークをしてください)。

選択項目		回答数	構成比
1	人間環境工学科の卒業生を採用したい	9	8.0%
2	文化情報工学科の卒業生を採用したい	10	8.8%
3	両方の学科の卒業生を採用したい	89	78.8%
4	どちらの学科の卒業生も採用したいと思わない	3	2.7%
5	無回答	2	1.8%
合計		113	100.0%

問 25 で「採用したい」と回答された方に質問します。現時点で、それぞれの学科で採用可能と思われる人数は何人ですか(それぞれあてはまるもの1つにマークをしてください)。

問 26 人間環境工学科の卒業生を採用したい

※問 25 で「1. 人間環境工学科の卒業生を採用したい」と回答した 9 件を対象とする

選択項目		回答数	構成比
1	1 人	4	44.4%
2	2 人	1	11.1%
3	3 人	2	22.2%
4	4 人	0	0.0%
5	5 人以上	0	0.0%
6	人数は未確定	2	22.2%
7	無回答	0	0.0%
合計		9	100.0%

問 27 文化情報工学科の卒業生を採用したい

※問 25 で「2. 文化情報工学科の卒業生を採用したい」と回答した 10 件を対象とする

選択項目		回答数	構成比
1	1 人	4	40.0%
2	2 人	0	0.0%
3	3 人	0	0.0%
4	4 人	0	0.0%
5	5 人以上	0	0.0%
6	人数は未確定	6	60.0%
7	無回答	0	0.0%
合計		10	100.0%

問 26 両方の学科の卒業生を採用したい／人間環境工学科

※問 25 で「3. 両方の学科の卒業生を採用したい」と回答した 89 件を対象とする

選択項目		回答数	構成比
1	1 人	11	12.4%
2	2 人	4	4.5%
3	3 人	0	0.0%
4	4 人	0	0.0%
5	5 人以上	4	4.5%
6	人数は未確定	70	78.7%
7	無回答	0	0.0%
合計		89	100.0%

問 27 両方の学科の卒業生を採用したい／文化情報工学科

※問 25 で「3. 両方の学科の卒業生を採用したい」と回答した 89 件を対象とする

選択項目		回答数	構成比
1	1 人	10	11.2%
2	2 人	4	4.5%
3	3 人	1	1.1%
4	4 人	0	0.0%
5	5 人以上	4	4.5%
6	人数は未確定	70	78.7%
7	無回答	0	0.0%
合計		89	100.0%

問 28 お茶の水女子大学 共創工学部(仮称)について、期待する点やご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

※固有名詞が出てくる場合、該当部分を「●●」という表記で伏せた

業種 (問 2 より)	記述内容
製造業	女性活躍の中でも、工学分野への進出が遅れているので、ぜひ創設をきっかけにこの分野での活躍を活発化させてほしい。
製造業	新しい学部ということで、現在の工学部系学生が進むことが多い就職先以外にも目を向けてもらえるような学生が多くなると嬉しいです。(研究室のつながり以外)
製造業	自身の目を見て、肌で感じた事を大事にする学生の育成に期待します。
製造業	芸術文化作品を学んだ学生は当社にとっても得意先との折衝において、貴重な人材となります。SDGs は当社も社会貢献の視点から非常に関心をもっております。
情報通信 (放送新聞出版含む)	2021 年度に 1 名、貴学から入社いただいております。活躍いただいております。今後も是非、良いご縁がありましたら、よろしくお願いいたします。
情報通信 (放送新聞出版含む)	とても魅力的な”新たな知”だと思います。
情報通信 (放送新聞出版含む)	時代の潮流にあった学びを創り出そうとされていると感じました。社会に必要とされる学問でもあり、当社にご縁をいただけた際にも活躍の可能性を感じ、大いに期待をさせて頂きたく存じます。
情報通信 (放送新聞出版含む)	自ら課題を発見し解決に向けた行動ができる力を求めています。
情報通信 (放送新聞出版含む)	元々女子学生で工学系の進路を希望する人はある程度いると思われ、そうした学生の受け皿として、女子大学に共創工学部ができることは大変喜ばしいことと考えております。是非、女性がのびのびと学べる場を整えていただき、卒業生には当社にもご入社いただきたいです。
情報通信 (放送新聞出版含む)	設立後、機会がございましたらキャリア支援についてなど情報交換の機会をいただきたく存じます
情報通信 (放送新聞出版含む)	自ら思考し、行動できる人材の育成は企業のみならず、国益に資すると考えます。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

業種（問2より）	記述内容
卸売・小売業	貴学で得た知識、技術を次世代の子どもたちに伝えられる人物を育成し、教員として活躍していただけるようご指導ください。
卸売・小売業	1人でも多くの学生の皆様とお会いできることを楽しみにしています。
卸売・小売業	当社では、人間の暮らしに関わるモノづくりと、ECを介した販売、そして睡眠をテーマとした新たなサービス開発を行っております。人を知る、洞察する力とテクノロジーを活用する力の双方が求められます。貴学の学習プログラムは、文理の隔たりを越えた、今の時代に必要な内容であると拝見しております。企業での実地学習など、お力添えできることがあればお気軽にご相談ください。
卸売・小売業	伝統のある貴校が新しい学部を創設されることを非常に楽しみにしております。OGは皆優秀で、弊社内でも活躍しております。
金融・保険業	当社では現在、積極的にデータ人材を募集しております。貴学の就職活動が始まりましたら、是非セミナーやISなどご協力させていただけますと幸いです。
金融・保険業	優秀なデータサイエンティストの輩出に期待しております。
不動産業	弊社WEBエンジニア職のポジションでは、実務で通用するエンジニアを育成する教育・研修体制を手厚く敷いており、成長の意欲がある方であればたとえ実務が未経験でも広くお受け入れさせていただいております。ぜひ、未来の貴校の生徒様と共に、アナログな不動産業界をテクノロジーの力で変革していければと思います。
不動産業	不動産業会社として、社会の為に持続可能な環境、生活を支えるという点に期待しております。今後人類が解決すべき課題に対しての多角的な知識や創造スキルを社会人になった際に活用していただければと思います。
不動産業	弊社が不動産デベロッパーとして事業を行っていることから、建築に対して社会的な目線を取り入れて学ぶ学科ということはとても魅力に感じる。ものの作り手として、自分たちが単純に作りたいものではなく、社会の変化に合わせて考えて実現していく発想力・行動力を身に着けた方は是非採用したいと思う。
学術研究・コンサルティング・教育学習支援	福祉事業で有資格者優先雇用のため、この質問紙では採用したいと思わないにチェックしたが、個人の人間性次第でどんな拝見の学生も採用する可能性があります
学術研究・コンサルティング・教育学習支援	当社は進学塾●●の運営を中核事業としている総合教育企業です。1教科専任制の教師職だけでなく、総合職の募集も行っています。貴校に共創工学部が開設されましたら、そこで学ばれた知識・能力をぜひ当社にて発揮していただきたいと思っております。多くの学生の皆さまに関心を持っていただけますと幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
サービス業	当方では、御学部の知識を必要としないことが多いと感じたため、「採用したいと思わない」と回答いたしました。個の尊重、社会科学は今の日本に即した素敵な分野だと考えます。
サービス業	大学卒業後に地方と関わりたい、働きたい層の方々の採用を積極的にできたらと考えています。

業種（問2より）	記述内容
サービス業	弊社に入社いただいた方はとても優秀で、将来の幹部候補生として期待をかけております。モラルの高さ、クラウドなどの新しい技術への適応力が高いです。学部及び大学院で学んだ基礎力の高さがそうさせているものと推測します。
行政・公務	データサイエンティストとしての具体的な専門スキル
行政・公務	高校工業や情報など、複数の教員免許を取得できるとよい。
その他	高齢化や障害者のインクルージョンが進む時代にむけて、アクセシビリティやバリアフリーを踏まえた開発・設計のニーズがある。従来の文系の福祉系学部では対応できないので、貴学の新学部における教育・研究プログラムにそういった観点もあるとよい。パンフレットからは読み取れなかった。

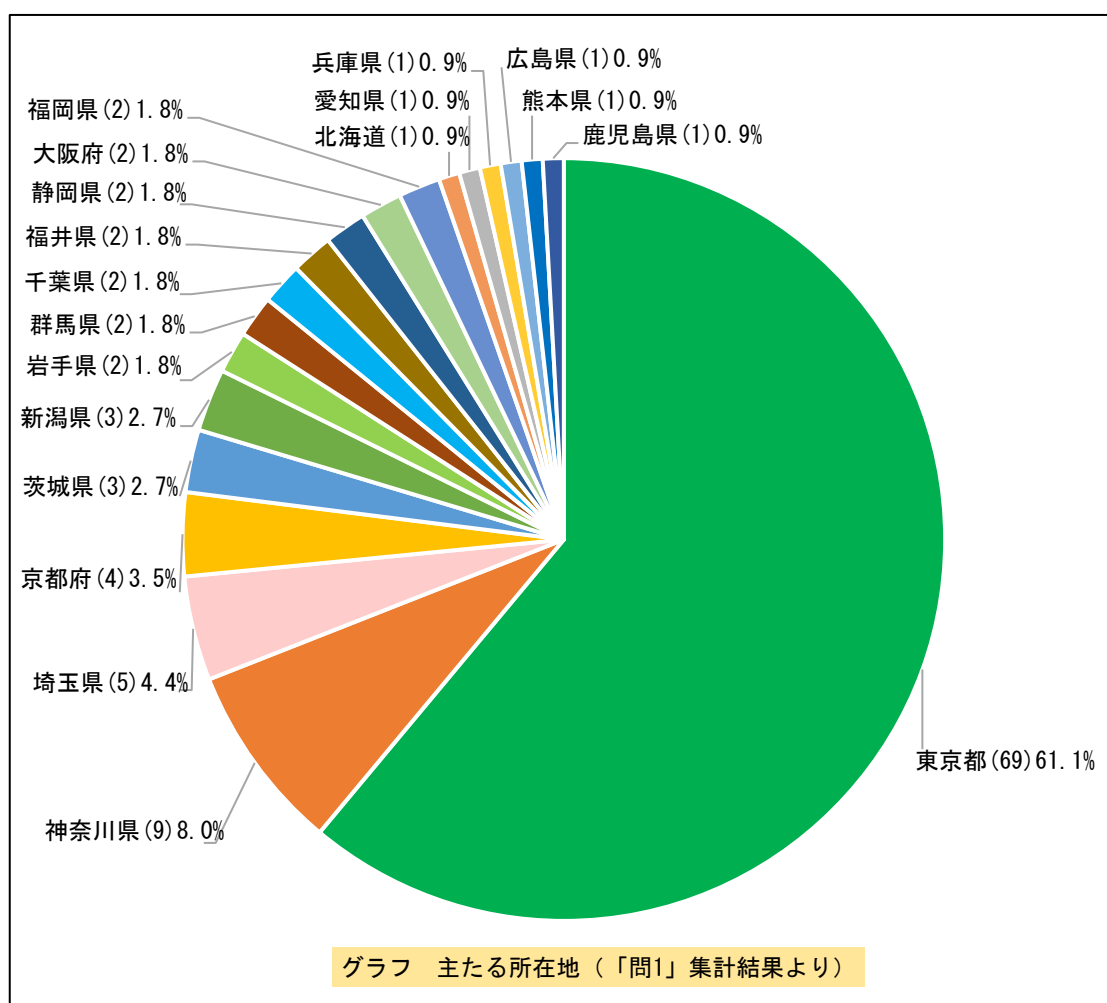
以上、29 件の回答を得た。

3 集計結果のポイント

※「構成比(%)」はいずれも、少数第二位を四捨五入。よって、合計は必ずしも 100.0%と一致しない。

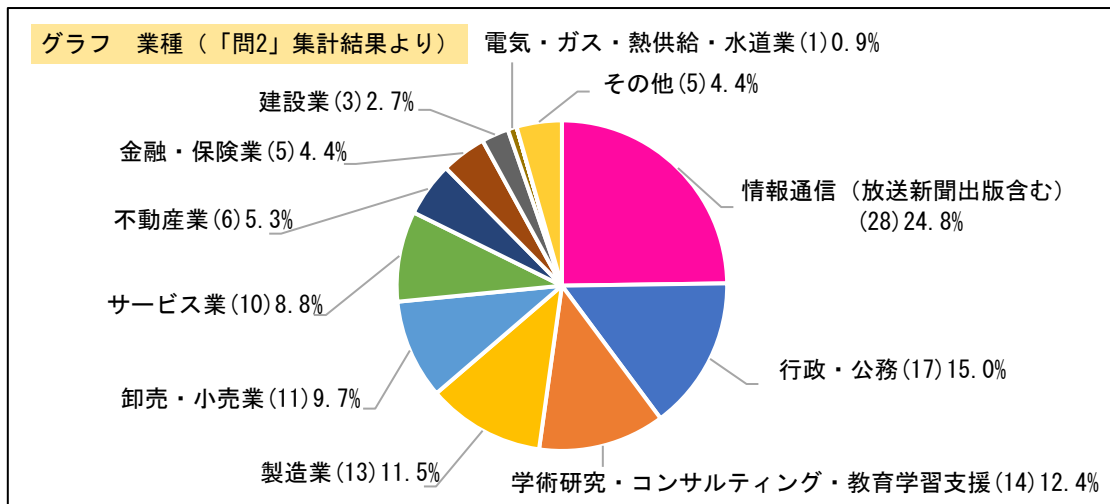
● 本学が所在する東京都を所在地とする企業・機関が 61.1%

問1の主たる所在地についての質問では、113件の回答を得た。回答は多い順に「東京都」が69件(61.1%)、「神奈川県」が9件(8.0%)、「埼玉県」が5件(4.4%)、「京都府」が4件(3.5%)、「茨城県」、「新潟県」が3件(2.7%)、「岩手県」、「群馬県」、「千葉県」、「福井県」、「静岡県」、「大阪府」、「福岡県」が2件(1.8%)、「北海道」、「愛知県」、「兵庫県」、「広島県」、「熊本県」、「鹿児島県」が1件(0.9%)となった。



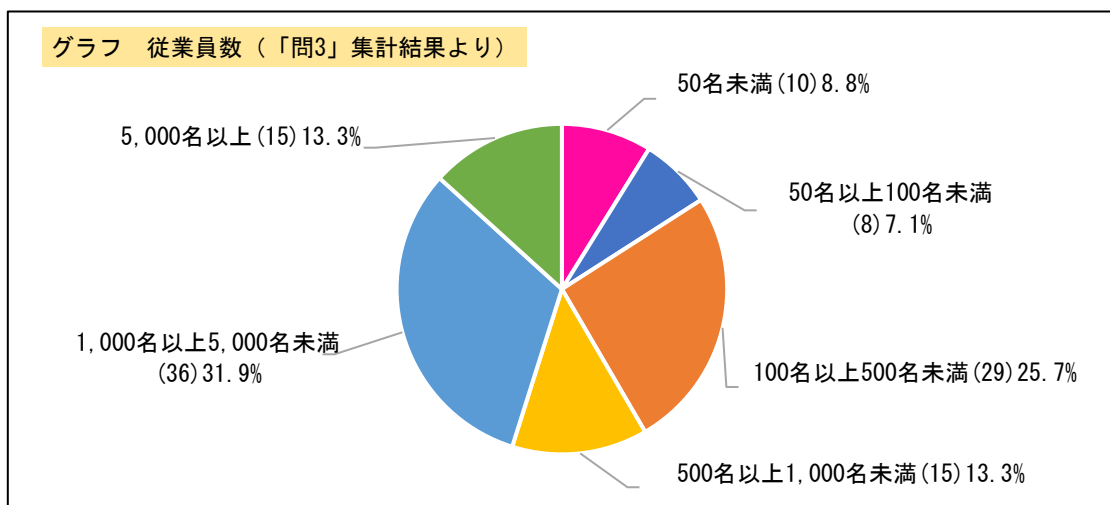
● 業種は「情報通信(放送新聞出版含む)」が 24. 8%、「行政・公務」が 15. 0%

問 2 の業種についての質問では、113 件の回答を得た。回答は多い順に「情報通信（放送新聞出版含む）」が 28 件（24.8%）、「行政・公務」が 17 件（15.0%）、「学術研究・コンサルティング・教育学習支援」が 14 件（12.4%）、「製造業」が 13 件（11.5%）、「卸売・小売業」が 11 件（9.7%）、「サービス業」が 10 件（8.8%）、「不動産業」が 6 件（5.3%）、「金融・保険業」が 5 件（4.4%）、「建設業」が 3 件（2.7%）、「電気・ガス・熱供給・水道業」が 1 件（0.9%）となった。



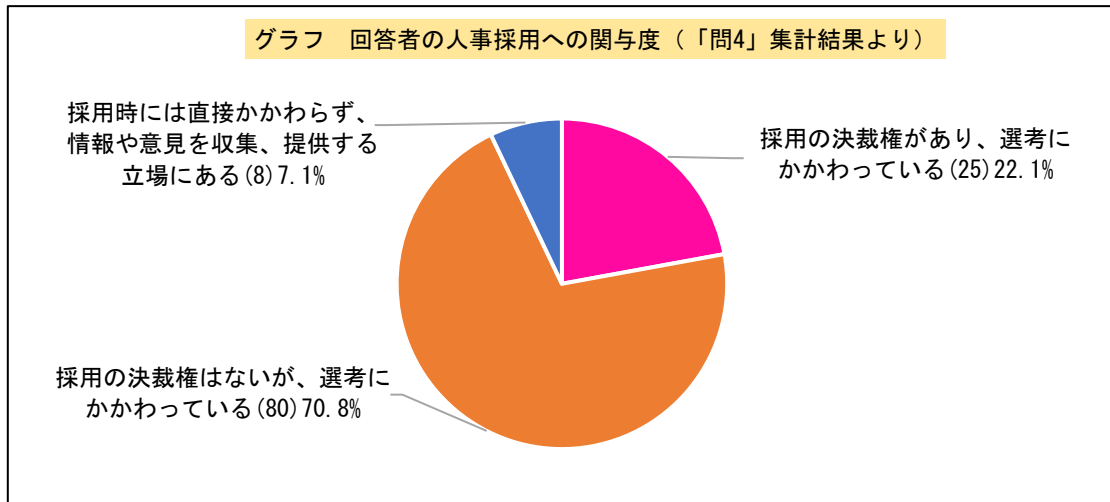
● 従業員数の規模「1,000 名以上 5,000 名未満」の企業・機関が 31. 9%

問 3 の従業員数（正規正社員）についての質問では、113 件の回答を得た。回答は多い順に「1,000 名以上 5,000 名未満」が 36 件（31.9%）、「100 名以上 500 名未満」が 29 件（25.7%）、「500 名以上 1,000 名未満」・「5,000 名以上」が 15 件（13.3%）、「50 名未満」が 10 件（8.8%）、「50 名以上 100 名未満」が 8 件（7.1%）となった。



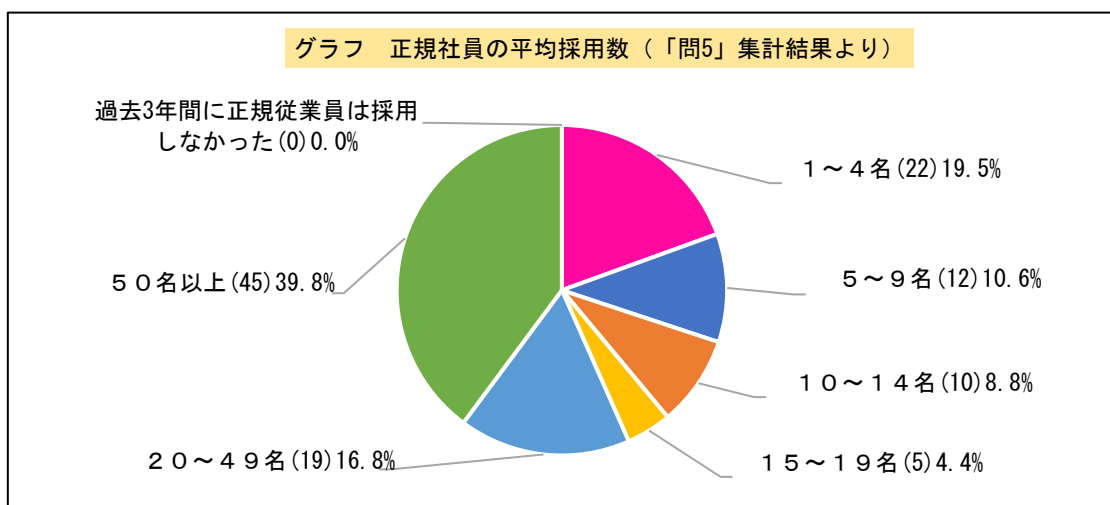
● 「採用の決裁権はないが、選考にかかわっている」方からの回答が 70.8%

問 4 の回答者の人事採用への関与度についての質問では、113 件の回答を得た。回答は多い順に「採用の決裁権はないが、選考にかかわっている」が 80 件(70.8%)、「採用の決裁権があり、選考にかかわっている」が 25 件(22.1%)、「採用時には直接かわらず、情報や意見を収集、提供する立場にある」が 8 件(7.1%)となった。



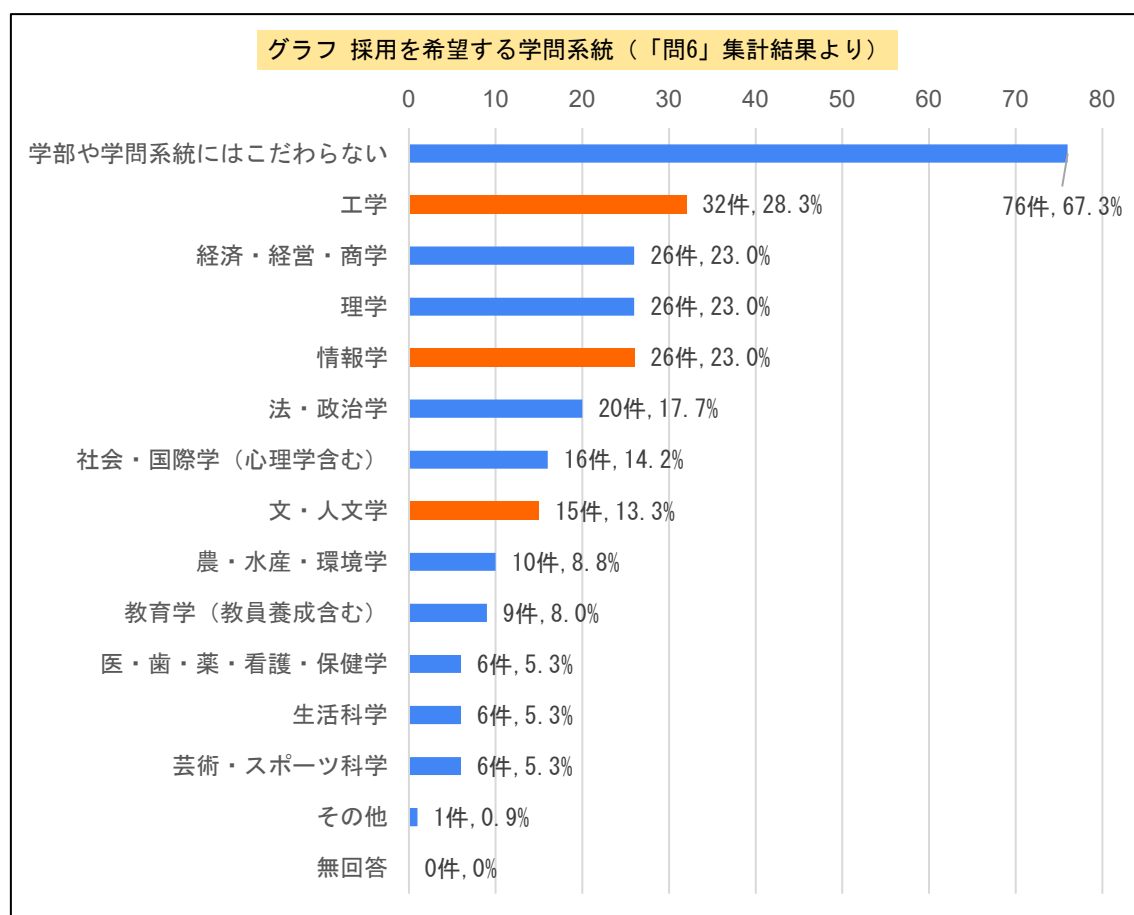
● 過去 3 年間の正規社員採用数「50 名以上」が 39.8%

問 5 の過去 3 年間の平均的な正規社員の採用数についての質問では、113 件の回答を得た。回答は多い順に「50 名以上」が 45 件(39.8%)、「1～4 名」が 22 件(19.5%)、「20～49 名」が 19 件(16.8%)、「5～9 名」が 12 件(10.6%)、「10～14 名」が 10 件(8.8%)、「15～19 名」が 5 件(4.4%)、「過去 3 年間に正規従業員は採用しなかった」が 0 件となった。



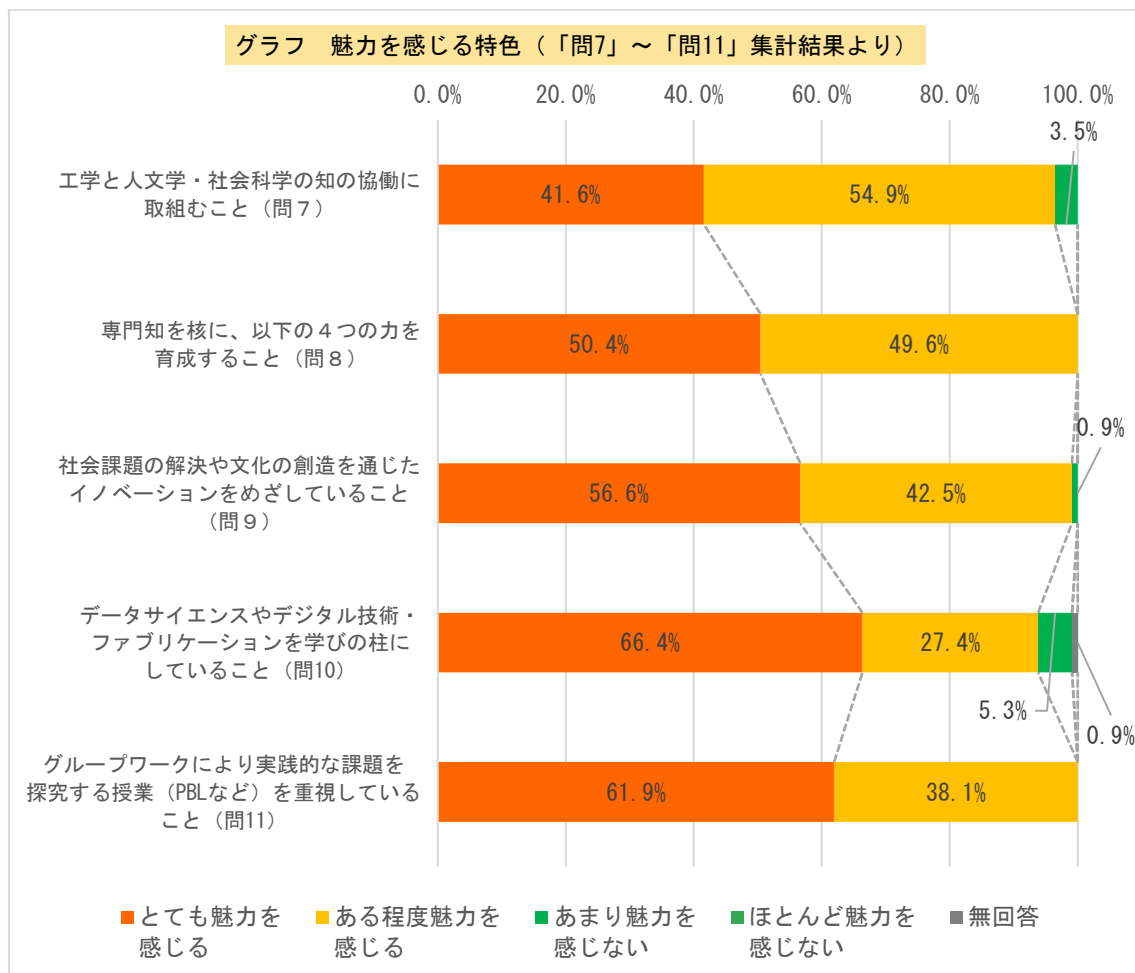
● 採用を希望する学問分野については、「学部や学問系統にはこだわらない」が最多

問6の積極的に採用したいと考える「学問系統」の質問（複数回答）では、回答の多い順に「学部や学問系統にはこだわらない」が76件(67.3%)、「工学」が32件(28.3%)、「経済・経営・商学」・「理学」・「情報学」が26件(23.0%)、「法・政治学」が20件(17.7%)、「社会・国際学（心理学含む）」が16件(14.2%)、「文・人文学」が15件(13.3%)、「農・水産・環境学」が10件(8.8%)、「教育学（教員養成含む）」が9件(8.0%)、「医・歯・薬・看護・保健学」・「生活科学」・「芸術・スポーツ科学」が6件(5.3%)、「その他」が1件(0.9%)となった。



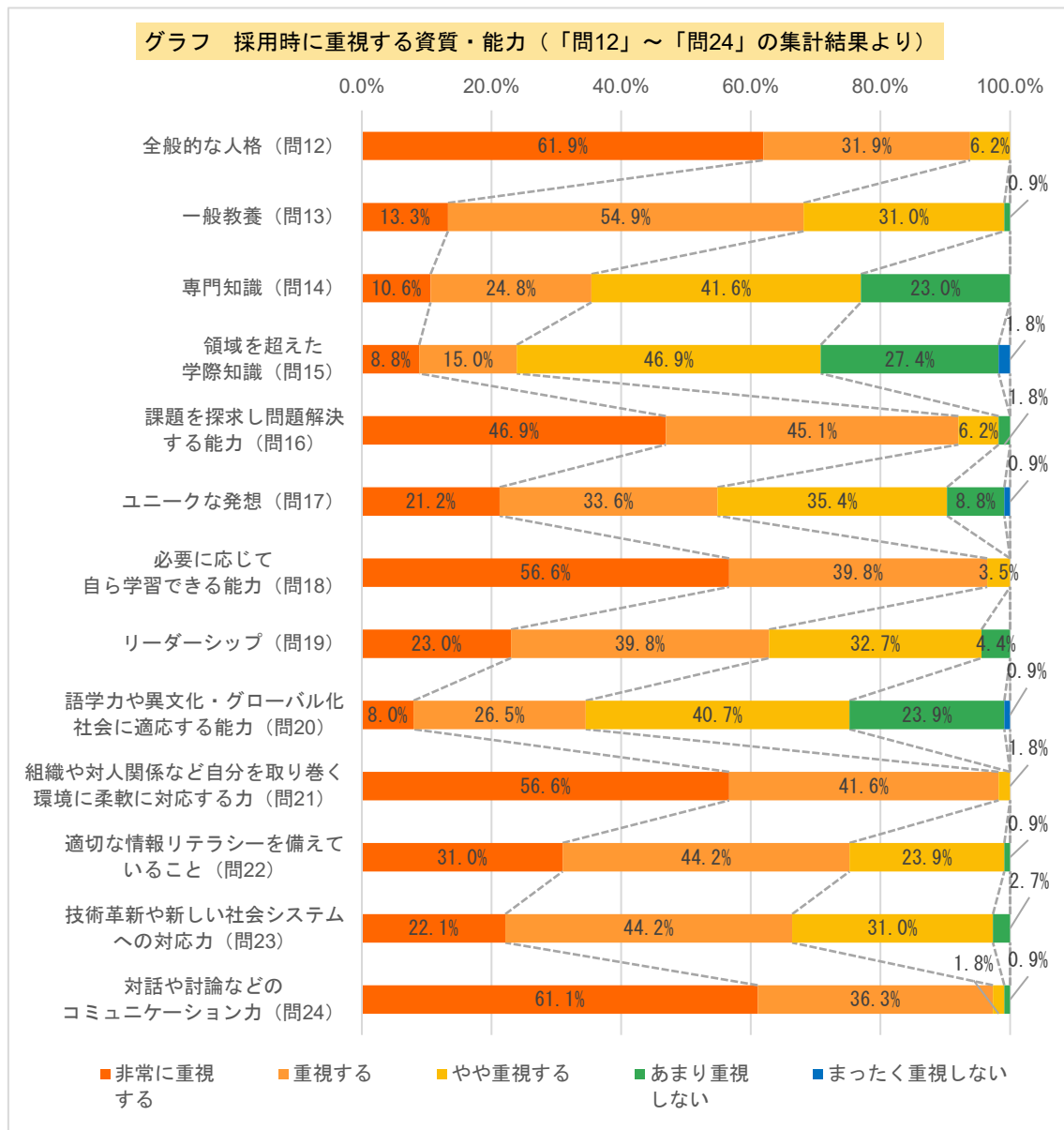
● 学部の5つの特色、それぞれに魅力を感じる結果

問7～問11の魅力的だと感じる特色についての質問では、「とても魅力を感じる」または「ある程度魅力を感じる」と回答した企業・機関はそれぞれ、「(問7) 工学と人文・社会科学の知の協働に取り組むこと」が109件(96.5%)、「(問8) 専門知を核に、4つの力(①社会、文化を含むあらゆる視点から問題点を発見できる力、②アントレプレナー／イントレプレナーとしての発想力(デザイン思考)、③課題解決のためのデザイン力とすばやい行動力、④ステークホルダーとの対話力)を育成すること」が113件(100.0%)、「(問9) 社会課題の解決や文化の創造を通じたイノベーションをめざしていること」が112件(99.1%)、「(問10) データサイエンスやデジタル技術・ファブリケーションを学びの柱にしていること」が106件(93.8%)、「(問11) グループワークにより実践的な課題を探究する授業(PBLなど)を重視していること」が113件(100.0%)と、多くの企業・機関が、それぞれの特色に魅力を感じるとの回答となった。



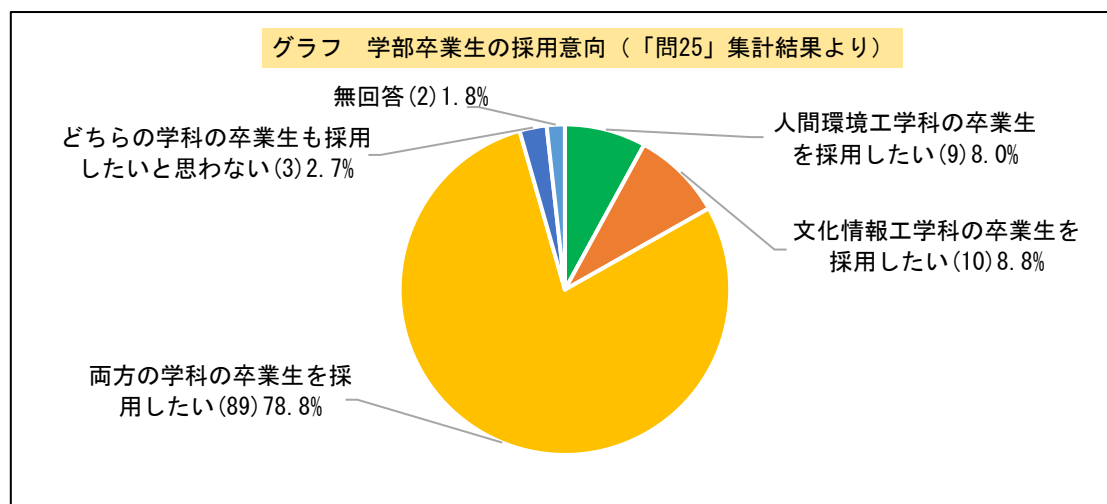
● 採用の際、重視する資質・能力

問 12～問 24 の採用の際、重視する資質・能力の質問では、「非常に重視する」、「重視する」または「やや重視する」と回答した企業・機関はそれぞれ、「(問 12) 全般的な人格」が 113 件 (100.0%)、「(問 13) 一般教養」が 112 件 (99.2%)、「(問 14) 専門知識」が 87 件 (77.0%)、「(問 15) 領域を超えた学際知識」が 80 件 (70.7%)、「(問 16) 課題を探索し問題解決する能力」が 111 件 (98.2%)、「(問 17) ユニークな発想」が 102 件 (90.2%)、「(問 18) 必要に応じて自ら学習できる能力」が 113 件 (100.0%)、「(問 19) リーダーシップ」が 108 件 (95.5%)、「(問 20) 語学力や異文化・グローバル化社会に適応する能力」が 85 件 (75.2%)、「(問 21) 組織や対人関係など自分を取り巻く環境に柔軟に対応する力」が 113 件 (100.0%)、「(問 22) 適切な情報リテラシーを備えていること」が 112 件 (99.1%)、「(問 23) 技術革新や新しい社会システムへの対応力」が 110 件 (97.3%)、「(問 24) 対話や討論などのコミュニケーション力」が 112 件 (99.1%) の回答となった。



● お茶の水女子大学の卒業生に対し、ほとんどの企業・機関が採用の意欲を示す

問 25 のお茶の水女子大学「共創工学部 人間環境工学科／文化情報工学科（仮称）」の卒業生の採用意向についての質問では、「人間環境工学科の卒業生を採用したい」が 9 件 (8.0%)、「文化情報工学科の卒業生を採用したい」が 10 件 (8.8%)、「両方の学科の卒業生を採用したい」が 89 件 (78.8%) の回答であり、合計した「採用したい」と回答した企業・機関は、108 件 (95.6%) が採用の意欲を示した。また、「採用したいと思わない」・「無回答」が 5 件であった。



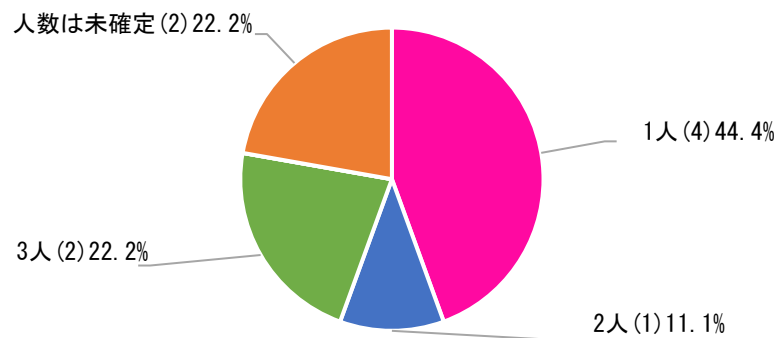
● 卒業生の採用可能人数の総和は、人間環境工学科が 123 人、文化情報工学科が 121 人

問 26 では、問 25 で「共創工学部 人間環境工学科／文化情報工学科（仮称）」卒業生について「1. 人間環境工学科の卒業生を採用したい」、「2. 文化情報工学科の卒業生を採用したい」、「3. 両方の学科の卒業生を採用したい」と回答した 108 件に採用可能人数を質問した。

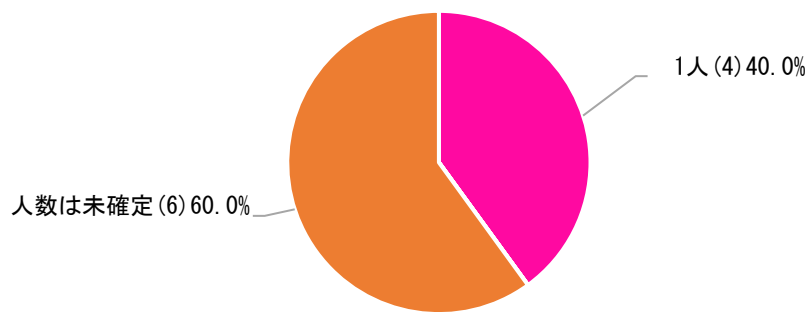
人間環境工学科（仮称）の「1. 人間環境工学科の卒業生を採用したい」、「3. 両方の学科の卒業生を採用したい」と回答した 98 件の合計の結果は、「1 人」が 15 件、「2 人」が 5 件、「3 人」が 2 件、「4 人」が 0 件、「5 人以上」が 4 件、「人数は未確定」が 72 件であった。採用可能人数は合計 123 人（「5 人以上」は 5 人、「人数は未確定」は 1 人として集計）となり、お茶の水女子大学が構想中の「共創工学部 人間環境工学科（仮称）」が予定する入学定員 26 名を大きく上回る結果を得られた。

文化情報工学科（仮称）の「2. 文化情報工学科の卒業生を採用したい」、「3. 両方の学科の卒業生を採用したい」と回答した 99 件の合計の結果は、「1 人」が 14 件、「2 人」が 4 件、「3 人」が 1 件、「4 人」が 0 件、「5 人以上」が 4 件、「人数は未確定」が 76 件であった。採用可能人数は合計 121 人（「5 人以上」は 5 人、「人数は未確定」は 1 人として集計）となり、お茶の水女子大学が構想中の「共創工学部 文化情報工学科（仮称）」が予定する入学定員 20 名を大きく上回る結果を得られた。

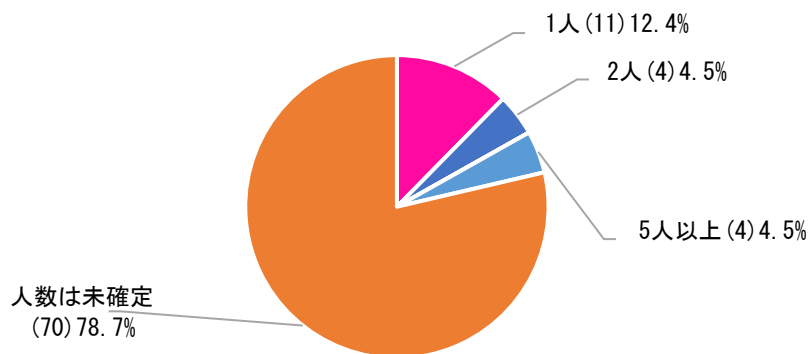
グラフ 学部卒業生の採用可能人数（人間環境工学科の卒業生を採用したい）
（「問26」集計結果より）



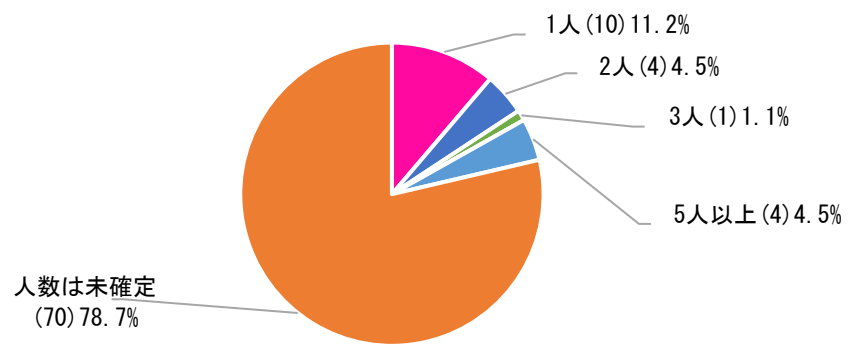
グラフ 学部卒業生の採用可能人数（文化情報工学科の卒業生を採用したい）
（「問26」集計結果より）



グラフ 学部卒業生の採用可能人数（両方の学科の卒業生を採用したい／人間環境工学科）（「問26」集計結果より）



グラフ 学部卒業生の採用可能人数（両方の学科の卒業生を採用したい／文化情報工学科）（「問26」集計結果より）



● 回答企業の業種と採用意欲のクロス集計

お茶の水女子大学「共創工学部（仮称）」について、回答企業の業種（問3）と採用の意欲の件数（問25）をクロス集計した結果は、以下の通りとなった。

問3 \ 問25	人間環境工学科の 卒業生を採用したい （回答件数）	文化情報工学科の 卒業生を採用したい （回答件数）	両方の学科の卒業生 を採用したい （回答件数）
農業	0	0	0
林業	0	0	0
漁業	0	0	0
鉱業	0	0	0
建設業	0	0	3
製造業	3	2	8
情報通信（放送新聞出版含む）	0	4	23
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	1
運輸業	0	0	0
卸売・小売業	1	0	10
金融・保険業	0	2	3
不動産業	2	0	4
学術研究・コンサルティング・教育学習支援	1	1	11
サービス業	0	0	9
行政・公務	1	1	14
その他	1	0	3
合計	9	10	89

お茶の水女子大学「共創工学部（仮称）」は、企業（開発・研究職、企画職、情報通信コンサルティング、金融・保険、流通・サービス、新聞・放送・出版、教育・文化、製造など）、官公庁、大学院進学、一級建築士などを卒業後の進路として想定しており、上記の表で対応する業種の企業・機関の多くから採用意欲を得ている。

● 両学科とも、採用意欲数が入学定員を大幅に上回る

お茶の水女子大学「共創工学部（仮称）」についての、採用の意欲（問 25）と採用可能人数（問 26）をクロス集計した結果は、以下の通りとなった。

①人間環境工学科

※採用可能人数合計の「5 人以上」は 5 人、「人数は未確定」は 1 人として集計

問 25 問 26	選択項目	採用したい	
		回答件数	採用可能人数
問 25 で「1. 人間環境工学科の卒業生を採用したい」と回答した企業・機関の、問 26 での人間環境工学科の採用可能人数	1 人	4	4
	2 人	1	2
	3 人	2	6
	4 人	0	0
	5 人以上	0	0
	人数は未確定	2	2
問 25 で「3. 両方の学科の卒業生を採用したい」と回答した企業・機関の、問 26 での人間環境工学科の採用可能人数	1 人	11	11
	2 人	4	8
	3 人	0	0
	4 人	0	0
	5 人以上	4	20
	人数は未確定	70	70
合計		98	123

②文化情報工学科

※採用可能人数合計の「5人以上」は5人、「人数は未確定」は1人として集計

問 25 問 26	選択項目	採用したい	
		回答件数	採用可能人数
問 25 で「2. 文化情報工学科の卒業生を採用したい」と回答した企業・機関の、問 26 での文化情報工学科の採用可能人数	1 人	4	4
	2 人	0	0
	3 人	0	0
	4 人	0	0
	5 人以上	0	0
	人数は未確定	6	6
問 25 で「3. 両方の学科の卒業生を採用したい」と回答した企業・機関の、問 26 での文化情報工学科の採用可能人数	1 人	10	10
	2 人	4	8
	3 人	1	3
	4 人	0	0
	5 人以上	4	20
	人数は未確定	70	70
合計		99	121

上記①より、お茶の水女子大学が令和6年4月に設置構想する「共創工学部 人間環境工学科（仮称）」の卒業生を採用したいと回答した 98 企業・機関の、採用可能人数を乗じた合計は 123 人となった。

これは、お茶の水女子大学 共創工学部 人間環境工学科（仮称）が予定する入学定員の 26 名を非常に大きく上回る採用の意欲・人数を示すものである。

また上記②より、お茶の水女子大学が令和6年4月に設置構想する「共創工学部 文化情報工学科（仮称）」の卒業生を採用したいと回答した 99 企業・機関の、採用可能人数を乗じた合計は 121 人となった。

これは、お茶の水女子大学 共創工学部 文化情報工学科（仮称）が予定する入学定員の 20 名を非常に大きく上回る採用の意欲・人数を示すものである。

以上より、お茶の水女子大学が令和6年4月に設置構想する「共創工学部 人間環境工学科 文化情報工学科（仮称）」の両学科とも、人材需要の見通しに問題はないと判断できる。

添付資料

お茶の水女子大学 共創工学部（仮称） 設置構想についての採用意向アンケート調査
（概要／調査用紙／ウェブアンケート画面）



お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）
設置構想についての採用意向アンケート調査
（対象：採用ご担当者様）

お茶の水女子大学は、工学と人文学・社会科学の知を協働し、社会・文化のイノベーションを進める人材を育成するため、令和6(2024)年度4月に、「共創工学部 人間環境工学科／文化情報工学科」（仮称）の設置を構想しております。本学では、このアンケート調査を通して、本学の卒業・修了生の採用につきましてご高配を頂いております皆様からご意見を賜り、広く社会に貢献できる人材輩出を行って参りたいと考えております。

なお、ご回答頂いた皆様から得られました情報は、共創工学部（仮称）の設置構想に係る統計資料並びに、文部科学省への提出書類としてのみ活用させていただきます。アンケートの回答は統計的に処理され、特定の企業が識別できる情報として、公表されることはありません。

何卒ご協力のほど、謹んでお願い申し上げます。

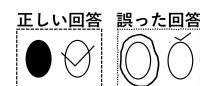
※本アンケート調査は、お茶の水女子大学から委託された第三者機関・株式会社高等教育総合研究所が実施しております。

※リーフレットおよびこのアンケートに記載されている共創工学部（仮称）に関する事項は予定であり、内容が変更になる可能性があります。

【アンケート記入にあたっての注意事項】

- ・記入は必ず黒色のシャープペンシル、または黒鉛筆を使用し、訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ・回答用紙（マークシート）を汚したり、折り曲げたりしないでください。

・「正しい回答」のようにマークしてください。「誤った回答」の場合、正確に読み込めず判断できない場合があります。



貴社・貴機関および、本アンケートにご回答頂いている方についてお伺いします。

問1 貴社・貴機関の主たる所在地をお答えください（あてはまるもの1つにマークをしてください）。

- | | | | | | | |
|---------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 宮城県 | <input type="radio"/> 秋田県 | <input type="radio"/> 山形県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 埼玉県 | <input type="radio"/> 千葉県 | <input type="radio"/> 東京都 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 福井県 | <input type="radio"/> 山梨県 | <input type="radio"/> 長野県 | <input type="radio"/> 岐阜県 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 京都府 | <input type="radio"/> 大阪府 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 奈良県 | <input type="radio"/> 和歌山県 | <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 山口県 |
| <input type="radio"/> 徳島県 | <input type="radio"/> 香川県 | <input type="radio"/> 愛媛県 | <input type="radio"/> 高知県 | <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 長崎県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 大分県 | <input type="radio"/> 宮崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 | <input type="radio"/> 沖縄県 | | |

問2 貴社・貴機関の業種についてお答えください（もっともあてはまるもの1つにマークをしてください）。

- | | | | | | | |
|--|-----------------------------|------------------------------|------------------------------|----------------------------|---------------------------|--------------------------------------|
| <input type="radio"/> 農業 | <input type="radio"/> 林業 | <input type="radio"/> 漁業 | <input type="radio"/> 鉱業 | <input type="radio"/> 建設業 | <input type="radio"/> 製造業 | <input type="radio"/> 情報通信（放送新聞出版含む） |
| <input type="radio"/> 電気・ガス・熱供給・水道業 | <input type="radio"/> 運輸業 | <input type="radio"/> 卸売・小売業 | <input type="radio"/> 金融・保険業 | <input type="radio"/> 不動産業 | | |
| <input type="radio"/> 学術研究・コンサルティング・教育学習支援 | <input type="radio"/> サービス業 | <input type="radio"/> 行政・公務 | <input type="radio"/> その他 | | | |

問3 貴社・貴機関の従業員数（正規従業員数）についてお答えください（あてはまるもの1つにマークをしてください）。

- | | | |
|--------------------------------------|--|------------------------------------|
| <input type="radio"/> 50名未満 | <input type="radio"/> 50名以上100名未満 | <input type="radio"/> 100名以上500名未満 |
| <input type="radio"/> 500名以上1,000名未満 | <input type="radio"/> 1,000名以上5,000名未満 | <input type="radio"/> 5,000名以上 |

問4 本アンケートにご回答頂いている方の、人事採用への関与度をお教えください（あてはまるもの1つにマークをしてください）。

- ☐ 採用の決裁権があり、選考にかかわっている
- ☐ 採用の決裁権はないが、選考にかかわっている
- ☐ 採用時には直接かわらず、情報や意見を収集、提供する立場にある





貴社・貴機関の人事採用についてお伺いします。

問5 貴社・貴機関の、過去3年間における年度当たりの平均的な正規従業員の採用数について、お教えてください（あてはまるもの1つにマークをしてください）。

- ☐ 1～4名 ☐ 5～9名 ☐ 10～14名 ☐ 15～19名 ☐ 20～49名 ☐ 50名以上
☐ 過去3年間に正規従業員は採用しなかった

問6 貴社・貴機関では、大学卒以上の学歴を持つ人材を採用する場合、どのような系統の学問を修めた人物を積極的に採用したいとお考えですか（あてはまるものすべてにマークをしてください）。

- | | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------|---------------------------------|
| <input type="radio"/> 文・人文学 | <input type="radio"/> 社会・国際学（心理学含む） | <input type="radio"/> 法・政治学 | <input type="radio"/> 経済・経営・商学 |
| <input type="radio"/> 教育学（教員養成含む） | <input type="radio"/> 理学 | <input type="radio"/> 工学 | <input type="radio"/> 農・水産・環境学 |
| <input type="radio"/> 医・歯・薬・看護・保健学 | <input type="radio"/> 生活科学 | <input type="radio"/> 情報学 | <input type="radio"/> 芸術・スポーツ科学 |
| <input type="radio"/> 学部や学問系統にはこだわらない | <input type="radio"/> その他 | <input type="text"/> | |

問7以降は、別紙のお茶の水女子大学 共創工学部（仮称）のリーフレット及び概要をご覧の上で、お答えください。

お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）には、以下問7～問11に示す5つの特色があります。それぞれの特色について、あてはまるもの1つにマークをしてください。

問7 工学と人文学・社会科学の知の協働に取り組むこと

- ☐ とても魅力を感じる ☐ ある程度魅力を感じる ☐ あまり魅力を感じない ☐ ほとんど魅力を感じない

問8 専門知を核に、以下の4つの力を育成すること

・社会、文化を含むあらゆる視点から問題点を発見できる力
・課題解決のためのデザイン力とすばやい行動力

・アントレプレナー／イントレプレナーとしての発想力（デザイン思考）
・ステークホルダーとの対話力

- ☐ とても魅力を感じる ☐ ある程度魅力を感じる ☐ あまり魅力を感じない ☐ ほとんど魅力を感じない

問9 社会課題の解決や文化の創造を通じたイノベーションをめざしていること

- ☐ とても魅力を感じる ☐ ある程度魅力を感じる ☐ あまり魅力を感じない ☐ ほとんど魅力を感じない

問10 データサイエンスやデジタル技術・ファブリケーションを学びの柱にしていること

- ☐ とても魅力を感じる ☐ ある程度魅力を感じる ☐ あまり魅力を感じない ☐ ほとんど魅力を感じない

問11 グループワークにより実践的な課題を探究する授業（PBLなど）を重視していること

- ☐ とても魅力を感じる ☐ ある程度魅力を感じる ☐ あまり魅力を感じない ☐ ほとんど魅力を感じない





貴社・貴機関では、お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）を卒業した学生を採用する際に、どのような資質・能力を重視されますか。以下の問12～問24では、それぞれの項目について、あてはまるもの1つにマークをしてください。

問 12 全般的な人格

☐ 非常に重視する ☐ 重視する ☐ やや重視する ☐ あまり重視しない ☐ まったく重視しない

問 13 一般教養

☐ 非常に重視する ☐ 重視する ☐ やや重視する ☐ あまり重視しない ☐ まったく重視しない

問 14 専門知識

☐ 非常に重視する ☐ 重視する ☐ やや重視する ☐ あまり重視しない ☐ まったく重視しない

問 15 領域を超えた学際知識

☐ 非常に重視する ☐ 重視する ☐ やや重視する ☐ あまり重視しない ☐ まったく重視しない

問 16 課題を探索し問題解決する能力

☐ 非常に重視する ☐ 重視する ☐ やや重視する ☐ あまり重視しない ☐ まったく重視しない

問 17 ユニークな発想

☐ 非常に重視する ☐ 重視する ☐ やや重視する ☐ あまり重視しない ☐ まったく重視しない

問 18 必要に応じて自ら学習できる能力

☐ 非常に重視する ☐ 重視する ☐ やや重視する ☐ あまり重視しない ☐ まったく重視しない

問 19 リーダーシップ

☐ 非常に重視する ☐ 重視する ☐ やや重視する ☐ あまり重視しない ☐ まったく重視しない

問 20 語学力や異文化・グローバル化社会に適応する能力

☐ 非常に重視する ☐ 重視する ☐ やや重視する ☐ あまり重視しない ☐ まったく重視しない

問 21 組織や対人関係など自分を取り巻く環境に柔軟に対応する力

☐ 非常に重視する ☐ 重視する ☐ やや重視する ☐ あまり重視しない ☐ まったく重視しない

問 22 適切な情報リテラシーを備えていること

☐ 非常に重視する ☐ 重視する ☐ やや重視する ☐ あまり重視しない ☐ まったく重視しない

問 23 技術革新や新しい社会システムへの対応力

☐ 非常に重視する ☐ 重視する ☐ やや重視する ☐ あまり重視しない ☐ まったく重視しない





問 24 対話や討論などのコミュニケーション力

- ☐ 非常に重視する ☐ 重視する ☐ やや重視する ☐ あまり重視しない ☐ まったく重視しない

問25～問27では、お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）を卒業した学生の採用についてお伺いします。

問 25 お茶の水女子大学「共創工学部 人間環境工学科」「共創工学部 文化情報工学科」（いずれも仮称）を卒業した学生を採用したい
と思いますか（あてはまるもの1つにマークをしてください）。

- ☐ 人間環境工学科の卒業生を採用したい ⇒問 2 6 にお進みください
☐ 文化情報工学科の卒業生を採用したい ⇒問 2 7 にお進みください
☐ 両方の学科の卒業生を採用したい ⇒問 2 6 ・ 2 7 にお進みください
☐ どちらの学科の卒業生も採用したいと思わない ⇒問 2 8 にお進みください

問25で「採用したい」と回答された方に質問します。現時点で、それぞれの学科で採用可能と思われる人数は何人ですか
（それぞれあてはまるもの1つにマークをしてください）。

問 26 人間環境工学科

- ☐ 1人 ☐ 2人 ☐ 3人 ☐ 4人 ☐ 5人以上 ☐ 人数は未確定

問 27 文化情報工学科

- ☐ 1人 ☐ 2人 ☐ 3人 ☐ 4人 ☐ 5人以上 ☐ 人数は未確定

問 28 お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）について、期待する点やご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

問 29 最後に、よろしければ貴社・貴機関名をお教えてください。なお、こちらはどの企業・団体にご返送頂いたかを把握するための
のみご質問です。アンケートの回答は統計的に処理され、特定の企業が識別できる情報として公表されることはありません。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。



工学を力に、ともに未来をつくる。

国立大学法人

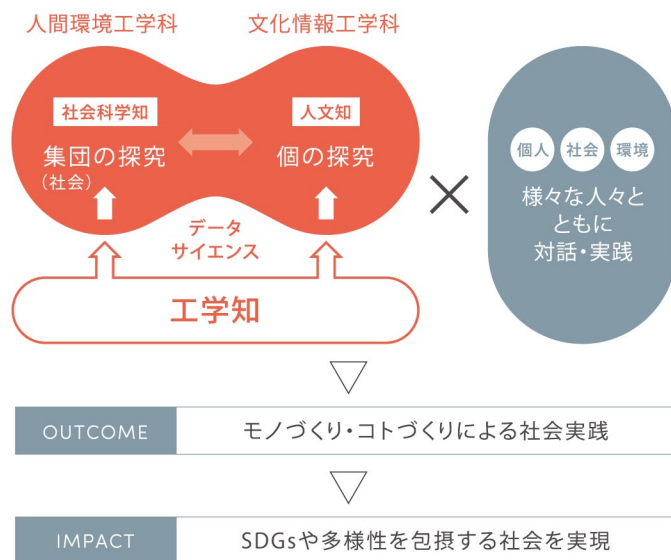
お茶の水女子大学 共創工学部

Ochanomizu University Faculty of Transdisciplinary Engineering

2024年4月設置構想中

この構想は決定事項ではありません。学部・学科設置は予定であり、今後変更されることもありますので、ご注意ください。

テクノロジーは私たちの社会や文化に欠かせないものとなり、未来の創造に大きな役割を果たします。環境をはじめ、テクノロジーが取り組む課題には、人文学や社会科学からの視点の重要性が増しています。共創工学部には、工学と人文学・社会科学の知が協働し、共に未来の環境、社会、文化を創るという意味が込められています。また、協働を進める仕組みがデータサイエンスだと考えています。ここで学んだ学生が、将来、さまざまな垣根を越え、多様な人々を巻き込み、新たな意味や価値を創造していくことを願っています。



■ 共創工学部が設けるふたつの学科

人間環境工学科

人間環境工学科は、人間と社会に密接に関わる課題として、**人の健康と安全、住まいと建築のデザイン、都市の衛生と持続可能な環境、生活を支える材料**、などを扱います。各領域でモノや仕組みを工学的に設計するのに不可欠な工学専門知と、社会に実装・普及するために不可欠な社会科学知の協働により、持続可能な社会の構築に向けたイノベーションを目指しています。

取得学位

学士(工学)

人間領域: デザインとテクノロジー、生体工学

建築領域: 建築計画論、設計製図演習、建築史

環境領域: 環境衛生学、環境評価学、環境シミュレーション演習

材料領域: 材料有機化学、材料とデザイン、機器分析演習

主な科目

文化情報工学科

文化情報工学は、人文知とデータサイエンスの相互作用から生まれる新しい工学です。工学は、未知のものをつくるという点では、芸術や文学(アート)と同じです。文化情報工学は、**人文学をもとに、「一つしかないもの(個)」を尊重し、デジタル情報を生成・分析し、情報・工学技術を用いて、その価値の理解と創造**を行います。工学と人文学の双方が学べる学科です。

取得学位

学士(文化情報工学)

工学科目: データサイエンス(基礎・中級・上級)、データベース論、

コンピュータネットワークなど

人文学科目: 地理情報学、歴史情報学、言語情報学、文化情報学、

芸術情報学、人文各領域科目(概論、講義、演習)

主な科目

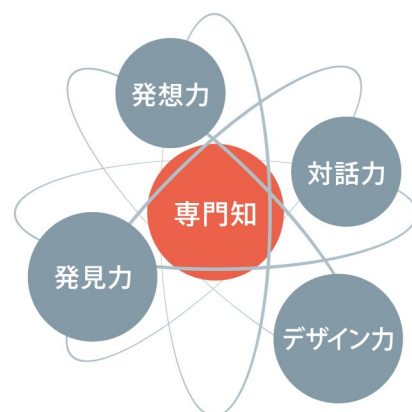
■ 共創工学部を目指す新たな知

テクノロジーの未来を考えると次に次のことが大事だと考えています。

- ・多様な人々を包摂する社会、生活、環境、文化の視点を持つこと。
- ・アイデアを形にし設計するとき、社会に広める仕組みを含めてデザインすること。
- ・その際、データサイエンスを用いた分析評価など、デジタル技術を駆使できること。

共創工学部では、こうした新しい工学を目指しています。それには、それぞれの工学専門分野の知を深めながら、同時に、4つの力を磨く必要があると考えます。

- ① 社会、文化を含むあらゆる視点から問題点を発見できる力(発見力)
- ② 既存の視点にはない新たな発想で解決を探る力(発想力)
- ③ アイデアを具現化し設計する力(デザイン力)
- ④ それを多様な人々とシェアし、協働する力(対話力)



このような学びからイノベーションを創造し、社会での実践に結びつけ、持続可能な社会を実現することが、共創工学部を目指す新たな知です。

■ともに描く学びの地図



■あなたはどんなキャリアを目指す？

人間環境工学科
〈環境／建築〉

SDGsの実現に取り組む技術者・デザイナー

デザイン思考とデータサイエンスを駆使し、環境との共生を目指した豊かな生活空間をデザインする。

関連科目 環境シミュレーション演習・都市のデザイン
環境工学実験実習

人間環境工学科
〈人間／材料〉

ジェンダー・イノベーションに挑むエンジニア

男性視点の技術開発に、あらゆる人々の違いへの配慮を加えることで、より安全安心な仕組みを提案する。

関連科目 身体形質と文化・デザインとテクノロジー・生体工学

文化情報工学科
〈芸術／言語〉

芸術・文化に新たな光をあてる
博物館学芸員／アートマネジメント

芸術・文化作品の研究にデータサイエンスを活用し、テクノロジーを活かすことで新たな解釈や表現を生み出す。

関連科目 コンピュータビジョン・言語情報学・文化情報学

文化情報工学科
〈地理／歴史〉

情報・データを駆使する
データサイエンティスト／公務員

社会や文化に関わる多様な情報・データを科学的に分析し、課題の解決策を具体的に提示する。

関連科目 データマイニング・地理情報学・歴史情報学

■ アドミッション・ポリシー

お茶の水女子大学共創工学部は、工学専門領域が連携しながら、人文学・社会科学と協働し、新しい技術やシステムや文化を創り、かつ、社会実践を通じて新たな価値を創成することのできる女性リーダーの育成を目指します。自然科学・工学と人文学・社会科学の協働、データサイエンスやICT(情報通信技術)に強い興味を持ち、科学技術を用いた社会や文化のイノベーションの推進に意欲をもつ学生を求めます。

■ 入学試験情報

□ 入学定員 ※定員は予定であり、今後、変更することもあります。

人間環境工学科		26人	
一般選抜（前期）	19人	一般選抜（後期）	5人
総合型選抜	2人	学校推薦型選抜	—
第3年次編入学	3人	※第3年次編入学は2026年度入学より開始 します。	

文化情報工学科		20人	
一般選抜（前期）	14人	一般選抜（後期）	—
総合型選抜	若干名	学校推薦型選抜	6人

※総合型選抜の募集人員は一般選抜（前期）に含まれます。

■ 学費情報 (令和4年度現在)

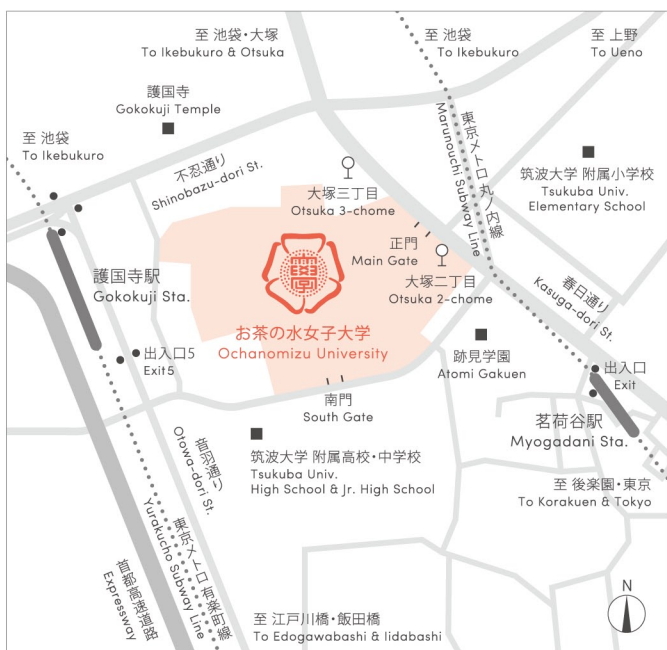
入学料(予定額)	282,000円	授業料(予定額)	前期分 267,900円(年額 535,800円)	※入学時および在学中に授業料の改訂が行われた場合は、改訂時から、新しい授業料が適用されます。
----------	----------	----------	---------------------------	--

■ 資格

○博物館学芸員 ○地域調査士 ○GIS学術士 ○一級建築士受験資格 ○二級建築士受験資格(建築士受験資格は人間環境工学科のみ)

■ 想定される進路

企業(開発・研究職、企画職、情報通信コンサルティング、金融・保険、流通・サービス、新聞・放送・出版、教育・文化、製造など)、官公庁、大学院、一級建築士



- 東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅下車 徒歩7分
- 東京メトロ有楽町線「護国寺」駅下車 徒歩8分
- 都営バス「大塚二丁目」停留所より 徒歩1分

学生寮

- ・音羽館(2022年新築、キャンパス内、450名、個室)
- ・SCC寮(大学より徒歩3分、50名、ルームシェア型)

お茶の水女子大学 学部・学科構成(2024年度以降、予定)

文教育学部 人文科学科/言語文化学科/人間社会科学科/芸術・表現行動学科
理学部 数学科/物理学科/化学科/生物学科/情報科学科
生活科学部 食物栄養学科/人間生活学科/心理学科
共創工学部 人間環境工学科/文化情報工学科
大学院人間文化創成科学研究科

お問い合わせ先

工学系学部設置準備室

E-mail: engineering@cc.ocha.ac.jp



国立大学法人お茶の水女子大学

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

<https://www.ocha.ac.jp>

お茶の水女子大学 共創工学部（仮称） 設置構想についての採用意向アンケート調査

（対象：採用ご担当者様）

1ページ目（全6ページ）

お茶の水女子大学は、工学と人文学・社会科学の知を協働し、社会・文化のイノベーションを進める人材を育成するため、令和6（2024）年度4月に、「**共創工学部 人間環境工学科／文化情報工学科**」（仮称）の設置を構想しております。本学では、このアンケート調査を通して、本学の卒業・修了生の採用につきましてご高配を頂いております皆様からご意見を賜り、広く社会に貢献できる人材輩出を行って参りたいと考えております。

なお、ご回答頂いた皆様から得られました情報は、共創工学部（仮称）の設置構想に係る統計資料並びに、文部科学省への提出書類としてのみ活用させていただきます。アンケートの回答は統計的に処理され、特定の企業が識別できる情報として、公表されることはありません。

何卒ご協力のほど、謹んでお願い申し上げます。

※本アンケート調査は、お茶の水女子大学から委託された第三者機関・株式会社高等教育総合研究所が実施しています。

※本アンケートに記載されている共創工学部（仮称）に関する事項は予定であり、内容が変更になる可能性があります。

次へ

お茶の水女子大学 共創工学部（仮称） 設置構想についての採用意向アンケート調査

（対象：採用ご担当者様）

2ページ目（全6ページ）

貴社・貴機関およびアンケートへの回答をご担当頂いている方についてお伺いします。

問1 貴社・貴機関の主たる所在地をお答えください。 **必須**

選択してください

問2 貴社・貴機関の業種についてお答えください。 **必須**

選択してください

問3 貴社・貴機関の従業員数（正規従業員数）についてお答えください。 **必須**

選択してください

問4 このアンケートにご回答頂いている方の、人事採用への関与度をお教えてください。 **必須**

- ☐ 採用の決裁権があり、選考にかかわっている
- ☐ 採用の決裁権はないが、選考にかかわっている
- ☐ 採用時には直接かわらず、情報や意見を収集、提供する立場にある

次へ

戻る

お茶の水女子大学 共創工学部（仮称） 設置構想についての採用意向アンケート調査

（対象：採用ご担当者様）

3ページ目（全6ページ）

貴社・貴機関の人事採用についてお伺いします。

問5 貴社・貴機関の過去3年間における年度当たりの平均的な正規従業員の採用数について、お教えてください。 **必須**

選択してください

問6 貴社・貴機関では、大学卒以上の学歴を持つ人材を採用する場合、どのような系統の学問を修めた人物を積極的に採用したいとお考えですか。 **必須**

☐ 文・人文学

☐ 社会・国際学（心理学含む）

☐ 法・政治学

☐ 経済・経営・商学

☐ 教育学（教員養成含む）

☐ 理学

☐ 工学

☐ 農・水産・環境学

☐ 医・歯・薬・看護・保健学

☐ 生活科学

☐ 情報学

☐ 芸術・スポーツ科学

☐ 学部や学問系統にはこだわらない

☐ その他

次へ

戻る

お茶の水女子大学 共創工学部（仮称） 設置構想についての採用意向アンケート調査

（対象：採用ご担当者様）

4ページ目（全6ページ）

問7以降は、以下のお茶の水女子大学 共創工学部（仮称）のリーフレット及び概要をご覧の上で、お答えください

説明

共創工学部（仮称）リーフレット



テクノロジーは私たちの社会や文化に欠かせないものとなり、未来の創造に大きな役割を果たします。環境をはじめ、テクノロジーが取り組む課題には、人文学や社会科学からの視点の重要性が増しています。共創工学部には、工学と人文学・社会科学の知が協働し、共に未来の環境、社会、文化を創るという意味が込められています。また、協働を進める仕組みがデータサイエンスだと考えています。ここで学んだ学生が、将来、さまざまな垣根を越え、多様な人々を巻き込み、新たな意味や価値を創造していくことを願っています。

■共創工学部が設けるふたつの学科

人間環境工学科

人間環境工学科は、人間と社会に密着する経験として、人の健康と安全、住まいと健康のデザイン、都市の再生と持続可能な環境、生活を変える材料、などを扱います。各領域でモノや仕組みを工学的に設計するに不可欠な工学専門知と、社会に貢献・波及するために不可欠な社会科学知の協働により、持続可能な社会の構築に向けたイノベーションを創出しています。

学位	学士(工学)
卒業科目	人間環境デザインとテクノロジー、生体工学 建築設計・建築計画論、設計製図法、建築法 環境計画・環境衛生学、環境計画学、環境シミュレーション演習 材料計画・材料有機化学、材料デザイン、環境分析演習

文化情報工学科



文化情報工学科

文化情報工学科は、人文知とデータサイエンスの相互作用から生まれる新しい工学です。工学は、未知のものをつくるという点では、芸術や文学(アート)と同じです。文化情報工学は、人文学をもとに、「一つしかないもの(個)」を尊重し、デジタル情報を生成・分析し、情報・工学技術を用いて、その価値の理解と創造を行います。工学と人文学の双方が学べる学科です。

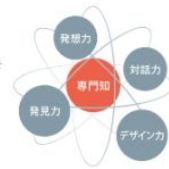
学位	学士(文化情報工学)
卒業科目	工学科目: データサイエンス(基礎・応用・上級)、データベース論、コンピュータネットワークなど 人文科目: 地理情報学、歴史情報学、言語情報学、文化情報学、情報情報学、人文情報科目(基礎、演習、応用)

■共創工学部が目指す新たな知

テクノロジーの未来を考えるときに次のことが大事だと考えています。
・多様な人々を包括する社会、生活、環境、文化の視点を持つこと。
・アイデアを形にし設計するとき、社会に広める仕組みをきめてデザインすること。
・その際、データサイエンスを用いた分析評価など、デジタル技術を活用できること。

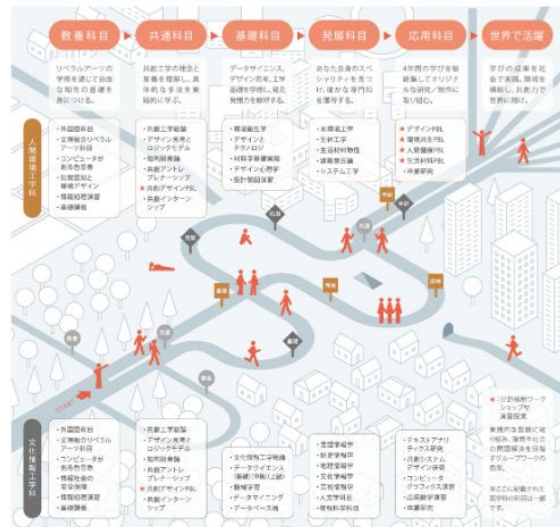
共創工学部では、こうした新しい工学を目指しています。それには、それぞれの工学専門分野の知を深めながら、同時に、4つの力を磨く必要があると考えます。

- ① 社会、文化を含むあらゆる視点から問題点を発見できる力(発見力)
- ② 既存の視点にはない新たな発想で解決を探る力(発想力)
- ③ アイデアを具現化し設計する力(デザイン力)
- ④ それを多様な人々とシェアし、協働する力(対話力)



このような学びがイノベーションを創造し、社会での実践に結びつけ、持続可能な社会を実現することが、共創工学部が目指す新たな知です。

■ともに描く学びの地図



■あなたはどんなキャリアを目指す?

人間環境工学科 (環境・建築)	SDGsの実現に取り組む技術者・デザイナー デザイン思考とデータサイエンスを駆使し、環境との共生を目指した豊かな生活空間をデザインする。 関連科目: 環境シミュレーション演習・都市のデザイン 環境工学実習	文化情報工学科 (情報・生活)	芸術・文化に新たな光をあてる 博物館学芸員/アートマネジメント 芸術・文化作品の研究にデータサイエンスを活用し、テクノロジーを活かすことで新たな解釈や表現を生み出す。 関連科目: コンピュータビジョン・言語情報学・文化情報学
人間環境工学科 (人間・材料)	ジェンダー・イノベーションに挑むエンジニア 男性偏りの技術開発に、あらゆる人々の違いへの配慮を加えることで、より安全安心な仕組みを提案する。 関連科目: 身体形態と文化・デザインとテクノロジー・生体工学	文化情報工学科 (情報・歴史)	情報・データを駆使する データサイエンティスト/公務員 社会や文化に関わる多様な情報・データを科学的に分析し、課題の解決方法を具体的に提示する。 関連科目: データマイニング・地理情報学・歴史情報学

■アドミッション・ポリシー

お茶の水女子大学共創工学部は、工学専門領域で活躍しながら、人文・社会科学と協働し、新しい技術やシステムや文化を創り、かつ、社会実践を通じて新たな価値を創成することのできる女性リーダーの育成を目指します。自然科学・工学と人文・社会科学の協働、データサイエンスやICT（情報通信技術）に強い興味を持ち、科学技術を用いた社会や文化のイノベーションの推進に意欲をもつ学生を求めます。

■入学試験情報

□入学定員 定員数は年度により、今後、変更する可能性があります。

人間環境工学科			文化情報工学科		
一般選抜(前期)	19人	一般選抜(後期)	14人	一般選抜(後期)	—
総合型選抜	2人	学校推薦型選抜	若干名	学校推薦型選抜	6人
第3年次編入学	3人				

■学費情報 (令和4年度推定)

入学料(予定)	授業料(予定)	前期分	267,800円(年間 535,800円)
---------	---------	-----	-----------------------

■資格

○博物館学芸員 ○地域調査士 ○GIS学術士 ○一級建築士受験資格 ○二級建築士受験資格(建築士受験資格は人間環境工学科のみ)

■想定される進路

企業(開発・研究職、企画職、情報通信コンサルティング、企画・保険、流通・サービス、新聞・放送・出版、教育・文化、製造など)、官公庁、大学院、一級建築士

●東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅下車 徒歩5分
●東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅下車 徒歩5分
●都営バス丸の内線「茗荷谷」駅下車 徒歩5分

学生寮

- ・学生寮(2023年度版、キャンパス内、450名、個室)
- ・5CC寮(学生より募集3名、50名、ルームシェア型)

お茶の水女子大学 学部・学科編成(2024年度以降、予定)

文教育学部 人文科学科/言語文化学科/人間社会科学科/芸術・表現行動学科
理学部 数学科/物理学科/化学科/生物学科/情報科学科
生活科学部 食物栄養学科/人間生活学科/心療学科
共創工学部 人間環境工学科/文化情報工学科
大学院人間文化創成科学研究科

お問い合わせ先
工学系学部設置事務局
E-mail: engwing@tc.ac.jp

国立大学法人お茶の水女子大学
〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1
https://www.tc.ac.jp

共創工学部(仮称)概要

お茶の水女子大学
共創工学部 人間環境工学科/文化情報工学科 **仮称**
令和6(2024)年4月開設に向け、設置構想中

概要

開設時期 令和6(2024)年4月
開設場所 東京都文京区大塚2-1-1
修業年限 4年

入学定員(学年のみ)
人間環境工学科 26名(収容定員 110名)
文化情報工学科 20名(収容定員 80名)

取得学位
人間環境工学科 学士(工学)
文化情報工学科 学士(文化情報工学)

アクセス

●東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅徒歩5分
●都営バス丸の内線「茗荷谷」駅徒歩5分
●都営バス丸の内線「茗荷谷」駅徒歩5分

養成する人材像 共創工学部(仮称)では、以下のような能力を備えた人材を養成します。

●人間環境工学科
モノや仕組みを工学的に設計するために必要な工学専門知識と、社会に実装・普及するために不可欠な社会科専門知識により、持続可能な社会の構築に向けたイノベーションを行うことができる人材

●文化情報工学科
人文系を中心とし、「一つしかないもの(個)」を尊重し、デジタル情報を生かす・分析し、情報・工学技術を用いて、その価値の発掘と応用を行うことができる人材

カリキュラムの特色

人間環境工学科
文化情報工学科

共通科目
基礎科目
発展科目
応用科目

卒業後の進路 共創工学部(仮称)を卒業した学生は、以下のような進路での活躍が期待されます。

企業(開発・研究職、企画職、情報通信コンサルティング、企画・保険、流通・サービス、新聞・放送・出版、教育・文化、製造など)、官公庁、大学院、一級建築士 など

取得可能な資格 当該学部(仮称)では、以下のような資格が取得可能です。

○博物館学芸員 ○地域調査士 ○GIS学術士 ○一級建築士受験資格 ○二級建築士受験資格

初年次納入金

入学料 282,000円 / 授業料等 535,800円 / 初年次納付金合計 817,800円

併合する大学

併合する大学

大学	併合する大学	併合する大学	併合する大学	併合する大学	併合する大学	併合する大学
人間環境工学科	人間環境工学科	人間環境工学科	人間環境工学科	人間環境工学科	人間環境工学科	人間環境工学科
文化情報工学科	文化情報工学科	文化情報工学科	文化情報工学科	文化情報工学科	文化情報工学科	文化情報工学科

次へ

戻る

お茶の水女子大学 共創工学部（仮称） 設置構想についての採用意向アンケート調査

（対象：採用ご担当者様）

5ページ目（全6ページ）

問7 お茶の水女子大学共創工学部（仮称）には、下表の左列に示した5つの特色があります。それぞれの特色について、あてはまるもの1つにマークをしてください。

必須

	とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	ほとんど魅力を感じない
工学と人文・社会科学の知の協働に取り組むこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
専門知を核に、発見・発想・デザイン・対話の4つの力（※1）を育成すること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
社会課題の解決や文化の創造を通じたイノベーションをめざしていること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
データサイエンスやデジタル技術・ファブリケーションを学びの柱にしていること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
グループワークにより実践的な課題を探究する授業（PBLなど）を重視していること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※1 具体的には以下の4つの力を指します。

- ・社会、文化を含むあらゆる視点から問題点を発見できる力
- ・アントレプレナー／イントレプレナーとしての発想力（デザイン思考）
- ・課題解決のためのデザイン力とすばい行動力
- ・ステークホルダーとの対話力

問8 貴社・貴機関では、共創工学部（仮称）を卒業した学生を採用する際に、どのような資質・能力を重視されますか。下表の左列に示したそれぞれの項目について、あてはまるもの1つにマークをしてください。 **必須**

	非常に重視 する	重視する	やや重視す る	あまり重視 しない	まったく重 視しない
全般的な人格	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
一般教養	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
専門知識	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
領域を超えた学際知識	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
課題を探索し問題解決する能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ユニークな発想	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
必要に応じて自ら学習できる能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
リーダーシップ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
語学力や異文化・グローバル化社会に適応する能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
組織や対人関係など自分を取り巻く環境に柔軟に対応する力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
適切な情報リテラシーを備えていること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
技術革新や新しい社会システムへの対応力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
対話や討論などのコミュニケーション力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

戻る

お茶の水女子大学 共創工学部（仮称） 設置構想についての採用意向アンケート調査

（対象：採用ご担当者様）

6ページ目（全6ページ）

問9～問10ではお茶の水女子大学 共創工学部（仮称）
卒業生の採用についてお伺いします。

説明

問9 お茶の水女子大学「共創工学部 人間環境工学科」「共創工学部 文化情報工学科」（いずれも仮称）を卒業した学生を採用したいと思いませんか。 **必須**

- ☐ 人間環境工学科の卒業生を採用したい
- ☐ 文化情報工学科の卒業生を採用したい
- ☐ 両方の学科の卒業生を採用したい
- ☐ どちらの学科の卒業生も採用したいと思わない

お茶の水女子大学 共創工学部（仮称）について、期待する点やご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。 **任意**

最後に、よろしければ貴社・貴機関名をお教えてください。 **任意**

なお、こちらはどの企業・団体にご返送頂いたかを把握するためののみのご質問です。アンケートの回答は統計的に処理され、特定の企業が識別できる情報として公表されることはありません。

☐

私はロボットではありません



reCAPTCHA

プライバシー・利用規約

入力内容を確認

戻る